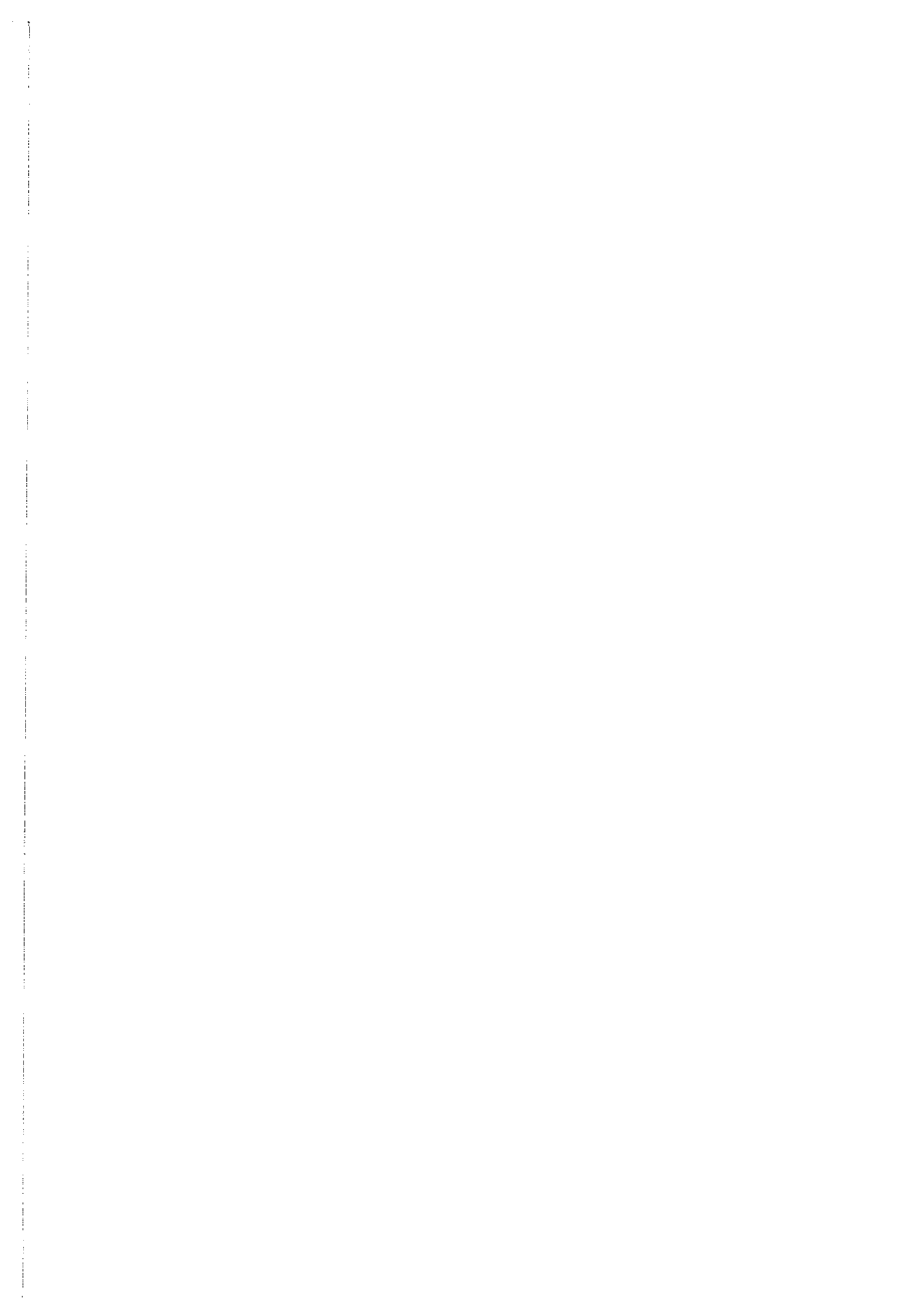


平成一〇年三月 第六集

大阪商業大学比較地域研究所資料目録



凡例

- 一 本目録は「大阪商業大学比較地域研究所資料目録」第六集として撰津国嶋上郡富田村小方家文書、和泉国泉郡千原村文書、河内国洪川郡西足代村米沢家文書・同国若江郡長田村村上家文書・同国志紀郡弓削村清水家文書・仏光寺文書・靈源寺文書・大阪府中河内郡長吉村文書・滋賀県高島郡文書・雑文書を収めた。
- 一 史料は内容・性格に応じて大・中・小項目に分類した。各項目の配列は概ね年代順にし、年代未詳については、年代が明白な史料群のあとに配列した。
- 一 目録の記載欄は原則として、(一)表題、(二)作成者または差出人、(三)宛名、(四)作成年月日、(五)数量、(六)番号の順とした。
- 一 表題は原題のある分についてはこれを採り、原題の無い史料あるいは一札・覚等のように内容のわかりにくい史料には適宜仮名し(一)を付した。なお、変体・異体・略字などはなるべく常用漢字に改めた。
- 一 作成者または差出人および宛名が二名以上の場合は、二名の他何名と記入した。
- 一 作成者・差出人・宛名を推定した時には(一)を付した。
- 一 宛名には「宛」を末尾に表示した。
- 一 作成年代は年月日・干支(干支については特別な場合を除き省略した)から適当に採用した。また推定年代には(一)を付した。
- 一 表題などでの誤字や断定できない場合等は筆写要領に従った。
- 一 巻末に簡単な解題をつけた。

目次

凡例

〔撰津国嶋上郡富田村小方家文書目録〕

分類項目表

目録

〔和泉国泉郡千原村文書目録〕

分類項目表

目録

〔河内国渋川郡西足代村米沢家文書目録、同国若江郡長田村村上家文書目録、同国志紀郡弓削村清水家文書目録、

仏光寺文書・靈源寺文書・大阪府中河内郡長吉村文書・滋賀県高島郡文書・雑文書目録〕

分類項目表

目録

解題

写真

一

三

七

七

五

七

七

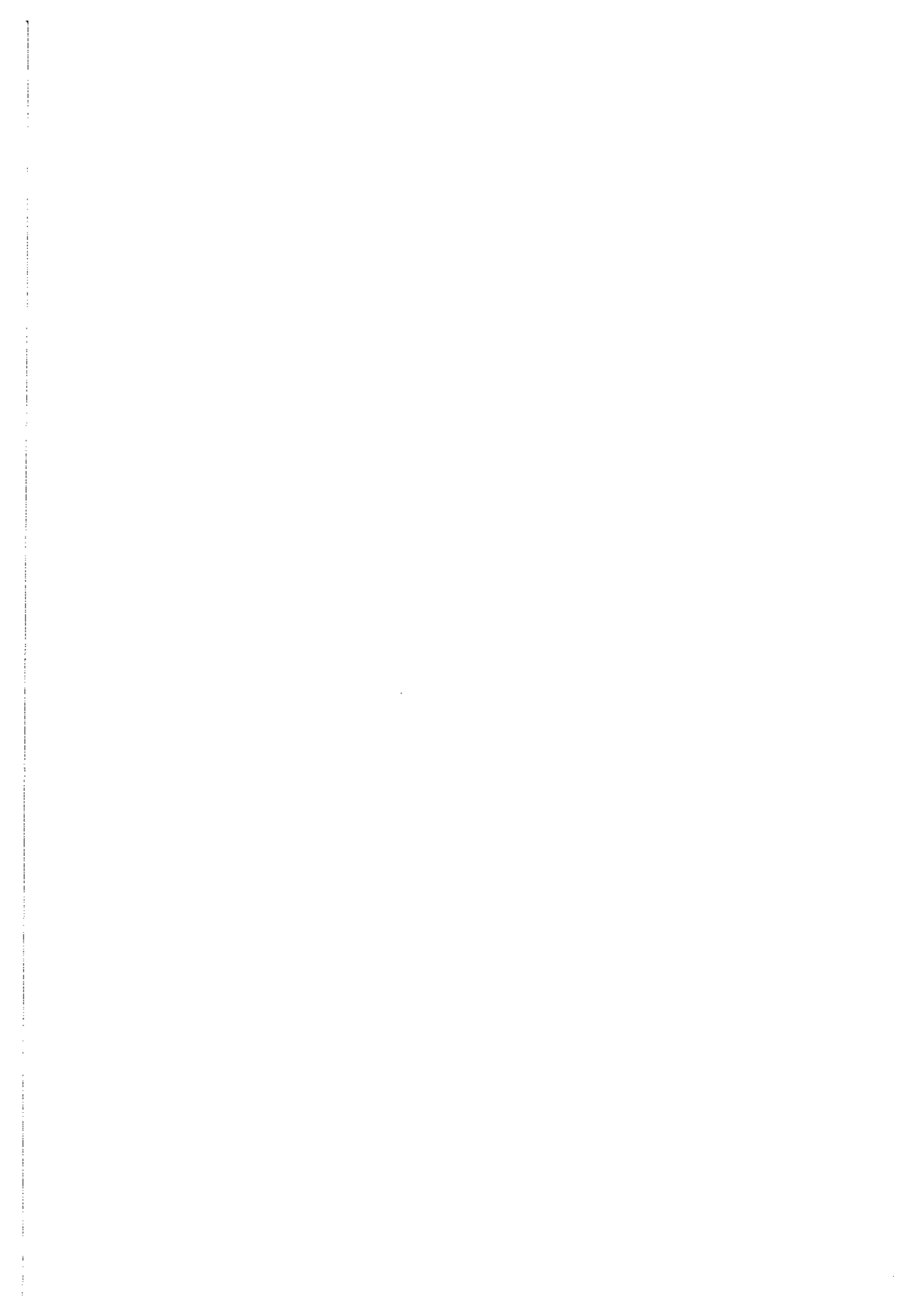
七

七

一〇

三四

撰津国嶋上郡富田村小方家文書目錄



分類項目表

A		租税	
1	検見 検見帳、内見帳、損引帳、平均帳、皆無帳、 鬮取帳	三	三
2	定免 免定、免割帳	〇	〇
3	石代納 十分一銀納	三	三
4	納米 蔵入引込帳、蔵場帳、蔵場買物帳、津出帳、 駄賃払帳、上乘、蔵詰入用帳、小入用帳、 納米覚	三	三
5	正税 皆済目録、勘定目録、下作勘定帳、小前帳、 作訳帳	六	六
6	諸役 国役	三	三
B		村	
7	支配	三	三
C		貸借	
8	触書、その他 村況 村明細、村絵図、寺社帳	三	三
9	土地 検地帳、地並帳、その他	三	三
10	戸口 宗門改帳、人別請状、五人組帳、牛馬員数帳、 印鑑帳	三	三
11	村政 銀方帳、立会払帳、役米割目録、役米銀取帳、 役米銀渡帳、役米掛屋帳、万覚帳、入用帳、 願書、覚書、人足帳	三	三
12	治安 犯罪、災害、訴訟、死亡	三	三
13	金融 借金、質物、譲渡、講	三	三
D		普請	
14	治水	三	三

堤、樋、井関、溝

15 建築願書、覚書…………… 三

E 社会…………… 三

16 家酒造業、家計、書簡、覚書…………… 三

17 習俗儀礼、その他…………… 三

F 雑…………… 四

18 算用書請求書、受取書、勘定書、算用書…………… 四

河内国讃良郡岡山村山口家文書

1 租税納米、石代納、証書…………… 四

2 村政村明細、願書、上納金、訴訟、教育、廻状…………… 四

3 社会家計、書簡、信仰、娯楽、職業、包紙…………… 五

4 雑請求書、領収書、勘定書、算用書、添状、依頼書、覚書…………… 五

河内国讃良郡灰塚村中川家文書

1 金融銀行、郵便為替、講…………… 五

2 通信郵便物受領証、書簡…………… 五

3 租税年貢取立帳…………… 五

4 雑算用書類…………… 五

雑

1 和州嶋野村文書…………… 五

2 その他…………… 五

摂津国嶋上郡富田村小方家文書目録

おがた

租 税

検 見

検 見 帳

摂津国嶋上郡富田庄酉年検見引高帳 富田庄庄屋惣右衛門・七右衛門・他四名 御代官宛 元禄六年一〇月 一冊 二五

戌年立毛検見中毛下毛木綿之帳 摂津嶋上郡富田村 元禄七年九月 一冊 二〇

内 見 帳

摂津国嶋上郡富田村当米秋立毛御見分指出シ 摂津嶋上郡富田村庄屋左衛門・七右衛門・他一名 雨宮庄九郎宛 元禄一六年九月 一冊 三

当未年立毛内見位付帳 富田村 雨宮庄九郎・雨宮源次郎宛 元禄一六年九月 一冊 三

午立毛内見寄帳 摂津嶋上郡富田村庄屋嘉兵衛小堀数馬宛 宝曆一二年九月 一冊 六

合毛立毛内見帳一番 摂津嶋上郡富田村庄屋嘉兵衛組 宝曆一二年九月 一冊 六

合毛二番帳手本帳 宝曆一二年 一冊 六

合毛三番帳手本帳 宝曆一二年 一冊 六

検見

丑之立毛内見帳壹番 摂津嶋上郡富田村庄屋嘉兵衛 明和六年九月 一冊 二五

(丑之立毛二番帳・同四番帳他) 摂津嶋上郡富田村庄屋嘉兵衛 小堀数馬様御役所宛 明和六年九月 一冊 五

丑之立毛三番帳 摂津嶋上郡富田村庄屋嘉兵衛 明和六歳九月 一冊 二五

丑立毛内見寄帳 摂津嶋上郡富田村庄屋嘉兵衛組 小堀数馬様御役所宛 明和六年九月 一冊 二〇

寅立毛内見帳一番 摂津嶋上郡富田村庄屋新右衛門 明和七年九月 一冊 五

寅立毛内見帳二番 摂津嶋上郡富田村庄屋新右衛門 明和七年六月 一冊 六

寅立毛内見帳三番 摂津嶋上郡富田村庄屋新右衛門 明和七年九月 一冊 五

寅立毛内見帳四番 摂津嶋上郡富田村庄屋新右衛門 明和七年九月 一冊 六

寅立毛内見帳五番 摂津嶋上郡富田村庄屋新右衛門 明和七年九月 一冊 六

寅立毛内見帳六番 摂津嶋上郡富田村庄屋新右衛門 明和七年九月 一冊 六

寅立毛内見帳七番 摂津嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 明和七年九月 一冊 五

寅立毛内見寄帳 門 小堀数馬様御役所宛 明和七年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	六
卯立毛内見帳一番 明和八年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	六
卯立毛内見帳二番 明和八年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	六
卯立毛内見帳三番 明和八年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	六
卯立毛内見帳四番 明和八年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	六
卯立毛内見帳五番 明和八年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	六
卯立毛内見帳六番 明和八年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	六
卯立毛内見帳七番 小堀数馬様御役所宛 明和八年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	六
卯立毛内見寄帳 小堀数馬様御役所宛 明和八年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	六
辰立毛内見帳壹 明和九年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三
辰立毛内見帳貳 明和九年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三
辰立毛内見帳參 明和九年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三
辰立毛内見帳肆 明和九年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三
辰立毛内見帳伍 明和九年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三

辰立毛内見帳六 明和九年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三
辰立毛内見帳七 小堀数馬様御役所宛 明和九年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三
辰立毛内見寄帳 明和九年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三
巳立毛内見帳一 九月	富田村庄屋新右衛門	一冊	三
巳立毛内見帳二 九月	富田村庄屋新右衛門	一冊	三
巳立毛内見帳三 九月	富田村庄屋新右衛門	一冊	三
巳立毛内見帳四 九月	富田村庄屋新右衛門	一冊	三
巳立毛内見帳五 九月	富田村庄屋新右衛門	一冊	三
巳立毛内見帳六 九月	富田村庄屋新右衛門	一冊	三
巳立毛内見帳七 馬様御役所宛 安永二年九月	富田村庄屋新右衛門	一冊	三
巳立毛内見寄帳 小堀数馬様御役所宛 安永二年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	七
午立毛内見帳壹番 安永三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三
午立毛内見帳貳番 安永三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三
午立毛内見帳參番 安永三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三

午立毛内見帳四番 衛門 安永三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	二六
午立毛内見帳五番 衛門 安永三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	二五
午立毛内見帳六番 衛門 安永三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	二四
午立毛内見帳七番 衛門 小堀數馬様御役所宛 安永三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	二三
午立毛内見帳八番 衛門 小堀數馬様御役所宛 安永三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	二二
申立毛内見帳一番 衛門 安永五年一〇月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	二一
申立毛内見帳二番 衛門 安永五年一〇月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	二〇
申立毛内見帳三番 衛門 安永五年一〇月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一九
申立毛内見帳四番 衛門 安永五年一〇月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一八
申立毛内見帳五番 衛門 安永五年一〇月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一七
申立毛内見帳六番 衛門 安永五年一〇月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一六
申立毛内見帳七番 衛門 小堀數馬様御役所宛 安永五年一〇月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一五
申立毛内見帳八番 衛門 小堀數馬様御役所宛 安永五年一〇月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一四

西立毛内見帳二番 衛門 安永六年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一三
西立毛内見帳三番 衛門 安永六年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一二
西立毛内見帳四番 衛門 安永六年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一一
西立毛内見帳五番 衛門 安永六年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	一〇
西立毛内見帳六番 衛門 安永六年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	〇九
西立毛内見帳七番 衛門 小堀數馬様御役所宛 安永六年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	〇八
西立毛内見帳八番 衛門 小堀數馬様御役所宛 安永六年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	〇七
西立毛内見帳九番 衛門 安永七年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	〇六
西立毛内見帳十番 衛門 安永七年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	〇五
西立毛内見帳十一番 衛門 安永七年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	〇四
西立毛内見帳十二番 衛門 安永七年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	〇三
西立毛内見帳十三番 衛門 安永七年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	〇二
西立毛内見帳十四番 衛門 安永七年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右	一冊	〇一

檢見

新檢寅立毛内見帳二番 新右衛門 天明二年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	壹	卯立毛内見寄帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 天明三年九月	一冊	二壹
新檢寅立毛内見帳三番 新右衛門 天明二年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	壹	辰立毛内見帳改卷 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明四年九月	一冊	貳
新檢寅立毛内見帳四番 新右衛門 天明二年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	貳	辰立毛内見帳式 庄屋新右衛門 天明四年九月	一冊	二貳
新檢寅立毛内見帳五番 新右衛門 天明二年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	叁	辰立毛内見帳三 庄屋新右衛門 天明四年九月	一冊	叁
新檢寅立毛内見帳六番 新右衛門 天明二年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	叁	辰立毛内見帳四 庄屋新右衛門 天明四年九月	一冊	叁
新檢寅立毛内見帳七番 新右衛門 天明二年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	肆	辰立毛内見帳五 庄屋新右衛門 天明四年九月	一冊	肆
寅立毛内見寄帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 天明二年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	二肆	辰立毛内見帳六 庄屋新右衛門 天明四年九月	一冊	肆
新檢卯立毛内見帳一番 新右衛門 天明三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	貳	辰立毛内見帳七 庄屋新右衛門 天明四年九月	一冊	肆
新檢卯立毛内見帳二番 新右衛門 天明三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	貳	辰立毛内見寄帳 庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 天明四年九月	一冊	肆
新檢卯立毛内見帳三番 新右衛門 天明三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	叁	五社野内見帳 大株 天明四年九月	一冊	二
新檢卯立毛内見帳四番 新右衛門 天明三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	叁	巳立毛内見帳壹 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明五年九月	一冊	二
新檢卯立毛内見帳五番 新右衛門 天明三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	肆	巳立毛内見帳二 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明五年九月	一冊	三
新檢卯立毛内見帳六番 新右衛門 天明三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	肆	巳立毛内見帳三 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明五年九月	一冊	三
新檢卯立毛内見帳七番 新右衛門 天明三年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋	一冊	伍	巳立毛内見帳四 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明五年九月	一冊	三
巳立毛内見帳六 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明五年九月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	二伍	巳立毛内見帳五 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明五年九月	一冊	肆

巳立毛内見帳七 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明五年九月 一冊 五九
 新檢巳立毛内見寄帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明五年九月 一冊 三三
 年々内見野帳 大株 天明五年巳九月 一冊 三三
 午立毛内見小前帳七 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明六年一〇月 一冊 二六
 午立毛内見小前帳三 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明六年一〇月 一冊 二五
 午立毛内見小前帳四 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明六年一〇月 一冊 三三
 午立毛内見小前帳五 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明六年一〇月 一冊 二三
 午立毛内見小前帳六 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄市郎兵衛・他四名 京都御郡代所宛 天明六年一〇月 一冊 二三
 午立毛内見小前帳七 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明六年一〇月 一冊 二二
 新檢午立毛内見寄帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明六年一〇月 一冊 二七
 新檢午立毛内見寄帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明六年一〇月 一冊 二六
 未立毛内見帳一 富田村庄屋新右衛門 天明七年九月 一冊 六〇

未立毛内見帳二 富田村庄屋新右衛門 天明七年九月 一冊 三三
 未立毛内見帳三 富田村庄屋新右衛門 天明七年九月 一冊 三三
 未立毛内見帳四 富田村庄屋新右衛門 天明七年九月 一冊 三三
 未立毛内見帳五 富田村庄屋新右衛門 天明七年九月 一冊 三三
 未立毛内見帳六 富田村庄屋新右衛門 天明七年九月 一冊 三三
 未立毛内見帳七 富田村庄屋新右衛門 天明七年九月 一冊 三三
 未立毛内見小前帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明七年九月 一冊 三七
 新檢未立毛内見寄帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明七年九月 一冊 三三
 新檢未立毛内見寄帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明七年九月 一冊 三三
 申立毛内見寄帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明八年一〇月 一冊 二五
 新檢申立毛内見帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明八年一〇月 一冊 六六
 新檢西立毛内見寄帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀縫殿様御役所宛 寛政元年九月 一冊 二〇
 新檢西立毛内見帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀縫殿様御役所宛 寛政元年九月 一冊 六六
 水田内見野帳 大株 寛政元年一〇月 一冊 三三

新檢成立毛内見寄帳 右衛門 小堀縫殿様御役所宛 寛政二年九月	一册	三六
新檢成立毛内見帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀縫殿様御役所宛 寛政二年九月	一册	三五
亥立毛内見寄帳 嶋上郡富田村庄屋新右衛門 高槻御役所宛 寛政三年一〇月	一册	二四
亥立毛内見小前帳 嶋上郡富田村庄屋新右衛門 高槻御役所宛 寛政三年一〇月	一册	二四
亥年内見差出目録 嶋上郡富田村庄屋新右衛門 高槻御役所宛 寛政三年一〇月	一册	二四
子立毛 早稲内見寄帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 高槻御役所宛 寛政四年八月	一册	六〇
野方内見小前帳 寛政四年八月	一册	三三
水田内見野帳 大株 寛政四年一〇月	一册	三三
損引帳		
辰ノ年富田庄毛損帳 貞享五年九月	一册	二六
子年水田損引帳 摂州嶋上郡富田村庄屋嘉兵衛組 明和五年	一册	六〇
丑水田損引・五社野草損・五社野前野木綿帳 摂州嶋上郡富田村庄屋嘉兵衛組 明和六年一二月	一册	六〇
損引込之帳 大株 天明三年一二月	一册	三六
辰年損引込帳 〔天明四年〕	一册	三三
天明五已歳五社損引帳 〔天明五年〕	一册	三三
天明五巳年水田損引込帳 〔天明五年〕	一册	三三
午年水田損引込帳 天明六年	一册	三三

未年損引込帳 天明七年	一册	三六
申年損引込帳 天明八年	一册	三五
午年五社前野稻損引込帳 〔午年〕	一册	三六
平均帳		
富田村見平均仕出し帳 宝永五年一二月	一册	六六
損引平均帳 庄屋新右衛門 明和七年一二月	一册	六六
損引平均帳 西垣内七左衛門・慶瑞寺・他一七五 明和八年一二月	一册	六六
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一七七 永元年一二月	一册	六六
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一三八 永二年一二月	一册	六六
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一七五 永三年一二月	一册	六六
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一三一 永五年一二月	一册	六六
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一二八 永六年一二月	一册	六六
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一二八 永七年一二月	一册	六六
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一三一 永八年一二月	一册	六六
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一三九 永九年一二月	一册	六六
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一三八 明元年一二月	一册	六六

損引平均帳 一三五 天明二年一二月	七左衛門・慶瑞寺代六左衛門・他	一冊	一三五	當戊早損皆無帳 小堀縫殿様御役所宛 寛政二年九月	一冊	一三五
損引平均帳 明三年一二月	七左衛門・慶瑞寺・他一三四	一冊	一三六	損引平均帳 損引平均帳 明四年一二月	一冊	一三七
損引平均帳 明五年一二月	德兵衛・七左衛門・他一三〇	一冊	一三六	損引平均帳 德兵衛・七左衛門・他一二九	一冊	一三五
損引平均帳 西之垣丁德兵衛・七左衛門・他一二九	天明六年一二月	一冊	一三五	損引平均帳 西垣内七左衛門・德兵衛・他一二八	一冊	一三五
損引平均帳 西垣内七左衛門・德兵衛・他一二八	天明七年一二月	一冊	一三五	損引平均帳 西垣内七左衛門・德兵衛・他一二六	一冊	一三五
損引平均帳 七左衛門・德兵衛・他一二七	政元年一二月	一冊	一三五	損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一三八	一冊	一三五
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一三八	政三年一二月	一冊	一三五	損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一一一	一冊	一三五
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一一一	政四年一二月	一冊	一三五	皆無帳		
子年立毛檢見皆無帳 半之助宛 元禄九年九月	摂州嶋上郡富田村 小野	一冊	二四	損引平均帳 元禄一六年九月	一冊	二六
摂州嶋上郡富田村当辰立毛御見分皆無帳 元禄一三年九月	元禄	一冊	二五	摂州嶋上郡富田村未立毛御見分皆無帳 嶋上郡富田村庄屋作左衛門・同七右衛門・他一名 雨宮庄九郎宛 元禄一六年九月	一冊	二六
當戊早損皆無帳 小堀縫殿様御役所宛 寛政二年九月	一冊	一三五	當戊之年免定事 志水六右衛門・塚田七左衛門・他五名 （水室村）庄屋百姓中宛 天和二年一月	一冊	二六	當戊之年免定事 志水六右衛門・塚田七左衛門・他五名 （水室村）庄屋百姓中宛 天和二年一月
損引平均帳 損引平均帳 明四年一二月	一冊	一三七	寅年免定之事 万年長重郎 貞享三年一二月	一通	三五	寅年免定之事 万年長重郎 貞享三年一二月
損引平均帳 西之垣丁德兵衛・七左衛門・他一二九	一冊	一三五	摂州嶋上郡富田庄御免定西年 占午年迄写 元禄四年七月	一冊	六三	摂州嶋上郡富田庄御免定西年 占午年迄写 元禄四年七月
損引平均帳 西垣内七左衛門・德兵衛・他一二八	一冊	一三五	摂州嶋上郡富田庄御免定子年 占酉年迄写 元禄七年七月	一冊	二〇一	摂州嶋上郡富田庄御免定子年 占酉年迄写 元禄七年七月
損引平均帳 西垣内七左衛門・德兵衛・他一二六	一冊	一三五	摂州嶋上郡富田村御免定拾 ケ年写 正徳元年一二月	一冊	六六	摂州嶋上郡富田村御免定拾 ケ年写 正徳元年一二月
損引平均帳 七左衛門・德兵衛・他一二七	一冊	一三五	摂州嶋上郡富田村未之年 占辰之年迄拾 ケ年御免定写 摂州嶋上郡富田村庄屋滑右衛門・同藤兵衛・他九名 池田民助・児嶋又市宛 正徳三年一〇月	一冊	六四	摂州嶋上郡富田村未之年 占辰之年迄拾 ケ年御免定写 摂州嶋上郡富田村庄屋滑右衛門・同藤兵衛・他九名 池田民助・児嶋又市宛 正徳三年一〇月
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一三八	一冊	一三五	關取帳			關取帳
損引平均帳 七左衛門・慶瑞寺・他一一一	一冊	一三五	富田村高沢關取帳 宝永三年極月	一冊	六三	富田村高沢關取帳 宝永三年極月
皆無帳			富田村高沢關取帳 宝永三年極月	一冊	六三	富田村高沢關取帳 宝永三年極月
子年立毛檢見皆無帳 半之助宛 元禄九年九月	一冊	二四	當戊早損皆無帳 小堀縫殿様御役所宛 寛政二年九月	一冊	一三五	當戊早損皆無帳 小堀縫殿様御役所宛 寛政二年九月
摂州嶋上郡富田村当辰立毛御見分皆無帳 元禄一三年九月	一冊	二五	損引平均帳 損引平均帳 明四年一二月	一冊	一三七	損引平均帳 損引平均帳 明四年一二月
摂州嶋上郡富田村未立毛御見分皆無帳 嶋上郡富田村庄屋作左衛門・同七右衛門・他一名 雨宮庄九郎宛 元禄一六年九月	一冊	二六	損引平均帳 德兵衛・七左衛門・他一二九	一冊	一三五	損引平均帳 德兵衛・七左衛門・他一二九

明和八卯年免割目録・寅年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	明和七年一月	一通	二五
明和九年免割目録・卯年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	明和八年一月	一通	二六
辰年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	明和九年一月	一通	二五
巳年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	安永二年一月	一通	二六
午年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	安永三年一月	一通	二五
未年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	安永四年一月	一通	二七
申年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	安永五年一月	一通	二七
酉年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	安永六年一月	一通	二八
戌年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	安永七年一月	一通	二八
亥年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	安永八年一月	一通	二九
子年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	安永九年一月	一通	二九
丑年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	天明元年一月	一通	三〇
丑年免定写 撰津国嶋上郡富田村庄屋新右衛門	天明二年八月	一冊	七三
丑年免定写 撰津国嶋上郡富田村庄屋新右衛門	天明二年八月	一冊	七三
丑年免定写 撰津国嶋上郡富田村庄屋新右衛門	天明二年八月	一冊	三〇

檢免・定免

寅年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	天明二年一月	一通	二五
〔天明四年之〕 〔免定之〕 天明五年一〇月	〇年迄・〇〇之写 撰津国嶋上郡富田村庄屋	一冊	七一
巳年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	天明五年一月	一通	二七
午年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	天明六年一月	一通	二八
未年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	天明七年一月	一通	二七
申年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	天明八年一月	一通	二八
酉年免定 小堀数馬 庄屋・年寄・他一中宛	寛政元年一月	一通	二九
貞享二丑年〇元禄元辰迄四〇年之間御免定写 七左衛門		一冊	七五
〔辰年免定〕		一通	二九
免割帳			
元禄十五年富田村免割目録 富田村御蔵入庄屋 作左衛門・同七右衛門・他五一名 元禄一〇年極月		一通	二〇
元禄十五年富田村免割目録 富田村御蔵入庄屋 作左衛門・同七右衛門・他五七名 元禄一五年極月		一通	二七
元禄十六未年富田村免割目録 富田村御蔵入庄屋 作左衛門・同七右衛門・他五七名 元禄一六年極月		一通	二八
三方立会割帳 新右衛門 宝永四年六月		一冊	六七

撰州嶋上郡富田村子年御免割名寄帳 撰州嶋上郡富田村庄屋作左衛門・同新右衛門・他一三七名 雨宮庄九郎・雨宮源次郎宛 宝永五年十二月	一冊	五六
正徳元卯年免割目録 富田村庄屋新右衛門・同作左衛門・他四三名 正徳元年極月	一通	二八
正徳式辰年免割目録 富田村庄屋新右衛門・同作左衛門・他五一名 正徳二年極月	一通	二八
正徳三巳年免割目録 富田村庄屋藤兵衛・同新右衛門・他五三名 正徳三年極月	一通	二八
正徳四年年免割目録 富田村庄屋藤兵衛・同庄右衛門・他五二名 正徳四年極月	一通	二八
享保元申年免割目録 富田村庄屋庄右衛門・同新右衛門・他四六名 享保元年極月	一通	二九
久下藤十郎様・松平大藏少輔様反敵高 ^(七) 割目録 撰州嶋上郡富田村 享保六年八月	一冊	六六
安永三午歳免割勘定帳 (安永三年)	一冊	六九
安永四未年免割勘定帳 (安永四年)	一冊	一〇
安永五申年免割勘定帳 (安永五年)	一冊	一三
安永六酉年免割勘定帳 (安永六年)	一冊	一六
安永七戌免割勘定帳 (安永七年)	一冊	一九
酉年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 安永八年四月	一冊	二〇
安永八亥免割勘定帳 (安永八年)	一冊	二三
戌年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 安永九年四月	一冊	二五
安永九子免割勘定帳 (安永九年)	一冊	二八

亥年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 安永一〇年五月	一冊	三三
子年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 天明二年四月	一冊	三三
天明二寅免割勘定帳 (天明二年)	一冊	三七
丑年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 天明三年四月	一冊	三九
天明三卯免割勘定帳 (天明三年)	一冊	四一
寅年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 天明四年三月	一冊	四三
天明四辰免割勘定帳 (天明四年)	一冊	四五
卯年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明五年四月	一冊	四七
天明五巳免割勘定帳 (天明五年)	一冊	四九
辰年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明六年三月	一冊	五一
天明六午免割勘定帳 (天明六年)	一冊	五三
巳年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明七年三月	一冊	五五
午年免割帳 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明八年三月	一冊	五七
天明八申年免割勘定帳 (天明八年)	一冊	五九
寛政元酉年免割勘定帳 (寛政元年)	一冊	六一
寛政貳年免割勘定帳 (寛政二年)	一冊	六三

酉之年免割帳 高槻御役所宛 寛政三年三月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	二七
寛政三亥年免割勘定帳 (寛政三年)		一冊	四〇
戌之歳免割帳 高槻御役所宛 寛政四年三月	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	五三
(未年免割之節あら勘定書) (未年)		一冊	三
(免割勘定帳)		一冊	五七
石代納			
十分一銀納			
寅年十分一銀割賦帳 一一月朔日	庄屋新右衛門 明和七年	一冊	五五
寅十一月朔日十分一銀集帳 株庄屋新右衛門 明和七年	掛屋市郎兵衛・大	一冊	五八
十分壹割賦帳 明和八年		一冊	五九
辰年十分一銀掛屋帳 月一一日	懸屋直蔵 明和九年一〇	一冊	三三
辰年十分一銀二納掛屋帳 一一月二三日	掛屋直蔵 明和九年	一冊	三六
明和九辰年十分一銀割賦帳	(明和九年)	一冊	六
巳十分一銀取帳 日	掛屋直蔵 安永二年一〇月三	一冊	三九
巳年十分一掛屋帳 一九日	掛屋直蔵 安永二年一一月	一冊	四二
巳年拾分一銀割賦帳	安永二年	一冊	六
納米			
午十分一銀取帳	安永三年一〇月一四日	一冊	六
未年拾分一銀取帳	安永四年一〇月三〇日	一冊	六
未歳拾分一銀取帳	安永四年一二月七日	一冊	六一
酉拾分一銀掛屋帳	安永六年九月	一冊	六
戌拾分一掛屋帳	安永七年八月	一冊	六
十分一銀取帳	安永八年八月二九日	一冊	六
拾分一銀取帳	安永九年八月	一冊	六
十分一銀取帳	天明二年八月二九日	一冊	六
十分一銀取帳	天明三年八月晦日	一冊	六
十分一銀取帳	天明四年八月	一冊	六
十分一銀取帳	天明五年八月二九日	一冊	六
十分一銀取帳	天明六年九月	一冊	三三
十分一銀取帳	天明七年八月二九日	一冊	六
十分一銀取帳	天明八年八月	一冊	三九
十分一銀取帳	寛政元年八月	一冊	六
十分一銀取帳	寛政二年八月	一冊	六
十分一銀取帳	寛政三年一〇月	一冊	三九
十分一銀取帳	寛政四年九月	一冊	三九
蔵入引込帳			

藏場引込帳	明和九年	一冊	三三
寅年蔵入引込帳	大株 天明二年	一冊	三〇
卯年蔵入引込帳	天明三年	一冊	二四
未年蔵入引込帳	大株新右衛門 天明七年	一冊	六
申年蔵入引込帳	天明八年	一冊	三九
酉年蔵入引込帳	大株 寛政元年一二月	一冊	二七
寛政三年亥蔵入引込帳	(寛政三年)	一冊	二六
子年蔵入引込帳	寛政四年	一冊	二五
安永九子年蔵入引込帳		一冊	二四
天明六年米入引込帳		一冊	二六
藏場帳			
卯御米納藏場帳	摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 明和八年一二月	一冊	二〇六
辰御米藏場帳	富田村庄屋新右衛門 明和九年一二月	一冊	八五
巳御米納藏場帳	摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 安永二年一二月	一冊	五九
藏場米	摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 安永三年一〇月	一冊	二六
安永四年未御米納藏場帳	庄屋新右衛門 (安永四年)	一冊	六〇
申御米藏場庭帳	摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 安永五年一〇月	一冊	三〇

酉御米納藏場帳	摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門 安永六年一〇月	一冊	六九
戌藏藏場帳	安永七年	一冊	二七
亥御米納藏場帳	安永八年一〇月	一冊	二〇九
子御米納藏場帳	安永九年一〇月	一冊	六九
丑御米納藏場帳	庄屋新右衛門 天明元年九月	一冊	六八
藏場帳	大株 天明三年一二月	一冊	七
辰年御米納藏場帳	大株 天明四年一〇月	一冊	六
藏場帳	天明六年一〇月	一冊	六
藏場帳	大株 天明七年一〇月	一冊	七
藏場帳	大株 天明八年一〇月一〇日	一冊	六
戌御米納藏場帳	大株 寛政二年一〇月	一冊	六
亥御米納藏場帳	富田大株 寛政三年一二月	一冊	六
子御米納藏場帳	庄屋新右衛門 寛政四年一〇月	一冊	六
藏場買物帳			
辰年郷藏買物帳	明和九年	一冊	二六
郷藏買物帳	安永二年正月	一冊	二九
郷藏買物帳	大株 安永三年一〇月二五日	一冊	六
戌年郷藏買物帳	安永七年	一冊	三〇
藏場買物帳	安永九年一二月	一冊	三
戌年藏場買物帳	大株 寛政二年	一冊	七

津出帳

午御米津出シ帳	大株	安永三年	一冊	六
申藏御米津出帳	大株	安永五年	一冊	四
辰御米津出シ帳	大株	天明四年一月	一冊	六
巳御米津出シ帳	大株	天明五年一月	一冊	四
未御米津出シ帳	大株	天明七年一月	一冊	五
駄賃払帳				
巳御米駄賃払帳	安永二年		一冊	三
酉御米津出シ駄附帳	安永六年一〇月		一冊	九
馬駄賃払帳	天明三年七月一日		一冊	三六
(御米駄賃払帳)			一冊	五
(御米駄賃払帳)			一冊	五
(御米駄賃払帳)			一冊	三
上 乘				
上乘米積払帳	大株	寛政四年二月	一冊	三
覚(上乘御遣し依頼)	唐崎過書清兵衛	小方	一通	三
七右衛門宛	卯一〇月五日			
覚(上乘人数覚)	唐崎過書清兵衛		一通	三
蔵詰入用帳				
子冬大坂玉作郷蔵詰入用帳	寛文二二年一月		一冊	三
二六日				

納米

摂州嶋上郡富田村・宮田村辰御納米同冬大坂西御丸御蔵詰入用帳	富田村庄屋作左衛門・宮田村庄屋八郎右衛門・他二一名	雨宮庄九郎宛	元禄一三年一二月	一冊	八五
巳春二条御蔵詰諸入用帳	摂州嶋上郡・同嶋下郡	雨宮庄九郎様御内久貝岡右衛門宛	元禄一四年二月	一冊	七
未年御納米申春二条御蔵詰諸入用帳	摂州嶋上郡富田村七右衛門・同嶋下郡倍賀村五左衛門・他一名	雨宮庄九郎様御内加藤助左衛門宛	元禄一七年二月	一冊	八六
摂州嶋上郡富田村・宮田村・宿名村戌御納米同冬大坂西御丸御蔵詰入用帳	摂州嶋上郡富田村庄や新右衛門・同作右衛門・他一七名	雨宮庄九郎・雨宮源治郎宛	宝永三年一月	一冊	八三
戌冬二条御蔵詰諸入用帳	摂州嶋上郡富田村・同郡富田村	雨宮庄九郎様御内岩堀文左衛門宛	宝永三年一二月	一冊	八四
戌年淀納入用諸敷帳	納役高之治兵衛・下ノ善右衛門	寛政二年二月	一冊	元	
戌年淀納入用諸敷帳	寛政二年		一冊	六	
御米二條御蔵納諸入用帳	寛政四年一二月		一冊	七	
去子年御米淀城詰戻シ米諸入用帳	寛政五年二月一日		一冊	七	
覚(年貢米改に係る人足覚)	松岡左近・垣沼洪吉	丑一二月二六日	一通	八	
小入用帳					
江戸詰入用	掛屋直藏	安永二年正月二四日	一冊	一五	
巳物成小入用銀取帳	安永三年八月		一冊	一五	

午物成小入用銀取帳	安永四年八月	一冊	一
未物成小入用銀取帳	安永五年八月	一冊	三
戌物成小入用銀取帳	安永八年八月	一冊	二
丑物成小入用銀取帳	天明二年八月	一冊	三
寅物成小入用銀取帳	天明三年八月	一冊	三
巳物成小入用銀取帳	天明六年八月	一冊	七
未物成小入用銀取帳	天明八年八月	一冊	三
申物成小入用銀取帳	寛政元年八月	一冊	五
酉物成小入用銀取帳	寛政二年八月	一冊	三
戌物成小入用銀取帳	庄屋新右衛門 寛政三年八月	一冊	三
亥物成小入用銀取帳	庄屋新右衛門 寛政四年八月	一冊	〇
〔年貢上納諸入用覚〕 亥年			
納米覚			
〔納米覚〕			
〔納米覚〕			
〔納米覚〕			
皆済目録			
正 税			
丑年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋嘉兵衛・年寄市郎兵衛・他四名 小堀数馬様御役所宛 明和七年六月			
一通		一冊	四

寅年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 小堀数馬様御役所宛 明和八年六月	一通	一冊	五
卯年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 小堀数馬様御役所宛 明和九年五月	一通	一冊	六
辰年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・同市郎兵衛・他一名 小堀数馬様御役所宛 安永二年五月	一通	一冊	七
巳年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 小堀数馬様御役所宛 安永三年三月	一通	一冊	七
午年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄喜兵衛・他三名 小堀数馬様御役所宛 安永四年三月	一通	一冊	七
未年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 小堀数馬様御役所宛 安永五年三月	一通	一冊	七
申年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄喜兵衛・他三名 小堀数馬様御役所宛 安永六年三月	一通	一冊	八
酉年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄市郎兵衛・他二名 小堀数馬様御役所宛 安永七年三月	一通	一冊	七
戌年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 小堀数馬様御役所宛 安永八年三月	一通	一冊	七
亥年御年貢皆済目録 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄喜兵衛・他三名 小堀数馬様御役所宛 安永九年三月	一通	一冊	八

子年御年貢皆濟目錄 撰州嶋上郡富田村庄屋新
 右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 小堀數馬御役
 所宛 安永一〇年三月 一 通 罍
 丑年御年貢皆濟目錄 撰州嶋上郡富田村庄屋新
 右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 小堀數馬御役
 役所宛 天明二年五月 一 通 罍
 寅年御年貢皆濟目錄 撰州嶋上郡富田村庄屋新
 右衛門・年寄市良兵衛・他三名 小堀數馬御役
 役所宛 天明三年三月 一 通 罍
 卯年御年貢皆濟目錄 撰州嶋上郡富田村庄屋新
 右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 小堀數馬御役
 役所宛 天明四年三月 一 通 罍
 辰年御年貢皆濟目錄 撰州嶋上郡富田村庄屋新
 右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 京都御郡代所
 宛 天明五年三月 一 通 罍
 巳年御年貢皆濟目錄 撰州嶋上郡富田村庄屋新
 右衛門・年寄市郎兵衛・他三名 京都御郡代所
 宛 天明六年三月 一 通 罍
 申年御年貢皆濟目錄 撰州嶋上郡富田村庄屋新
 右衛門・年寄市郎兵衛・他一名 京都御郡代所
 宛 寛政元年三月 一 通 罍
 酉年御年貢皆濟目錄 撰州嶋上郡富田村庄屋新
 右衛門・年寄市郎兵衛・他四名 小堀縫殿様御
 役所宛 寛政二年三月 一 通 罍
 寅皆濟目錄之事 永井日向守御領所掛竹村久左
 衛門・松岡平次・他一名 撰州嶋上郡富田村庄
 屋・年寄宛 文化四年五月 一 通 罍
 卯皆濟目錄之事 永井日向守御領所掛松岡太兵
 衛・小宮山可兵衛 撰州嶋上郡富田村庄屋・年
 寄・他一宛 文化五年一月 一 通 罍

辰皆濟目錄之事 永井日向守御領所掛佐藤欣左衛
 門・松岡太兵衛・他一名 撰州嶋上郡富田村庄
 屋・年寄・他一宛 文化六年九月 一 通 罍
 巳皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛松岡太兵
 衛・小宮山可兵衛 撰州嶋上郡富田村庄屋・年
 寄・他一宛 文化七年四月 一 通 罍
 午皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛林量右衛
 門・松岡太兵衛 撰州嶋上郡富田村庄屋・年寄
 ・他一宛 文化八年五月 一 通 罍
 未皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所懸林量右衛
 門・松岡太兵衛 撰州嶋上郡富田村庄屋・年寄
 宛 文化九年七月 一 通 罍
 申皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛高井新太
 郎・松岡太兵衛 撰州嶋上郡富田村庄屋・年寄
 宛 文化一〇年六月 一 通 罍
 酉皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所懸高井新太
 郎・松岡太兵衛 撰州嶋上郡富田村庄屋・年寄
 宛 文化一一年五月 一 通 罍
 戌皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所懸田測五郎
 助・高井新太郎 撰州嶋上郡富田村庄屋・年寄
 宛 文化一二年五月 一 通 罍
 亥皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所懸生次喜久
 右衛門・高井新太郎 撰州嶋上郡富田村庄屋・
 年寄宛 文化一三年六月 一 通 罍
 子皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛生次喜久
 右衛門・高井新太郎 撰州嶋上郡富田村庄屋・
 年寄宛 文化一四年五月 一 通 罍
 丑皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛生次喜久
 右衛門・高井新太郎 撰州嶋上郡富田村庄屋・
 年寄宛 文化一五年五月 一 通 罍

寅皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛生次喜久
右衛門・高井新太郎 撰州嶋上郡富田村庄屋・
年寄宛 文政二年六月 一通 頁一

卯皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛生次喜久
右衛門・高井新太郎 撰州嶋上郡富田村庄屋・
年寄宛 文政三年七月 一通 頁二

辰皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛生次喜久
右衛門・高井新太郎 撰州嶋上郡富田村庄屋・
年寄宛 文政四年五月 一通 頁三

未皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛生次喜久
右衛門・高井新太郎 撰州嶋上郡富田村庄屋・
年寄宛 文政七年七月 一通 頁四

西皆濟目錄之事 永井飛驒守御領所掛生次喜久
右衛門・高井新太郎 撰州嶋上郡富田村庄屋・
年寄宛 文政九年八月 一通 頁五

勘定目録

覚(堀屋年貢勘定) 二郎左衛門 慶瑞寺御納
所宛 (延宝三年)正月八日 一通 二頁

戌之年勘定之覚 岩井伝左衛門 永泰宛 天和
三年正月二日 一通 二頁

亥年勘定之覚 堀屋伝左衛門 永泰宛 天和四
年正月八日 一卷 頁一

子之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所宛
貞享二年正月八日 一卷 頁二

丑之年勘定覚 岩井伝左衛門 永泰宛 貞享三
年正月一日 一卷 頁三

覚(銀子相渡証文) 伝左衛門 永泰宛 貞享
三年正月一日 一卷 頁四

寅之年勘定覚 岩井伝左衛門 永泰宛 貞享四
年正月一日 一通 頁一

卯之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺永泰宛
貞享五年正月一日 一通 頁二

辰之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺永泰宛
元禄二年正月一日 一通 頁三

未之年勘定覚 岩井伝左衛門 永泰宛 元
禄三年正月一日 一通 頁四

申之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所宛
元禄四年正月一日 一通 頁五

酉之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所
宛 元禄七年正月一日 一通 頁六

戌之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所
宛 元禄九年正月一日 一通 頁七

亥之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所
宛 (元禄一〇年)正月一日 一通 頁八

子之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所
宛 元禄一〇年正月一日 一通 頁九

丑之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所
宛 元禄一二年正月一日 一通 頁一〇

卯之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所
宛 元禄一三(年)正月一日 一通 頁一一

辰之年勘定覚 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所
宛 元禄一四(年)正月一日 一通 頁一二

元禄一三辰勘定目録 岩井伝左衛門 慶瑞寺御
納所宛 元禄一四(年)正月二五日 一通 頁一三

元禄十四巳年勘定目録 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所宛 元禄一五(八年)正月晦日	一巻	三六一
元禄拾五年年勘定目録 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所宛 元禄一六年正月二三日	一巻	三六一〇
元禄拾六年未下作勘定目録 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所宛 元禄一七年正月	一巻	三六一三
宝永五子年下作勘定目録他三通 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所宛 宝永六年正月二三日	一巻	三六一
撰州嶋上郡富田村差出之目録 撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・同作左衛門・他九名 桜井清左衛門・中田治郎左衛門宛 正徳元年一二月	一冊	六六
正徳二辰年下作勘定目録他四通 岩井伝左衛門 慶瑞寺御納所宛 正徳三年正月	一巻	三六一
下作勘定帳		
庚申下作年貢入帳 撰州富田庄小方 延宝八年九月	一冊	三六一
辛酉下作郷年貢入帳 撰州富田庄小方 延宝九年九月	一冊	三六一
甲子下作御年貢入帳 撰州嶋上郡富田庄小方 貞享元年九月	一冊	三六一
丙寅下作御年貢入帳 貞享三年九月	一冊	三六一
下作御年貢納日記 小方七右衛門 貞享四年九月	一冊	三六一
戊辰下作御年貢納帳 小方 元禄元年九月	一冊	三六一
未年下作御年貢納帳 小方 元禄一六年五月	一冊	三六一
丙戌年下作御年貢納帳 小方 宝永三年九月	一冊	三六一

丁亥年下作年貢納帳 小方 宝永四年九月	一冊	三六一
戊子年下作年貢納帳 小方 宝永五年九月	一冊	三六一
壬辰年下作御年貢納帳 小方 正徳二年九月	一冊	三六一
壬寅年下作御年貢帳 小方 享保七年九月	一冊	三六一
癸卯曆下作御年貢帳 小方 享保八歳九月	一冊	三六一
甲辰歳下作御年貢帳 小方 享保九年九月	一冊	三六一
丙午年小作御年貢帳 享保一一年九月	一冊	三六一
丁未年下作御年貢帳 小方 享保一二年九月	一冊	三六一
戊申年下作御年貢帳 小方 享保一三年九月	一冊	三六一
享保十四巳酉御年貢下作帳 小方 (享保一四年)	一冊	三六一
年貢下作米入帳 小方 享保一六曆一〇月	一冊	三六一
下作年貢覚 小方 享保一七年九月	一冊	三六一
庚戌歳下作御歳貢帳 享保一五年九月	一冊	三六一
下作年貢帳 小方 享保一八年九月	一冊	三六一
癸丑年下作帳 享保一八年九月	一冊	三六一
下作帳 享保一九年一二月	一冊	三六一
未歳下作勘定帳并米入帳 小方 宝曆一三年	一冊	三六一
申歳下作勘定帳 富田東岡小方新右衛門 明和元年一二月	一冊	三六一
酉歳下作勘定帳 富田東岡小方新右衛門 明和二年一二月	一冊	三六一

亥藏下作勘定帳	富田町小方新右衛門	明和四年	一冊	二五
子藏下作勘定帳	富田村小方新右衛門	明和五年	一冊	二六
寅年勘定掛屋帳	掛屋善右衛門	明和七年	一冊	二七
享保十八丑年寛延三年迄十八ヶ年之間高取米帳	嶋上郡富田村	明和八年九月	一冊	二九
明和八卯勘定帳	(明和八年)		一冊	二四
安永元辰年勘定帳	庄屋新右衛門	(安永元年)	一冊	二五
安永式巳年勘定帳	庄屋新右衛門	(安永二年)	一冊	二五
天明六年午綿方引込帳	(天明六年)		一冊	二五
未極月勘定掛屋帳	天明七年		一冊	二六
勘定掛屋帳	天明八年一二月		一冊	二六
寛政式戌極月勘定掛ヶ屋帳	大株	(寛政二年)	一冊	二六
勘定掛ヶ屋帳	寛政三年一二月		一冊	二七
寛政三亥年未進銀寄帳	寛政四年三月二六日	初	一冊	二七
麦年貢請取帳	明治三七年七月二日		一冊	二七
(小作地代金台帳)			一冊	二七
(勘定帳)			一冊	二七
(宛米勘定帳)			一冊	二七
小前帳			一冊	二七
荒所小前帳	宝曆八年二月		一冊	二六
寅之早損田畑小前帳	(老番帳)		一冊	二六
田村庄屋嘉兵衛	明和七年八月		一冊	二六
	摂州嶋上郡富			

寅之田畑早損小前帳	(二番帳)	摂州嶋上郡富	一冊	二五
田村庄屋嘉兵衛	明和七年八月			
寅之田畑早損小前帳	(三番帳)	摂州嶋上郡富	一冊	二六
田村庄屋嘉兵衛	明和七年八月			
寅之田畑早損小前帳	(四番帳)	摂州嶋上郡富	一冊	二六
田村庄屋嘉兵衛	明和七年八月			
寅之田畑早損小前帳	(五番帳)	摂州嶋上郡富	一冊	二六
田村庄屋嘉兵衛	明和七年八月			
寅之田畑早損小前帳	(六番帳)	摂州嶋上郡富	一冊	二六
田村庄屋嘉兵衛	明和七年八月			
寅之田畑早損小前帳	(七番帳)	摂州嶋上郡富	一冊	二六
田村庄屋嘉兵衛	明和七年八月			
寅之田畑早損小前帳	(八番帳)	摂州嶋上郡富	一冊	二六
田村庄屋嘉兵衛	明和七年八月			
当卯田方植付・病毛・不植高反別小前帳	何国		一冊	二六
何郡何村	小堀数馬様御役所宛	明和八年六月		
当卯田方植付・痛毛・不植高反別小前帳	摂州		一冊	二六
嶋上郡富田村庄屋新右衛門	小堀数馬様御役所			
宛	明和八年六月			
当戌年株施	大痛之分仕	小前帳	摂州嶋上郡	二五
富田村庄屋新右衛門	小堀数馬様御役所宛	安		
永七年七月				
当卯田方水腐高反別小前帳	摂州嶋上郡富田村		一冊	二五
庄屋新右衛門	小堀数馬様御役所宛	天明三年		
八月				
辰年田方水腐高反別小前帳	摂州嶋上郡富田村		一冊	二五
庄屋新右衛門	小堀数馬様御役所宛	天明四年		
六月				

当辰水損毛高反別小前仕訳帳 村庄屋新右衛門 小堀数馬様御役所宛 天明四年七月	撰州嶋上郡富田 天明四年七月	一冊	六〇
新檢辰年水腐稗高反別小前帳 村庄屋新右衛門 天明四年九月	撰州嶋上郡富田	一冊	六〇
当年水損毛高反別小前仕訳帳 村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明六年七月	撰州嶋上郡富田	一冊	六〇
当申水損毛高反別小前仕訳帳 村庄屋新右衛門 京都御郡代所宛 天明八年六月	撰州嶋上郡富田	一冊	六〇
戊申損小前帳 小堀縫殿様御役所宛 寛政二年八月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
起返高反別小前帳 上郡富田村 寛政三年七月	永井日向守御預所撰津国嶋	一冊	六〇
作 訳 帳			
撰州嶋上郡富田庄各田分ヶ帳 撰州嶋上郡富田庄各田分ヶ帳 衛門・他四名 元禄六年九月	元禄五年九月 惣左衛門・七右	一冊 一冊	六〇 六〇
巳年作訳帳 小堀数馬様御役所宛 安永二年六月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
酉年田方作訳帳 小堀数馬様御役所宛 安永六年六月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
戌年田方作訳帳 小堀数馬様御役所宛 安永七年六月	撰州嶋上郡富田 村庄ヤ新右衛門	一冊	六〇
子年田方作訳帳 小堀数馬様御役所宛 安永九年六月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
丑年田方作訳帳 小堀数馬様御役所宛 天明元年五月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇

正税・諸役・支配

寅年田方作訳帳 小堀数馬様御役所宛 天明二年六月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
寅年田方作訳帳 小堀数馬様御役所宛 天明二年六月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
当辰年田方植付仕訳帳 新右衛門 小堀数馬様御役所宛 天明四年五月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
当巳年田方植付仕訳帳 新右衛門 京都御郡代所宛 天明五年六月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
当申年田方植付仕訳帳 新右衛門 京都御郡代所宛 天明八年六月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
当亥植付仕訳帳 寛政三年六月	撰州嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
当亥立毛仕訳帳 寛政三年九月	嶋上郡富田 村庄屋新右衛門	一冊	六〇
亥年綿雜毛作訳帳 寛政三年		一冊	六〇
諸 役			
國 役			
撰津国高付・村 <small>（延宝）</small> 撰津国嶋上郡国役高付 小方新右衛門	延宝六年二月 <small>（日）</small>	一冊	六〇
支 配			

触書

御公儀御触之留帳 あふらや七右衛門 貞享五年正月 一冊 一四

諸国御料所諸百姓江被仰渡候御書付写 撰州嶋上郡富田村庄屋庄右衛門・藤兵衛・他一七名 御代官宛 正徳三年四月二三日 一冊 八三

地下諸事御触留帳(表紙) 享保六年正月 一枚 三〇

(城州相楽郡平尾村庄屋半兵衛苗字帯刀御免之御触書) 縫殿重三郎 戌四月 一通 五六

(諸賭事取締通達) 亥六月 一通 三三

日光御社参ニ付諸国村々江諸事慎之儀被仰渡候村書付 一通 〇〇

寛政三亥五月小堀縫殿様御触状写 一冊 五五

その他

松平大藏少輔様江上ル本寺証文写置 正徳四年四月二六日 一冊 五五

(支配・管轄変遷覚) 一通 五五

村況

村明細

撰州嶋上郡赤大路村(村明細) 赤大路村庄や七郎左衛門 同村庄や孫右衛門 元禄三年七月二三日 一冊 五七

宮田村(宮田村・夙名村明細) 宮田村庄屋八郎右衛門・夙名村庄屋三郎右衛門 元禄三年七月二四日 一冊 五〇

塚原村(村明細) 塚原村庄屋治左衛門 元禄三年七月 一冊 五七

村絵図

御国絵図就御用書上ケ帳 撰州嶋上郡富田村庄屋作左衛門・同七右衛門・他二四名 小野半之助宛 元禄一〇年七月 一冊 六七

新検ニ而書上・撰州嶋上郡富田村御絵図書付帳 撰州嶋上郡富田村庄屋作左衛門・同七右衛門・他三名 小野半之助宛 元禄一一年三月 一冊 六八

古検ニ而書上・撰州嶋上郡富田村御絵図書付帳 撰州嶋上郡富田村庄屋作左衛門・同七右衛門・他三名 小野半之助宛 元禄一一年三月 一冊 六八

寺社帳

撰州嶋上郡富田庄寺社改帳 撰州嶋上郡富田庄屋惣左衛門・七右衛門・他四名 長谷川六兵衛宛 元禄五年六月 一冊 六六

撰州嶋上郡富田庄寺社帳 撰州嶋上郡富田庄や惣左衛門・七右衛門・他二名 長谷川六兵衛宛 元禄六年三月 一冊 六五

撰州嶋上郡富田村寺社改帳 撰州嶋上郡富田村福寿院宿坊重昌・正與寺住持雪新・他一〇名 雨宮庄九郎宛 元禄一三年正月 一冊 六五

慶瑞寺境内之宣付(希之) 一通 六三

土地

検地帳

富田村新検高反別寄帳 富田村庄屋久右衛門・年寄七右衛門・他三名 万年長十郎宛 元禄二年一〇月	一冊	叁
撰州嶋上郡富田新検反別之寄帳 元禄三年五月	一冊	叁
高寄帳 富田庄組 元禄三年	一冊	叁
御料新検古検 元禄四年六月朔日	一冊	叁
古検御料差出し下帳 撰州嶋上郡富田庄御料方庄屋惣左衛門・七右衛門・他一名 長谷川六兵衛宛 元禄四年六月一二日	一冊	叁
撰州嶋上郡富田庄御蔵入新検差出帳 元禄四歳六月	一冊	二
撰州嶋上郡富田村御蔵入新検之写帳 元禄七年八月	一冊	叁
撰州嶋上郡富田村田畑屋鋪反別目録帳 元禄七年九月	一冊	叁
撰州嶋上郡富田村田畑屋鋪反別目録帳 撰州嶋上郡富田村庄屋作左衛門・七右衛門・他一名 小野半之助宛 元禄九(年)九月	一冊	叁
撰州嶋上郡富田村田畑屋鋪反別(目録帳) 撰州嶋上郡富田村庄屋作左衛門・同七右衛門 野半之助宛 元禄一〇年九月	一冊	叁
撰州嶋上郡富田村水田堀上ケ普請潰地畝寄改帳 富田村庄や作左衛門・藤兵衛・他九名 雨宮庄九郎・同源治郎宛 宝永二年九月	一冊	叁
新検水損高反別帳 撰津国嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明二年八月	一冊	叁

支配・村況・土地

新検水損高反別帳 撰津国嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明二年八月	一冊	叁
水損高反別帳 撰津国嶋上郡富田村庄屋新右衛門 天明二年八月	一冊	叁
荒所高反別 撰州嶋上郡富田村庄屋幸治郎・庄屋正兵衛・他九名 高槻御役所宛 寛政三年四月	一冊	叁
荒取高反別帳 撰州嶋上郡富田村庄屋幸治郎・正兵衛・他九名 高槻御役所宛 寛政三年四月	一冊	叁
田畑書拔帳 村持・村作 明治六年三月	一冊	叁
田畑書拔帳 山本久平次 明治六(年)三月	一冊	叁
田畑書拔帳 与次平・良蔵・他一名 明治六年三月	一冊	三
(田畑反別帳) 小方新右衛門	一冊	七
(反別・分米書上)	一綴	三
御料水月新検拔書	一冊	叁
新検新家名寄	一冊	三
新検西富田・西垣内・西町・高場岡・南岡・御坊内名寄	一冊	三
地並帳		
撰州嶋上郡富田村地並帳 小方新右衛門 明和二歳一二月	一冊	叁
(撰州嶋上郡富田村地並帳) 小方新右衛門	一冊	叁
その他		

相對一礼之事（慶瑞寺所持地地替之儀） 慶瑞寺旦那惣代 一通 二六

戸口

宗門改帳

撰州嶋上郡富田庄穰多未年宗門改帳 穰多年寄茂助・二郎助・他二三名 長谷川六兵衛宛 元祿四年七月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田庄申ノ年宗門^{（後也）}富田庄惣左衛門・小兵衛・他一八一名 長谷川六兵衛宛 元祿五年四月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田庄酉年宗門改帳 富田庄惣左衛門・小兵衛・他一八三名 長谷川六兵衛宛 元祿六年五月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田庄戌年宗門改之事 富田庄惣左衛門・小兵衛・他一八三名 長谷川六兵衛宛 元祿七年 一冊 二六

撰州嶋上郡富田村穰多男女亥年宗門御改帳 穰多村年寄茂介 小野半之助宛 元祿八年三月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田村子歳僧俗男女宗門改帳 庄屋作左衛門・同七右衛門・他一名 小野半之助宛 元祿九年三月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田村穰多男女子年宗門御改帳 穰多村年寄茂介 小野半之助宛 元祿九年三月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田村丑歳僧俗男女宗門改帳 庄屋作左衛門・同七右衛門・他一名 元祿一〇年三月 一冊 二六

撰津国嶋上郡富田村宗門御改帳 元祿一一年三月 一冊 二六

撰津国嶋上郡富田村内穰多宗門御改帳 撰州嶋上郡富田村之内穰多年寄茂介 小野半之助宛 元祿一一年三月 一冊 二六

撰津国嶋上郡富田村之内穰多宗門御改帳 富田村庄屋作左衛門・同左右衛門・他三名 雨宮庄九郎宛 元祿一六年三月 一冊 二六

本照寺分富田村宗門御改帳 元祿一六年三月 一冊 二六
教行寺分撰州嶋上郡富田村宗門御改帳 元祿一七年三月 一冊 二六

撰津国嶋上郡富田村之内穰多宗門御改帳 富田村庄屋作左衛門・同新右衛門・他五名 雨宮庄九郎・雨宮源治郎宛 宝永五年三月 一冊 二六

浄土宗・禅宗・法花宗・一向宗富田村子宗門御改帳 宝永五年三月 一冊 二六

本照寺分撰州嶋上郡富田村宗門御改帳 宝永五年三月 一冊 二六

教行寺分撰州嶋上郡富田村宗門御改帳 宝永七年三月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田村宗門御改帳 正徳四年三月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田村之内穰多宗門御改帳 撰州嶋上郡富田村之内穰多年寄茂助 次田新左衛門・児嶋又市宛 正徳四年三月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田村之内穰多宗門帳外人別帳 撰州富田村庄屋庄右衛門・同新右衛門・他九名 森嘉助・児嶋又市宛 正徳六年二月 一冊 二六

撰州嶋上郡富田村之内穰多宗門御改帳 撰州嶋上郡富田村之内穰多年寄茂助 山中新助宛 享保九年三月 一冊 二六

〔宗門人別帳〕 一冊 二六

〔宗門人別帳〕

人別請狀

人別請取之事 永井飛驒守殿御預所撰州嶋上郡
富田村庄屋七右衛門 文政六年二月

一通 二七

五人組帳

巳之年五人組帳 撰州嶋上郡富田村 正徳三年
十一月

一冊 六

西之年五人組帳 撰州嶋上郡富田村 享保二年
三月

一冊 七

〔五人組帳〕

牛馬員數帳

撰州嶋上郡富田庄牛馬御改帳 富田庄庄屋惣左
衛門・七右衛門・他四名 御代官宛 元禄五年一
〇月

一冊 六

撰州嶋上郡富田村牛馬員數帳 富田村庄屋作左
衛門・七右衛門・他八九名 小野半之助宛 元
禄七年三月

一冊 六

撰州嶋上郡富田庄之内穢多牛員數帳 穢多年寄
牛持主茂助・伊与守様百姓惣二郎・他二八名
小野半之助宛 元禄七年三月

一冊 二六

撰州嶋上郡富田村之内穢多牛員數帳 富田村之
内穢多年寄牛持主茂介・伊与守様百姓惣二郎・
他二八名 小野半之助宛 元禄八年三月

一冊 二七

撰州嶋上郡富田村牛馬員數帳 富田村庄屋牛持
作左衛門・七右衛門・他五九名 小野半之助宛
元禄九年三月

一冊 六

撰州嶋上郡富田村牛馬員數帳 撰州嶋上郡富田
村庄屋牛持作左衛門・七右衛門・他六四名 小
野半之助宛 元禄一一年三月

一冊 六

撰州嶋上郡富田村牛馬員數帳 撰州嶋上郡富田
村庄屋作左衛門・七右衛門・他六〇名 雨宮庄
九郎宛 元禄一七年三月

一冊 六

誦合濟撰州嶋上郡富田村牛馬員數帳 撰州嶋上
郡富田村庄屋作左衛門・新右衛門・他五七名
雨宮庄九郎・同源次郎宛 宝永三年三月

一冊 六

撰州嶋上郡富田村之内穢多牛員數帳 富田村之
内穢多年寄持主茂助・百姓牛持弥五郎・他一名
雨宮庄九郎・雨宮源治郎宛 宝永五年三月

一冊 二〇

撰州嶋上郡富田村牛馬員數帳 撰州嶋上郡富田村
庄屋作左衛門・新右衛門・他三名 雨宮庄九
郎・雨宮源次郎宛 宝永七年三月

一冊 六

撰州嶋上郡富田村之内穢多牛員數帳 富田村之
内穢多年寄牛持主茂助・百姓牛持主弥五郎・他一
名 雨宮庄九郎・雨宮源次郎宛 宝永七年三月
撰州嶋上郡富田村牛馬員數帳 撰州嶋上郡富田村
庄屋新右衛門・作左衛門・他三名 雨宮庄九
郎・雨宮源次郎宛 宝永八年三月

一冊 二九

印鑑帳

撰州嶋上郡富田庄百姓寺社印鑑帳 撰州嶋上郡
富田庄庄作左衛門・同七右衛門・他二二六名
小野半之助宛 元禄七年七月

一冊 三三

撰州嶋上郡富田村百姓寺社印鑑帳 撰州嶋上郡
富田村庄屋作左衛門・同七右衛門・他二三五名
雨宮庄九郎宛

一冊 三九

撰津国嶋上郡富田村惣百姓并寺社印鑑帳 撰州
嶋上郡富田村庄屋作左衛門・同七右衛門・他二
四五名 雨宮庄九郎宛 元禄一三年九月

一冊 三三

惣百姓印鑑帳 畿多 京都御郡代所宛 天明五年六月 一冊 六八

惣百姓印鑑帳 摂州嶋上郡富田村庄屋新右衛門
京都御郡代所宛 天明五年六月 一冊 二八

村 政

銀 方 帳

明和七庚寅年極月立会銀方帳 (明和七年) 一冊 二六一

明和七庚寅年極月御領立会帳 庄屋新右衛門
(明和七年) 一冊 二六一

明和八辛卯年立会銀方帳 大 (明和八年) 七月 一冊 二六一

明和八辛卯年御領立会銀方帳 (明和八年) 極月 一冊 二六一

明和八卯七月株銀方帳 庄屋新右衛門 (明和八年) 一冊 二六一

明和八卯七月御領立会銀方帳 大 (明和八年) 一冊 二六一

明和八辛卯年極月立会銀方帳 大株 (明和八年) 一冊 二六一

明和八壬辰年立会銀方帳 大株 (明和九年) 七月 一冊 二六一

辰極月株銀方帳 明和九年 一冊 二六一

辰七月株銀方帳 大株 明和九年 一冊 二六一

安永元壬辰年極月立会銀方帳 (安永元年) 一冊 二六一

安永元辰十二月御料銀方帳 (安永元年) 一冊 二六一

安永二癸巳年立会銀方帳 大株 (安永二年) 一冊 二六一

巳年御料銀方帳 (安永二年) 一冊 二六一

追付(立会追割付) (安永二年) 一冊 二六一

安永二巳七月立会銀方帳 (安永二年) 一冊 二六一

巳七月御料銀方帳 大株 (安永二年) 一冊 二六一

巳七月立会追割 (安永二年) 一冊 二六一

御料立会銀方帳 大株 安永三年二月九日 一冊 二六一

安永三甲午年立会銀方帳 大株 (安永三年) 極月 一冊 二六一

午極月株銀方帳 大株 安永三年 一冊 二六一

午七月銀方帳 安永三年 一冊 二六一

安永三甲午立会銀方帳 (安永三年) 一冊 二六一

午七月御料立会銀方帳 (安永三年) 一冊 二六一

御料立会銀方帳 大株 安永四年七月 一冊 二六一

御料立会銀方帳 安永四(年)閏極月 一冊 二六一

安永四未閏極月立会銀方帳 大株 (安永四年) 一冊 二六一

未極月株銀方帳 安永四年 一冊 二六一

未七月株銀方帳 安永四年 一冊 二六一

安永四未七月立会銀方帳 (安永四年) 一冊 二六一

御料立会銀方帳 安永五年極月 一冊 二六一

申極月株銀方帳 安永五年 一冊 二六一

申七月株銀方帳	安永五年	一冊	三
安永五申七月立會銀方帳	(安永五年)	一冊	二六一
申七月御料銀方帳	大株 安永五年	一冊	二六一
安永五 ^丙 申年極月立會銀方帳	大株 (安永五年)	一冊	二六一
安永六酉年立會銀方帳	大株 (安永六年) 七月	一冊	二六一
御料立會銀方帳	大株 安永六年一二月	一冊	二六一
酉七月株銀方帳	安永六年	一冊	二六一
酉十二月立會銀方帳	安永六年	一冊	二六一
酉七月御料立會銀方帳	(安永六年)	一冊	二六一
酉極月株銀方帳	安永六年	一冊	二六一
御料銀方帳	大株 安永七年七月	一冊	二六一
御料銀方帳	大株 安永七年一二月	一冊	二六一
立會追割銀方帳	大株 安永七年一二月	一冊	二六一
戌十二月立會銀方帳	大株 安永七年	一冊	二六一
戌七月株銀方帳	安永七年	一冊	二六一
戌極月株銀方帳	安永七年	一冊	二六一
安永七年戌七月立會銀方帳	大株 (安永七年)	一冊	二六一
御料立會銀方帳	大株 安永八年七月八日	一冊	二六一
安永八 ^巳 亥立會銀方帳	大株 (安永八年) 七月八日	一冊	二六一
御料立會銀方帳	大株 安永八年一二月	一冊	二六一

安永八亥十二月立會銀方帳	大株 (安永八年)	一冊	二六一
亥十二月株銀方帳	安永八年	一冊	二六一
亥七月株銀方帳	安永八年	一冊	二六一
御料銀方立會帳	大株 安永九年一二月	一冊	二六一
安永九子極月立會銀方帳	(安永九年)	一冊	二六一
安永九子七月御料立會銀方帳	大株 (安永九年)	一冊	二六一
安永九子七月立會銀方帳	大株 (安永九年)	一冊	二六一
丑極月株銀方帳	安永一〇年	一冊	二六一
御料立會銀方帳	大株 天明元年一二月	一冊	二六一
天明元丑十二月立會銀方帳	大株 (天明元年)	一冊	二六一
天明元丑七月立會銀方帳	(天明元年)	一冊	二六一
天明元年丑七月御料立會銀方帳	大株 (天明元年)	一冊	二六一
御料立會銀方帳	天明二年一二月	一冊	二六一
寅極月株銀方帳	天明二年	一冊	二六一
天明二寅年十二月立會銀方帳	大株 (天明二年)	一冊	二六一
天明二年 ^任 寅七月立會銀方帳	大株 (天明二年)	一冊	二六一
寅七月御料立會銀方帳	大株 天明二年	一冊	二六一
寅七月銀方帳	天明二年	一冊	二六一
御料立會銀方帳	天明三年七月	一冊	二六一
卯十二月御料銀方帳	大株 天明三年	一冊	二六一

天明三卯年十二月立会銀方帳 大株 (天明三年)	一冊	二六五	未ノ十二月立会銀方帳 大株 天明七年	一冊	二六四
天明三卯年七月立会銀方帳 大株 (天明三年)	一冊	二六〇	御料立会銀方帳 大株 天明八年七月八日	一冊	二六〇
御料立会銀方帳 大株 天明四年一二月	一冊	二六一	御料立会銀方帳 天明八年一二月	一冊	二六一
天明四辰七月立会銀方帳 大株 (天明四年)	一冊	二六一	申七月株銀方帳 天明八年	一冊	二四
辰七月御料銀方帳 大株 天明四年	一冊	二六一	申極月株銀方帳 天明八年	一冊	二九
辰七月株銀方帳 天明四年	一冊	二五〇	天明八申十二月立会銀方帳 大株 (天明八年)	一冊	二六一
天明四年辰十二月立会銀方帳 大株 (天明四年)	一冊	二六一	天明八申七月立会銀方帳 (天明八年)	一冊	二六一
辰極月株銀方帳 天明四年	一冊	二五〇	御料立会銀方帳 大株 寛政元年七月	一冊	二六一
御料立会銀方帳 大株 天明五年七月	一冊	二六一	御料立会銀方帳 大株 寛政元年一二月	一冊	二六一
天明五歲巳七月立会銀方帳 大株 (天明五年)	一冊	二六一	酉極月株銀方帳 寛政元年	一冊	二五
天明五年巳十二月立会銀方帳 大株 (天明五年)	一冊	二六一	酉七月株銀方帳 寛政元年	一冊	二〇
御料立会銀方帳 大株 天明六年七月	一冊	二六一	寛政元年酉十二月立会銀方帳 大株 (寛政元年)	一冊	二六一
午七月株銀方帳 天明六年	一冊	二六一	御料追割 (寛政元年)	一冊	二六一
天明六年午御料銀方帳 (天明六年)	一冊	二六一	寛政元年酉七月立会銀方帳 大株 (寛政元年)	一冊	二六一
天明六年午七月立会銀方帳 大株 (天明六年)	一冊	二六一	御料立会銀方帳 大株 寛政二年七月	一冊	二六一
御料立会銀方帳 大株 天明七年七月	一冊	二六一	御料立会銀方帳 大株 寛政二年一二月	一冊	二六一
未七月株銀方帳 天明七年	一冊	二六一	戌極月株銀方帳 大株 寛政二年	一冊	二九
未極月株銀方帳 天明七年	一冊	二六一	寛政二戌七月立会銀方帳 大株 (寛政二年)	一冊	二六一
未十二月御料銀方帳 大株 天明七年	一冊	二〇	寛政式戌極月立会銀方帳 大株 (寛政二年)	一冊	二六一
天明七未七月立会銀方帳 大株 (天明七年)	一冊	二六一	御料立会銀方帳 大株 寛政三年七月	一冊	二六一
			御料立会銀方帳 大株 寛政三年一二月	一冊	二六一

亥七月株銀方帳	寛政三年	一冊	三三	酉極月株立会払帳	安永六年	一冊	三六
寛政三亥極月立会銀方帳	大株 (寛政三年)	一冊	三五	酉七月株立会払帳	安永六年	一冊	三六
寛政三亥七月立会銀方帳	大株 (寛政三年)	一冊	三五	立会株払帳	安永七年二月	一冊	三五
御料立会銀方帳	大株 寛政四年二月	一冊	三五	戌七月立会株払帳	安永七年	一冊	三五
子七月株銀方帳	寛政四年	一冊	三五	亥十二月株立会払帳	安永八年	一冊	三六
子七月御料立会銀方帳	大株 寛政四年	一冊	三五	亥七月立会株払帳	安永八年	一冊	三六
寛政四子七月立会銀方帳	大株 (寛政四年)	一冊	三五	子極月株立会払帳	安永九年	一冊	三五
寛政四年子十二月立会銀方帳	大株 (寛政四年)	一冊	三五	子七月株立会払帳	安永九年	一冊	三五
卯極月立会御料追割帳	(卯年)	一冊	三五	丑極月株立会払帳	安永一〇年	一冊	三五
(立会追割)	一二月一七日	一冊	三五	株立会御料払帳	天明二年	一冊	三五
巳七月株銀方帳	大株	一冊	三三	寅極月株立会払帳	天明二年	一冊	三五
(立会銀方帳)		一冊	三三	立会株御料払帳	大株 天明三年一二月	一冊	三五
立会払帳		一冊	三三	辰七月株立会払帳	天明四年	一冊	三六
立会株払帳	大株 明和八年極月	一冊	三三	辰極月株立会払帳	天明四年	一冊	三六
卯七月立会株払帳	庄屋新右衛門 明和八年	一冊	三三	午七月株立会払帳	天明六年	一冊	三五
辰極月立会株払帳	明和九年	一冊	三五	午極月株立会払帳	天明六年	一冊	三五
辰七月立会株払帳	大株 明和九年	一冊	三五	未七月株立会払帳	天明七年	一冊	三五
巳極月株立会銀方払帳	大株 安永二年	一冊	三〇	天明七未年株立会払帳	(天明七年)	一冊	三〇
巳年七月株立会払帳	大株 安永二年	一冊	三〇	申極月株立会払帳	天明八年	一冊	三〇
午極月立会株払帳	大株 安永三年	一冊	三七	酉年株立会払帳	寛政元年	一冊	三六
未極月株立会払帳	安永四年	一冊	三六	酉七月株立会払帳	寛政元年	一冊	三六

戌極月株立会払帳	寛政二年	一冊	三三	天明七年未役米目録	一冊	三三	
戌七月株立会払帳	寛政二年	一冊	三三	申ノ年役米帳	大株	一冊	三三
亥七月株立会払帳	寛政三年	一冊	三三	酉年役米帳	大株	一冊	三三
亥極月株立会払帳	寛政三年	一冊	三三	戌年役米帳	大株	一冊	三三
家別払	大株 寛政四年七月	一冊	三三	役米銀取帳	大株	一冊	三三
子七月株立会家別払帳	大株 寛政四年	一冊	三三	役米取帳	大株 安永二年一二月	一冊	三三
子極月立会御料株払帳	(子年)	一冊	三三	未役米取帳	安永四年閏極月	一冊	三三
未七月株立会払帳		一冊	三三	未役米銀取帳	安永四年閏極月	一冊	三三
(株立会御料払帳)		一冊	三三	役米銀取帳	安永八年一二月	一冊	三三
役米割目録		一冊	三三	役米銀取帳	安永九年一二月	一冊	三三
役米割立会	大株 明和七年	一冊	三三	役米銀取帳	天明元年一二月	一冊	三三
卯歳役米帳	庄屋新右衛門 明和八年	一冊	三三	役米銀取帳	天明三年一二月	一冊	三三
立会人足割目録	大株 安永五年一二月	一冊	三三	役米取帳	天明三年極月	一冊	三三
立会役米目録帳	大株 天明五年一二月	一冊	三三	役米銀取帳	天明六年一二月	一冊	三三
亥年役米帳	大株 寛政三年一二月	一冊	三三	役米銀取帳	天明七年一二月	一冊	三三
子歳役米帳	大株 寛政四年	一冊	三三	役米銀取帳	天明八年一二月	一冊	三三
明和八卯年役米割目録		一冊	三三	酉年役米銀取帳	寛政元年	一冊	三三
安永元辰年役米帳	大株	一冊	三三	役米銀取帳	大株 寛政二年一二月	一冊	三三
安永二巳年役米割目録		一冊	三三	役米銀取帳	寛政三年一二月	一冊	三三
安永三年年役米割目録		一冊	三三	役米銀取帳	寛政三年一二月	一冊	三三
天明六年午役米目録	大株	一冊	三三	役米渡シ帳	明和八年極月二日	一冊	三三

申十二月小入用掛屋帳	安永五年二月二五日	一冊	三〇
酉極月小入用掛屋帳	安永六年二月二四日	一冊	三〇
申年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三〇
小堀數馬様御役所宛		一冊	三〇
戌極月小入用掛屋帳	安永七年	一冊	三〇
酉年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三三
小堀數馬様御役所宛	安永八年四月	一冊	三三
小入用掛屋帳	安永八年二月二四日	一冊	三三
戌年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三六
小堀數馬様御役所宛	安永九年四月	一冊	三六
亥年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三九
小堀數馬様御役所宛	安永一〇年五月	一冊	三九
子年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三九
小堀數馬様御役所宛	天明二年四月	一冊	三九
小入用掛屋帳	天明三年八月二九日	一冊	四〇
寅年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	四三
小堀數馬様御役所宛	天明四年三月	一冊	四三
小入用掛屋帳	天明四年八月晦日	一冊	四四
卯年小入用帳控	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	四三
京都御郡代所宛	天明五年四月	一冊	四三
辰年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	四三
京都御郡代所宛	天明六年三月	一冊	四三
巳年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	四三
京都御郡代所宛	天明七年三月	一冊	四三
午年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	四三
京都御郡代所宛	天明八年三月	一冊	四三

申年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三〇
寛政元年三月		一冊	三〇
酉年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三三
寛政三年三月		一冊	三三
酉年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三三
高槻御役所宛	寛政三年三月	一冊	三三
戌年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三七
高槻御役所宛	寛政三年四月	一冊	三七
亥年小入用帳	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門	一冊	三八
高槻御役所宛	寛政四年三月	一冊	三八
(諸入用勘定書)	小方七右衛門 (文化二年)	一冊	三九
(諸入用勘定書)		一冊	三九
願書		一冊	三九
乍恐以書付奉御断申上候 (年寄市郎兵衛親子交り目役儀之願書)	撰州嶋上郡富田村庄屋新右衛門・年寄喜兵衛・他二名 小堀數馬様御役所宛 安永三年二月八日	一冊	四一
乍恐以書付奉願上候 (妹聲虎吉へ家督相統願)	北条願主又五郎・組頭市助・他一名 御役所新右衛門宛 安永三年 ^レ 月二〇日	一冊	四一
乍恐以書付奉願上候 (五助被相果候ニ付退役願)	願主茂助・清三郎・他二名 安永七年正月二一日	一冊	四一
乍恐書付御断奉申上候 (普門寺領庄屋役相勤御間届願)	撰州嶋上郡富田村庄正兵衛・同村十右衛門梓太四郎 小堀數馬様御役所宛 天明三年一〇月	一冊	四三

覽書

御用之留日記	撰州富田庄 <small>（讀）</small> 天和二年正月	一冊	三
元錄 <small>（三）</small>	三年内藤大和守様御在宅御名々御宿名前帳 小方七右衛門栄安 <small>（元禄三年）</small>	一冊	三
村方諸人用留	藏場 明和八歳	一冊	三
村方諸控覚	庄屋七右衛門 文化二二（年）正月	一冊	三
村方諸控之覚	庄屋七右衛門 文政九年正月	一冊	三
慶瑞寺掛り諸事覚帳写	自天保六年至天保一五年	一冊	三
人足帳			
亥御料札なし帳	安永八年	一冊	三
京極伊豫守様御領路御小休并札無附込人足帳	大株 安永九年一月一二日	一冊	三
立会札なし御料引込帳	安永九年	一冊	三
午年株人足引込帳	天明六年	一冊	三
立会無札帳	大株 天明七年	一冊	三
御巡見様御通りニ付人足帳	大株 天明八年六月一六日	一冊	三
立会無札人足帳	大株 安政四年一二月	一冊	三
覚 <small>（人足明細）</small>		一冊	三
申極月株立会人足寄帳		一冊	三
治			
安			
犯			
罪			
一札之事 <small>（不埒仕申間敷候一札）</small>	東岡町忠兵衛 御組中宛 宝曆一二年八月	一通	三
一札之事 <small>（心得違改心一札）</small>	東岡町忠兵衛・孫 右衛門・他二名 五人組新右衛門・市郎兵衛・他二名宛 明和元年	一通	三
以書付御断申上候事 <small>（撰州西成郡本庄村観音堂住持瑤旧出奔届）</small>	観音堂本寺富田村藤瑞寺・富田村年寄藤兵衛 宗旨御役所宛 明和八年四月一六日	一通	三
乍恐以書付御願奉申上候 <small>（永照寺第知照久離願）</small>	諸親類兄秀成・母・他一名 小堀数馬様御役所宛 安永九年八月一四日	一通	三
乍恐久離御願奉申上候	小堀数馬殿御代官所撰州嶋上郡富田村教行寺下永照寺宿坊秀成 御奉行宛 安永九年九月二七日	一通	三
一札之事 <small>（親類茂兵衛不埒ニ而久離御世話御世話御頼申一札）</small>	富田東岡町新右衛門 下村七郎左衛門宛 天明二（年）一月	一通	三
一札 <small>（穢多北条之者共行観悪敷相見候ニ付申付書）</small>	本郷御役人中宛 寛政六年八月	一通	三
一札 <small>（無心之儀御頼申間鋪候一札）</small>	良之助 舎兄七右衛門宛 寛政一歳二月	一通	三
一札 <small>（秤改心得違御託）</small>	富田村庄屋・年寄 御秤役所宛	一通	三
災害			
乍恐口上 <small>（百姓利兵衛居宅灰小屋より出火の届書）</small>	小堀数馬様御代官所撰州嶋上郡富田村年寄九兵衛 御奉行宛 明和九年九月六日	一通	三

一札(火出し伝助かり家立仕候儀類火之者共承知仕候証文) 茂助・三助・他三九名 本郷御庄屋・年寄中宛 安永六年正月二九日

(文化九年秋旱損ニ付雨乞のこと)

訴 訟

御請書(山方江入込申間敷候請証文) 清三郎・茂助・他六五名 本郷御役人宛 寛政三年一月六日

乍恐御訴訟(芥川筋用水樋洩水のこと) 御預所撰州嶋上郡富田村願方庄屋・年寄 寛政七(年)五月

乍恐御訴訟(家屬敷物銀出入) 御預り所撰州嶋上郡富田村願人東岡町新右衛門・庄屋吉右衛門 高槻御役所宛 天保一〇年六月

死 亡

乍恐口上(養育仕罷有候捨女子痘瘡にて相果候) 永井大学殿領分撰州嶋下郡福井村無高百姓管兵衛出大介諸女房きさ病氣ニ付代半左衛門 御奉行宛 明和八年三月一日

口上覚(天明八申三月久保町佐兵衛病死ニ付御使御出之時佐々木元瑞村方二方口書控) 小堀数馬殿御支配所之内新仲之町佐々木元瑞 御奉行所宛 天明八年三月二二日

借 金 融 貸 借

一通 三三

一冊 三三

一通 一六

一通 二五

一通 二六

一通 三三

一通 三三

預り申銀子之事 取主百谷村茂右衛門・請人同村五郎右衛門・他一名 御(中) 元禄一六年一〇月晦日

已正月村方借用銀覚帳 天明六年

借財成シ方算用覚 東岡町善兵衛 天保三年

借財成シ方諸覚帳 東岡町善兵衛 天保三年

覚(借金証文) 近藤安兵衛 小方七右衛門宛 丑一二月二〇日

証(借用金受取書) 好田米蔵 堀右馬之介宛 一〇月朔日

覚(元利戻し覚) 東葉屋 小方宛 十一月二〇日

江坂掛り西垣内徳兵衛へ年賦銀渡ス覚

江坂氏連印掛り銀之訳

(貸付金覚)

質 物

撰州嶋上郡富田村桶屋治郎兵衛田畑家屋敷諸道具改帳 撰州嶋上郡富田村庄や作左衛門・七右衛門・他一七名 元禄一四年一二月

一札(土蔵質物証文) 壺屋平右衛門 庄屋新右衛門宛 天明二年三月

一札(屋敷質物証文) 市西口町佐兵衛・同町町人久右衛門 庄屋七右衛門宛 文化六年二月

一通 二五

一冊 一〇

一冊 一〇

一通 一〇

一通 一〇

一冊 一六

一冊 一六

一冊 三三

一通 一六

一通 一六

壳渡申田地之事 壳主たき村傳兵衛・同村請人
 善兵衛・他三名 湯谷村八兵衛宛 寛文一二年
 一二月一三日 一通 二七

譲り状之事 父宗兵衛惣領勘兵衛・他二名 権
 兵衛宛 享保六年七月 一通 二五

惣百姓田畑屋敷譲り渡証文留 庄屋新右衛門
 明和七年九月 一冊 七五

譲り渡シ申屋敷之事 屋敷譲り主東岡町新右衛
 門・請人北之郷町周次郎 北之郷町茂兵衛宛
 天保一〇年七月 一通 二六

講

覚〔頼母子銀受取書〕 西河原村庄屋九郎右衛
 門・年寄勘右衛門 富田村御庄屋・御年寄中宛
 寛政七年四月 一通 二〇一

善兵衛方頼母子初会襟分々掛銀之覚帳 天保四年
 初会枕掛取集覚をり分頼母子銀取集覚 〔天保
 四年〕 一冊 二五

〔大長寺新講掛金受取覚〕 〔明治〕三五年六月
 毎会掛銀集覚帳 一通 二五

〔請落銀・掛銀等覚〕 一冊 三六

普 請

治 水

堤

治安・金融・治水・建築

為取替一札之事〔堤新岸土砂取払一札〕双方仲
 人八町村重左衛門 五信庄組惣代富田村庄屋新
 右衛門・同助四郎・他一名宛 天明五年十一月一
 〇日 一通 二七

樋

覚〔芥川厚湯井立切樋一件〕 芥川村庄屋嘉兵
 衛・同村年寄七兵衛・他一名 津江村庄屋新右
 衛門・同村年寄中宛 宝曆五年七月 一通 二六

撰州嶋上郡富田村立合樋御願帳 富田村庄屋七
 左衛門・庄左衛門・他九名 上林五兵衛宛 享
 保七年一〇月 一冊 八三

井 関

乍恐口上〔車作村領音羽川筋井関之儀〕 安永
 二年 一通 二〇九

溝

〔五社井関用之廻状〕 〔元禄一六より宝永三迄〕
 撰州嶋上郡富田庄新溝荒帳 寛文一〇年 一冊 八三

建 築

願 書

乍恐口上〔慶瑞寺詞堂新建願〕 小堀数馬御代
 官所撰州嶋上郡富田村禅宗黄檗流慶瑞寺 御奉
 行宛 天明二年七月二七日 一通 二〇三

乍恐奉願上候〔氏神衾皮葺屋根替願書〕 别当
 真言宗福寿院看坊口清・富田庄庄屋幸次郎・他
 七名 御奉行宛 寛政四年六月 一通 二五三

乍恐奉願上候〔氏神屋根葺替願書〕 別当真言 一通 三五
 宗福寿院看坊清・富田庄屋幸治郎・他七名
 御奉行宛 寛政四年六月一八日
 一札〔葺草無御座候ニ付日延願〕 北条願主清
 三郎・証人三助 本公御庄屋宛 七月二日 一冊 二五

寛書

禁裏御造宮御入用銀掛 大株 寛政三年一〇月 一冊 二五
 七日
 禁裏御造宮御入用銀掛 大株 寛政四年一月 一冊 六
 二八日
 覚〔御蔵普請入用覚〕 市郎左衛門 御村方宛 一冊 一五
 戌一二月
 〔棟改覚〕 なら屋権右衛門 小方七右衛門宛 一冊 五

社 会

家

酒 造 業

撰津国嶋上郡富田村造酒米高帳 酒屋忠兵衛・
 同六郎右衛門・他九名 雨宮庄九郎宛 元禄一
 二年十一月 一冊 六
 富田村酒屋中不入桶符印覚 元禄一五年一月 一冊 六
 売掛書出帳 酒屋七右衛門 文政九年正月 一冊 六
 富座帳 酒屋新右衛門 天保六年正月 一冊 三

乍憚口上〔焼酎代金御請取可被下候〕 茶元屋
 平次 小方七右衛門宛 二月一四日 一通 六
 口上〔焼酎購入願〕 佐さ木 小方宛 一〇月
 二三日 一通 二
 覚〔酒代請取〕 長兵衛 御村方宛 一通 一

家 計

金銀出入帳 小方新右衛門 明和六年正月吉日 一冊 六
 金銀出入日記 小方新右衛門 明和七年正月吉日 一冊 六
 二季払之留 天保一〇年七月 一冊 二
 金銀銭之かよひ 上郷銀方年寄喜右衛門 天保
 一一年正月六日 一冊 三
 〔歳々計算書〕 明治二〇年二月一日 一通 五
 〔歳々計算書〕 明治二一年二月三日 一通 五
 〔歳々計算書〕 明治二六年二月一日 一綴 五
 〔歳々計算書〕 明治二九年二月一日 一通 五
 〔歳々計算書〕 明治三〇年二月一日 一通 五
 〔歳々計算書〕 明治三一年二月一日 一通 五
 勘定書〔歳々計算書〕 明治三二年二月一日 一通 五
 〔歳々計算書〕 明治三五年二月二日 一通 五
 〔歳々計算書〕 明治三五年二月二日 一通 五
 出銀之分 一通 五
 〔貸金計算書〕 一通 五

記〔計算書〕		一通	壹一三	〔書簡封筒〕	松屋内祝治郎 富田村東岡町小方七右衛門宛 正月三日	一枚	叁二
記〔歳々計算書〕		一通	叁六	〔書簡〕	鉄屋長兵衛 摂州富田東岡町小方七右衛門宛 正月五日	一通	叁一
米代銀出入控		一冊	叁七	〔書簡〕	久留長十郎・同長兵衛 小方七右衛門宛 正月五日	一通	一〇五
弘方請取帳 小方		一冊	三三	〔書簡〕	鉄屋長兵衛 摂州富田東岡町小方七右衛門宛 正月五日	一通	肆六
明治三拾六卯年二月一日勘定〔預金・所持米・貸付金等勘定書〕		一通	二五	〔書簡〕	京都長刀鉾町佐野淳丈 富田村小方七左衛門宛 正月六日	一通	肆肆
明治三拾七辰年二月一日勘定〔預金・所持米・貸付金等勘定書〕		一通	二七	〔書簡〕	京都之吉右衛門 小方七右衛門・好田次郎右衛門宛 正月七日	一通	肆三
明治四拾年未年二月一日勘定下調〔預金・所持米・貸付金等勘定書〕		一通	二九	舌代物陳〔書簡〕	柴藏 父治郎右衛門宛 正月九日	一通	一〇四
書 簡				〔書簡〕	好田吉右衛門 小方七右衛門宛 正月九日	一通	叁四
〔書簡〕	岡本半右衛門 小方七右衛門宛 文 化一四年一月晦日	一通	一〇六	〔書簡〕	都倉左司馬 岡田七右衛門宛 正月五日	一通	叁四
〔書簡〕	井筒屋五郎三郎 富田村小方七右衛門宛 正月二日	一通	叁五	〔書簡〕	河田示藏 富田小方七右衛門宛 正月一日	一通	叁五
〔書簡〕	奈良村年番 小方七右衛門宛 正月二日	一通	一〇四	〔書簡〕	西村仁右衛門 小方七右衛門宛 正月一日	一通	叁三
〔書簡〕	井筒屋五郎三郎 富田村小方七右衛門宛 正月二日	一通	一〇六	〔書簡〕	村宮小二郎 小方七右衛門宛 正月二日	一通	一〇元
〔書簡〕	井筒屋五郎三郎 富田村小方七右衛門宛 正月二日	一通	一〇五	口上〔書簡〕	大黒屋弥兵衛 小方七右衛門宛 正月二日	一通	一六
〔書簡〕	田中三四郎・田中四郎左衛門 小方七右衛門宛 正月二日	一通	一〇八	〔書簡〕	柴藏 七右衛門宛 正月二日	一通	一〇元

〔書簡〕 月二三日	樋口長左衛門 小方七右衛門宛 正	一通	六九
〔書簡〕	栄蔵 富田村御役人宛 正月二十四	一通	二〇〇
〔書簡〕 〔月〕二十四	好田幸助 小〔方〕七右衛門宛 正	一通	六三
〔書簡〕 正月二十八日	京都専介 東岡町小方七右衛門宛	一通	二〇六
〔書簡〕	吉野屋佐兵衛 岡田宛 正月	一通	二〇三
〔書簡〕	きくや五兵衛 とん田小方七右衛門宛 二月三日	一通	六三
〔書簡〕 二十七日	太田主水 岡田七右衛門宛 閏二月	一通	二〇五
〔書簡〕 方七 <small>右衛門</small>	勤修寺宮御内実寶院 摂州富田村小 衛門宛 閏二月二十八日	一通	六九
〔書簡〕	久留長兵衛 富田東岡町小方七右衛門宛 三月朔日	一通	二〇五
〔書簡〕 三月二日	村岡浅右衛門長勝 小方七右衛門宛	一通	一八五
〔書簡〕	祝治郎 御伯父宛 三月三日	一通	二〇四
〔書簡〕	茂右衛門 小方七右衛門宛 三月四日	一通	六七
〔書簡〕 八日	太田金兵衛 岡田七右衛門宛 三月	一通	六六
〔書簡〕 八日	西村寛吾 小方七左衛門宛 弥生初	一通	六九
〔書簡〕 九日	木村猪一郎 小方七右衛門宛 三月	一通	二〇五

〔書簡〕 一〇日	梶林右衛門 小方七右衛門宛 三月	一通	二〇九
〔書簡〕	田中三四郎・田中四郎左衛門 小方七右衛門宛 三月一二日	一通	二〇五
〔書簡〕 三月一六日	長兵衛 富田小方七右衛門宛	一通	二〇四
口暢〔書簡〕	渡辺俊達 三月一七日	一通	六三
〔書簡〕 八日	渡辺俊達 小方七右衛門宛 三月一	一通	二〇三
〔書簡〕 一九日	久留長兵衛 小方七右衛門宛 弥生	一通	二〇四
〔書簡〕 二二日	樋長左衛門 小方七右衛門宛 三月	一通	二〇六
〔書簡〕 四日	太田主水 岡田七右衛門宛 暮春二	一通	二〇三
〔書簡〕	さい□村木村勝太郎 富田村田村長左衛門宛 三月二五日	一通	二〇七
口上〔書簡〕	三月	一通	六三
〔書簡〕	村岡小三郎・同浅右衛門 小方七右衛門宛 四月二日	一通	二〇〇
〔書簡〕	岡本半右衛門・同新之祐 小方七右衛門宛 初夏六日	一通	六九
舌代〔書簡〕 月八日	河田栄蔵 小方七右衛門宛 四	一通	六九
〔書簡〕 八日	禎定右衛門 小方七右衛門宛 卯月	一通	六九

(書簡)	慶瑞寺 小方七右衛門宛	四月一三日	一通	二〇六
(書簡)	田中四郎左衛門 小方七右衛門宛	四月二二日	一通	二〇三
(書簡)	鉄屋長兵衛 摂州富田東岡町小方七右衛門宛	四月二四日	一通	二〇三
(書簡)	河田栄蔵 小方七右衛門宛	四月二五日	一通	二〇六
(書簡)	椅野治右衛門 小方七右衛門・同新右衛門宛	四月二六日	一通	二〇七
(書簡)	東町恒次郎 小方七右衛門宛	四月二六日	一通	二〇七
(書簡)	岡本せつ 小方御母宛	うつき二六日	一通	二〇五
(書簡)	四月二八日		一通	二〇三
(書簡)	鉄屋長兵衛 摂州富田東岡町小方七右衛門宛	四月二九日	一通	二〇五
(書簡)	太田主水 岡田七右衛門宛	五月二日	一通	二〇〇
(書簡)	宮本仁右衛門 小方七右衛門宛	五月三日	一通	二〇六
(書簡)	鉄屋長兵衛 富田東岡町小方七右衛門宛	五月九日	一通	二〇六
(書簡)	田中三四郎 小方七右衛門宛	五月一三日	一通	二〇三
(書簡)	三郎助 七右衛門宛	五月一六日	一通	二〇六
(書簡)	田中三四郎・田中四郎左衛門 小方七右衛門宛	六月朔日	一通	二〇六

(書簡)	岡本半右衛門・同新之祐 小方七右衛門宛	六月三日	一通	二〇一
(書簡)	鉄屋長兵衛 摂州富田東岡町小方七右衛門宛	六月四日	一通	二〇三
(書簡)	鉄屋長兵衛 富田東岡町小方七右衛門宛	六月四日	一通	二〇六
(書簡)	京都二条竹内佐一郎 小方七右衛門宛	六月七日	一通	二〇六
(書簡)	樋屋十兵衛 富田村小方七右衛門宛	六月九日	一通	二〇〇
(書簡)	田中三四郎・田中四郎左衛門 小方七右衛門宛	六月九日	一通	二〇六
(書簡)	田中三四郎・田中四郎左衛門 小方七右衛門宛	六月一三日	一通	二〇三
(書簡)	鉄屋長兵衛 摂州富田東岡町小方七右衛門宛	六月一三日	一通	二〇六
(書簡)	田中三四郎・田中四郎左衛門 小方七右衛門宛	六月一六日	一通	二〇六
(書簡)	津多屋長兵衛 富田小方七右衛門宛	六月二一日	一通	二〇三
(書簡)	鉄屋長兵衛 富田東岡町小方七右衛門宛	六月二三日	一通	二〇六
(書簡)	松屋内周治郎 小方七右衛門宛	六月二四日	一通	二〇六
(書簡)	田中四郎左衛門・田中三四郎 小方七右衛門宛	六月二七日	一通	二〇六
(書簡)	岡本半右衛門・同新之祐 小方七右衛門宛	七月一日	一通	二〇三

(書簡) 月二日	大黒屋弥兵衛	小方七右衛門宛	七	一通	三六
(書簡) 右衛門宛	鉄屋長兵衛	摂州富田東岡町小方七 右衛門宛	七月五日	一通	三六
(書簡) 月一二日	あぶらや七左衛門	小方御氏宛	七月一二日	一通	三三
(書簡) 二日	吉田周助	小方七右衛門宛	七月一二日	一通	三六
(書簡)	浅田左仲	小方七右衛門宛	七月一三日	一通	三七
(書簡)	田中三四郎・田中四郎左衛門	小方七右衛門宛	七月一六日	一通	三六
(書簡)	田中三四郎・田中四郎左衛門	小方七右衛門宛	七月一六日	一通	三六
(書簡)	田中三四郎・田中四郎左衛門	小方七右衛門宛	七月一六日	一通	三六
(書簡)	小方七右衛門	好田権右衛門宛	七月二六日	一通	三七
(書簡) 右衛門宛	鉄屋長兵衛	摂州富田東岡町小方七 右衛門宛	八月朔日	一通	三六
(書簡)	岡本村宮 <small>(宮)</small> 仁右衛門	富田庄東岡小 方七右衛門宛	八月一二日	一通	三六
(書簡)	吉田藤右衛門	小方七右衛門宛	八月一二日	一通	三六
(書簡)	太田 <small>(主水)</small>	岡田七右衛門宛	八月一三日	一通	三六
(書簡) 月一四日	宮本仁右衛門	小方七右衛門宛	八月一四日	一通	三六

(書簡) 八月一七日	きくやちか	とん田小方七右衛門宛	八月一七日	一通	三六
(書簡)	奈良屋吉右衛門	小方七右衛門宛	八月一八日	一通	三六
(書簡) 〇日	太田主水	小方七右衛門宛	中秋二 〇日	一通	三三
(書簡)	きく	小方七右衛門宛	八月二一日	一通	三六
(書簡) 二日	好田栄蔵	岡田七右衛門宛	八月二 二日	一通	三三
(書簡) 五日	中九兵衛	小方七右衛門宛	八月二 五日	一通	三六
口上 <small>(法要案内)</small>	小方七右衛門	好田作郎右 衛・好田吉右衛門・他一名	八月二七日	一通	三六
(書簡) 月二八日	大黒屋弥兵衛	小方七右衛門宛	八月二 八日	一通	三六
(書簡) 八日	好田主馬	小方七右衛門宛	八月二 八日	一通	三六
(書簡)	築山俊愈	山口伊十郎宛	八月二〇日	一通	三六
(書簡) 月三〇日	大黒屋弥兵衛	小方七右衛門宛	八月三 〇日	一通	三三
(浄瑠璃 <small>(浄瑠璃)</small> 真行 <small>(真行)</small> の案内)	源右衛門・源蔵・他三 名	源右衛門・源蔵・他三 名	八月	一通	三三
(書簡) 朔日	楨定右衛門	小方七右衛門宛	九月朔日	一通	三六
(書簡) 月二日	大黒屋弥兵衛	小方七右衛門宛	九月二 日	一通	三六

(書簡) 太田主水 小方七右衛門宛 九月二日 一通 1008	(書簡) 祝治郎 伯父宛 一〇月五日 一通 1008
(書簡) 京二条所用代組竹内佐一郎 小方七右衛門宛 九月一〇日 一通 1008	(書簡) 中尾壯左衛門 小方七右衛門宛 一〇月五日 一通 1008
(書簡) 小芝喜右衛門 田中五兵衛宛 九月三日 一通 1008	(書簡) 石井清藏 小方七右衛門宛 一〇月七日 一通 1008
(書簡) 太田主水 富田東岡町中筋五条下ル岡田七右衛門宛 九月一四日 一通 1008	(書簡) 小方七右衛門 福寿院・坂田氏・他二名宛 一〇月一〇日 一通 1008
(書簡) 村田浅右衛門 小方七右衛門宛 九月一六日 一通 1008	(書簡) 二木左衛門 江坂浅右衛門宛 一〇月一一日 一通 1008
(書簡) 京東六条頭正方 小方七右衛門宛 菊月一七日 一通 1008	(書簡) 伊三郎 七右衛門宛 一〇月一五日 一通 1008
(書簡) 岡本半右衛門 小方七右衛門宛 九月二一日 一通 1008	(書簡) 松屋内周治郎 富田村小方七右衛門宛 一〇月一六日 一通 1008
(書簡) 岡本半右衛門 小方七右衛門宛 九月二三日 一通 1008	(書簡) 神無月二一日 一通 1008
(書簡) 和田義選 小方七右衛門宛 九月二五日 一通 1008	(書簡) 太田主水 小方七右衛門宛 一〇月二二日 一通 1008
(書簡) 河井大夫 〇 <small>市兵衛</small> 市兵衛・村川市兵衛・他一名宛 九月 一通 1008	(書簡) 山口 <small>〇</small> 村川市之助・高橋四平・他一名宛 一〇月二五日 一通 1008
(書簡) 丹波屋四郎兵衛 富田村御庄屋七右衛門宛 九月 一通 1008	(書簡) 専介 小方七右衛門宛 一〇月二八日 一通 1008
(書簡) 岡本半右衛門 小方七右衛門宛 一〇月朔日 一通 1008	(書簡) 樋口為助 小方七右衛門宛 一〇月二九日 一通 1008
(書簡) 高井新太郎 富田村庄や七右衛門宛 一〇月二日 一通 1008	(書簡) 京二条松平和泉守組竹内佐一郎 小方七右衛門宛 霜月二日 一通 1008
(書簡) 太田主水 岡田七右衛門宛 一〇月四日 一通 1008	(書簡) 一十一月一一日 一通 1008
	(書簡) 萬屋喜太郎 撰州富田村庄屋七右衛門宛 一十一月二日 一通 1008

(書簡) 京都二条竹内佐一郎 摂州富田村小
 方七右衛門宛 十一月二〇日 一通 二〇七
 (書簡) 田中三四郎・田中四郎左衛門 小方
 七右衛門宛 十一月二一日 一通 二〇八
 (書簡) 十一月二二日 一通 二〇九
 (書簡) 大黒屋弥兵衛 小方七右衛門宛 一
 月二五日 一通 二一〇
 (書簡) 専介 富田邑東岡町小方七右衛門宛
 十一月二六日 一通 二一一
 (書簡) □ 七右衛門宛 十一月二七日 一通 二一二
 (書簡) 石井清藏 小方七右衛門宛 霜月二
 九日 一通 二一三
 (書簡) 田中三四郎・田中四郎左衛門 小方
 七右衛門宛 十一月二二日 一通 二一四
 (書簡) 楨定右衛門 小方七右衛門宛 臘月
 五日 一通 二一五
 (書簡) 久留長十郎・長兵衛 小方七右衛門
 宛 臘月五日 一通 二一六
 (書簡) 田中四郎左衛門・田中三四郎 小方
 七右衛門宛 十一月七日 一通 二一七
 (書簡) 宮本仁右衛門 小方七右衛門宛 臘
 月七日 一通 二一八
 (書簡) 鉄屋長兵衛 摂州富田東岡町小方七
 右衛門宛 二月八日 一通 二一九
 (書簡) 松屋半右衛門 小方七右衛門宛 一
 二月九日 一通 二二〇

(書簡) 西寛吾 小方七右衛門宛 晚冬旬二
 (書簡) 鉄屋長兵衛 富田東岡町小方七右衛
 門宛 二月一三日 一通 二二一
 (書簡) 梶林右衛門 小方七右衛門宛 臘月
 一三日 一通 二二二
 (書簡) 京二条竹内佐一郎 摂州富田小方七
 右衛門宛 二月一四日 一通 二二三
 (書簡) 西川六郎次 富田小方七右衛門宛
 二月六日 一通 二二四
 (書簡) □□清兵衛 両株御役人中宛 一二
 月一七日 一通 二二五
 (書簡) 吉田周助 小方七右衛門宛 一二
 月九日 一通 二二六
 (書簡) 岡本半右衛門 小方七右衛門宛 一
 二月二二日 一通 二二七
 (書簡) 樋屋吉左衛門 富田村御庄屋七右衛
 門宛 極月二二日 一通 二二八
 (書簡) 龍見喜右衛門 小方七右衛門宛 一
 二月二八日 一通 二二九
 (書簡) 番田組惣代六郎次 富田村御庄屋小
 方七右衛門宛 二月三〇日 一通 二三〇
 (書簡) 岡本村宮本仁右衛門 富田庄小方七
 右衛門宛 閏月七日 一通 二三一
 (書簡) 佐野濟 小方七右衛門宛 閏月晦日
 (書簡) 大黒屋弥兵衛 小方七右衛門宛 一
 月三日 一通 二三二

口上〔書簡〕	好内 小方宛 一五日	一通	100
〔書簡〕	忠兵衛・吉右衛門 七右衛門宛 二八日	一通	106
口上〔書簡〕	入江 小方宛 三〇日	一通	107
〔御来實依頼〕	西河原村土地本平右衛門・五人組平兵衛・他四名 〔 ¹⁰⁸ 〕月	一通	108
口叙〔書簡〕		一通	109
口叙〔書簡〕	権右衛門 七左衛門宛	一通	110
口上〔書簡〕	権左衛門 小七左衛門宛	一通	111
口上〔書簡〕	いく 小方御ちか宛	一通	112
口上〔書簡〕	買理 小方七右衛門宛	一通	113
〔書簡〕	松屋内周治郎 富田村東岡町小方七右衛門宛	一通	114
口上〔書簡〕	江坂 小方御氏宛	一通	115
〔書簡〕	ならや信兵衛 小方御ちか宛	一通	116
〔書簡〕		一通	117
〔書簡〕		一通	118
〔書簡〕		一通	119
〔書簡〕	江坂幾 小方七右衛門宛	一通	120
〔書簡〕	岡本せつ 小方御かもし宛	一通	121
〔書簡〕	江坂 小方御氏宛	一通	122
〔書簡〕	いく お知か宛	一通	123

〔書簡封筒〕	福井真龍寺 小方七右衛門宛	一通	102
〔断簡〕	梶林右衛門 小方七右衛門宛	一通	103
〔書簡〕	松倉増太郎 山本辰次郎宛	一通	104
〔書簡〕		一通	105
〔書簡封筒〕	勧修寺宮御内太田主水 富田岡田七右衛門宛	一枚	106
〔書簡〕	岡本せつ 小方御かもし宛	一通	107
〔書簡〕		一通	108
〔書簡〕	岡本せつ 小方御母宛	一通	109
〔書簡〕	梶かう 小方七右衛門宛	一通	110
〔書簡封筒〕	洛東山科太田主水 富田岡田七右衛門宛	一枚	111
〔書簡〕		一通	112
〔書簡〕		一通	113
〔書簡〕	岡本節 小方御母宛	一通	114
〔書簡〕		一通	115
〔書簡〕		一通	116
〔書簡〕		一通	117
〔書簡〕		一通	118
〔書簡〕		一通	119
〔書簡〕		一通	120
〔書簡〕		一通	121
〔書簡〕		一通	122
〔書簡〕		一通	123
〔書簡〕		一通	124
〔書簡〕		一通	125
〔書簡〕		一通	126
〔書簡〕		一通	127
〔書簡〕		一通	128
〔書簡〕		一通	129
〔書簡〕		一通	130
〔書簡〕		一通	131
〔書簡〕		一通	132
〔書簡〕		一通	133
〔書簡〕		一通	134
〔書簡〕		一通	135
〔書簡〕		一通	136
〔書簡〕		一通	137
〔書簡〕		一通	138
〔書簡〕		一通	139
〔書簡〕		一通	140
〔書簡〕		一通	141
〔書簡〕		一通	142
〔書簡〕		一通	143
〔書簡〕		一通	144
〔書簡〕		一通	145
〔書簡〕		一通	146
〔書簡〕		一通	147
〔書簡〕		一通	148
〔書簡〕		一通	149
〔書簡〕		一通	150
〔書簡〕		一通	151
〔書簡〕		一通	152
〔書簡〕		一通	153
〔書簡〕		一通	154
〔書簡〕		一通	155
〔書簡〕		一通	156
〔書簡〕		一通	157
〔書簡〕		一通	158
〔書簡〕		一通	159
〔書簡〕		一通	160
〔書簡〕		一通	161
〔書簡〕		一通	162
〔書簡〕		一通	163
〔書簡〕		一通	164
〔書簡〕		一通	165
〔書簡〕		一通	166
〔書簡〕		一通	167
〔書簡〕		一通	168
〔書簡〕		一通	169
〔書簡〕		一通	170
〔書簡〕		一通	171
〔書簡〕		一通	172
〔書簡〕		一通	173
〔書簡〕		一通	174
〔書簡〕		一通	175
〔書簡〕		一通	176
〔書簡〕		一通	177
〔書簡〕		一通	178
〔書簡〕		一通	179
〔書簡〕		一通	180
〔書簡〕		一通	181
〔書簡〕		一通	182
〔書簡〕		一通	183
〔書簡〕		一通	184
〔書簡〕		一通	185
〔書簡〕		一通	186
〔書簡〕		一通	187
〔書簡〕		一通	188
〔書簡〕		一通	189
〔書簡〕		一通	190
〔書簡〕		一通	191
〔書簡〕		一通	192
〔書簡〕		一通	193
〔書簡〕		一通	194
〔書簡〕		一通	195
〔書簡〕		一通	196
〔書簡〕		一通	197
〔書簡〕		一通	198
〔書簡〕		一通	199
〔書簡〕		一通	200
〔書簡〕		一通	201
〔書簡〕		一通	202
〔書簡〕		一通	203
〔書簡〕		一通	204
〔書簡〕		一通	205
〔書簡〕		一通	206
〔書簡〕		一通	207
〔書簡〕		一通	208
〔書簡〕		一通	209
〔書簡〕		一通	210
〔書簡〕		一通	211
〔書簡〕		一通	212
〔書簡〕		一通	213
〔書簡〕		一通	214
〔書簡〕		一通	215
〔書簡〕		一通	216
〔書簡〕		一通	217
〔書簡〕		一通	218
〔書簡〕		一通	219
〔書簡〕		一通	220
〔書簡〕		一通	221
〔書簡〕		一通	222
〔書簡〕		一通	223
〔書簡〕		一通	224
〔書簡〕		一通	225
〔書簡〕		一通	226
〔書簡〕		一通	227
〔書簡〕		一通	228
〔書簡〕		一通	229
〔書簡〕		一通	230
〔書簡〕		一通	231
〔書簡〕		一通	232
〔書簡〕		一通	233
〔書簡〕		一通	234
〔書簡〕		一通	235
〔書簡〕		一通	236
〔書簡〕		一通	237
〔書簡〕		一通	238
〔書簡〕		一通	239
〔書簡〕		一通	240
〔書簡〕		一通	241
〔書簡〕		一通	242
〔書簡〕		一通	243
〔書簡〕		一通	244
〔書簡〕		一通	245
〔書簡〕		一通	246
〔書簡〕		一通	247
〔書簡〕		一通	248
〔書簡〕		一通	249
〔書簡〕		一通	250
〔書簡〕		一通	251
〔書簡〕		一通	252
〔書簡〕		一通	253
〔書簡〕		一通	254
〔書簡〕		一通	255
〔書簡〕		一通	256
〔書簡〕		一通	257
〔書簡〕		一通	258
〔書簡〕		一通	259
〔書簡〕		一通	260
〔書簡〕		一通	261
〔書簡〕		一通	262
〔書簡〕		一通	263
〔書簡〕		一通	264
〔書簡〕		一通	265
〔書簡〕		一通	266
〔書簡〕		一通	267
〔書簡〕		一通	268
〔書簡〕		一通	269
〔書簡〕		一通	270
〔書簡〕		一通	271
〔書簡〕		一通	272
〔書簡〕		一通	273
〔書簡〕		一通	274
〔書簡〕		一通	275
〔書簡〕		一通	276
〔書簡〕		一通	277
〔書簡〕		一通	278
〔書簡〕		一通	279
〔書簡〕		一通	280
〔書簡〕		一通	281
〔書簡〕		一通	282
〔書簡〕		一通	283
〔書簡〕		一通	284
〔書簡〕		一通	285
〔書簡〕		一通	286
〔書簡〕		一通	287
〔書簡〕		一通	288
〔書簡〕		一通	289
〔書簡〕		一通	290
〔書簡〕		一通	291
〔書簡〕		一通	292
〔書簡〕		一通	293
〔書簡〕		一通	294
〔書簡〕		一通	295
〔書簡〕		一通	296
〔書簡〕		一通	297
〔書簡〕		一通	298
〔書簡〕		一通	299
〔書簡〕		一通	300

儀 禮

習 俗

賞 書

売物覚

〔買物覚〕 方濟平兵衛

一冊 三

請取一札(荒井堰御酒料受取書) 西河原村庄
 屋九郎右衛門・年寄勘右衛門・他三名 富田村
 御庄屋・御年寄中宛 寛政七年四月

(赤飯配り先覚)

(結納目録カ)

その他

瀬戸物るい大安売(広告)

大小折句集

雑

算用書

請求書

おぼへ(請求書) みき幸七 ぼこ徳右衛門宛
 子正月一六日

(請求書) 万徳 三郷村方宛 正月一八日

おぼへ(請求書) 太田 御村方宛

覚(請求書) 西よく吉次 東岡町善兵衛宛

覚(請求書) 清水屋惣兵衛 小方七右衛門宛

受取書

覚(請取書) 摂州三島江野忠兵衛・忠左衛門
 富田村御役人中宛 丑三月二三日

覚(受取書) 近口越 奥村宛 卯三月

一通 二五十一

一通 二〇三

一冊 六

一枚 五六

一冊 三三

一通 五三

一通 五九

一通 五五

一通 六〇

一通 六九

一通 三〇

一通 一〇四

覚(受取書) 太田内 七月四日

勘定書

覚(勘定書) あかし 町内善兵衛宛

算用書

諸事算用覚(原) 天保一四年・一五年

覚(金子入状) 里村内井上六兵衛 御役宛
 三月五日

覚(算用書) 油屋七左衛門 小方七右衛門宛
 丑一二月まえ

(算用書) 柳入 東岡丁卯八(原) 一二月

(算用覚)

覚(明石屋書付)

覚(算用書)

覚(算用書)

一通 二六

一通 六六

一冊 三六

一通 三三

一通 三六

一通 三三

一通 五七

一通 六六

一通 六六

一通 六六

河内国讚良郡岡山村山口家文書

租 税

納 米

覚(御籾米受取書) 郡屋村問屋伊左衛門 岡 一通 五九

山村御庄屋伊兵衛宛 文久元年極月一七日

覚(二条詰米受取書) 太間村過書与兵衛 岡 一通 五九

山村御庄屋伊兵衛宛 文久二年正月一七日

受取申二条御城米之事 横大路問屋権十郎 河州讚良郡岡山村庄屋伊兵衛宛 文久二年正月二日	受取申二条御城米之事 横大路問屋権十郎 河州讚良郡岡山村庄屋伊兵衛宛 文久二年正月二日	受取申二条御城米之事 □世忠次郎 讚良郡岡山村庄屋伊兵衛宛 文久二年二月一日	受取申二条御城米之事 横大路問屋権十郎 河州讚良郡岡山村庄屋伊兵衛宛 文久二年二月一日	覚(二条詰米受取書) 太問過書与兵衛岡山村庄屋伊兵衛宛 文久二年二月五日	請取申二条御城米之事 大津又左衛門 岡山村庄屋伊兵衛宛 巳二月二四日	請取申二条御城米之事 大津又左衛門 岡山村庄屋伊兵衛宛 午正月一日	請取申二条御城米之事 大津又左衛門 岡山村庄屋伊兵衛宛 午正月二五日	請取申二条御城米之事 大津又左衛門 岡山村庄屋伊兵衛宛 午二月六日	覚(二条詰米入用勘定書) 油屋忠蔵 岡山村新田共御庄屋中宛 午四月	覚(納米入用覚) 久家屋次兵衛 岡山村御庄屋中宛 未三月	覚(納米入用覚) 長濱屋孫兵衛 讚良郡岡山村御役人中宛 未三月	覚(納米入用覚) 問屋権十郎 讚良郡岡山村御役人中宛 未四月
一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三

覚(年貢米納諸入用銀受取書) 太秦村庄屋定治郎 岡山村御役人中宛 未五月二八日	(讚良郡岡山村納米難波御藏水揚石高覚) 泉屋五兵衛 申一二月三日	覚(検見及ぶ納米入用覚) 太秦村庄屋定治郎 岡山村御役人中宛 酉三月	覚(御城米請取書) 部屋村問屋伊左衛門 岡山村御庄屋伊兵衛宛 戌正月四日	覚(納米入用覚) 太問村過書与兵衛 岡山村御庄屋伊兵衛宛 戌二月晦日	覚(納米入用覚) 小笹忠次郎 讚良郡岡山村庄屋伊兵衛宛 戌四月	覚(納米算用書) 問屋権十郎 河州讚良郡岡山村庄屋伊兵衛宛 戌四月	覚(納米入用覚) 油屋忠蔵 岡山村御庄屋中宛 戌五月	覚(御廻米諸入用受取書) 問屋権十郎 右村之御惣代山口伊兵衛宛 亥九年一四日	覚(御廻米入用覚) 問屋権十郎 讚良郡御惣代山口伊兵衛宛 亥九月	(納米入用覚) 岡山村	成年小前(年貢及び納米入用覚) なら田伊兵衛	(蔵入米覚)	(江戸廻米・二条詰米明細) 岡山村
一通	一冊	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三	番一三

乍恐以書付御難願奉申上候(大風雨ニ而凶作の
ため江戸御廻米十ヶ年平均之石代御直段ニ而銀
納仰付願) 当御支配所河州七郡村々惣代 信
樂御役所宛 嘉永三年一〇月八日

子年御米直段

証書

領収証書 甲可村収入役岡島幸太郎 甲可村大
字郡屋山口又一宛 明治三一年三月二六日

領収証書 甲可村収入役岡島幸太郎 甲可村大
字郡屋山口米太郎宛 明治三一年三月二六日

領収証書 甲可村収入役岡島幸太郎 甲可村大
字郡屋山口米太郎宛 明治三一年三月二六日

(領収証) 甲可村収入役岡島幸太郎 山口米
太郎宛 明治三一年四月二九日

(領収証) 寝屋川村収入役辻本伊蔵 山口又
一宛 明治三一年四月二九日

(領収証) 北河内郡甲可村収入役松本八三郎
甲可村大字郡屋山口米太郎宛 明治三一年五
月三〇日

(領収証) 北河内郡甲可村収入役松本八三郎
甲可村大字郡屋山口又一宛 明治三一年五月
三〇日

領収証 大阪府北河内郡寝屋川村収入役辻本伊
蔵 山口又一宛 明治三一年六月二八日

領収証 日本赤十字社大阪支部北河内郡委員長
向日保雄 山口米太郎宛 明治三二年六月二八日

一冊 卷四

一通 卷七

一通 四二一五十三

一通 四二一五十七

一通 四二一五十一

一通 四二一八一

一通 四二一七一

一通 四二一五六

一通 四二一五一

一通 四二一七二

一通 四二一六四

領収証 大阪府北河内郡寝屋川村収入役辻本伊
蔵 大字堀講山口又一宛 明治三二年七月二〇日

領収証 収入役辻本伊蔵 北河内郡可村山口又
一宛 明治三一年七月二〇日

(所得税等級金額決定通知) 大阪府北河内郡
長向日保雄 北河内郡甲可村大字郡屋山口米太
郎宛 明治三一年七月二〇日

領収証 大阪府北河内郡寝屋川村収入役辻本伊
蔵 山口又一宛 明治三一年八月二二日

領収証 大阪府北河内郡寝屋川村大字堀溝 山
口又一宛 明治三一年八月二六日

領収証 大阪府北河内郡寝屋川村大字堀溝 山
口米太郎宛 明治三一年八月二六日

通知書(請求書) 日本赤十字社大阪支部北河
内郡委員長向日保雄 山口米太郎宛 明治三一年
九月二〇日

領収証 日本赤十字社大阪支部北河内郡委員長
向日保雄 山口米太郎宛 明治三二年九月二八日

領収証書 甲可村収入役欠員ニ付助役岡島幸太
郎 甲可村大字郡屋山口米太郎宛 明治三一年
九月二八日

領収証書 甲可村収入役欠員ニ付助役岡島幸
太郎 甲可村大字郡屋山口又一宛 明治三一年
九月二八日

領収証書 甲可村収入役欠員ニ付助役岡島幸
太郎 甲可村大字郡屋山口米太郎宛 明治三一
年九月二八日

記(明治三一年度養水費割) 塚脇村株山口米
太郎宛 (明治三一年)一〇月七日

一通 四二一七三

一通 四二一七四

一通 四二一六七

一通 四二一七五

一通 四二一七六

一通 四二一七七

一通 四二一六六

一通 四二一六五

一通 四二一六二

一通 四二一五三

一通 四二一五一

一通 四二一八三

〔領収証〕 北河内郡甲可村大字南野 山口米太郎宛 明治三一年一月二四日	〔領収証〕 大阪府北河内郡寝屋川村收入役辻本伊蔵 大字菅島山口又一宛 明治三二年一月一日	一通	四二一八一六
〔領収証〕 寝屋川村村長橋本半平 山口米太郎宛 明治三一年一月二日	領収証 大阪府北河内郡寝屋川村收入役辻本伊蔵 大字木田山口米太郎宛 明治三二年一月一日	一通	四二一七一九
〔領収証〕 村長橋本半平 山口又一宛 明治三一年一月二日	領収証書 甲可村收入役代助岡嶋幸太郎 山口米太郎宛 明治三二年一月一日	一通	四二一七〇〇
領収証書 甲可村收入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口又一宛 明治三一年一月二日	領収証書 甲可村收入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口又一宛 明治三二年一月一日	一通	四二一五一四
〔領収証〕 甲可村收入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口米太郎宛 明治三一年一月二日	領収証書 大阪府北河内郡寝屋川村收入役辻本伊蔵 大字木田山口米太郎宛 明治三二年一月一日	一通	四二一八一三
領収証書 甲可村收入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口米太郎宛 明治三一年一月二日	領収証書 甲可村收入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口又一宛 明治三二年一月一日	一通	四二一五一一
〔領収証〕 北河内郡甲可村大字南野 山口米太郎宛 明治三一年一月二二日	領収証 大阪府北河内郡寝屋川村大字堀溝 山口又一宛 明治三二年一月二四日	一通	四二一八一五
〔三十一年度用水割領収証〕 木間株山口米太郎宛 〔明治〕三二年一月二五日	領収証 大阪府北河内郡寝屋川村收入役辻本伊蔵 山口又一宛 明治三二年一月二五日	一通	四二一八一二
〔領収証〕 寝屋川村收入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三一年一月二七日	領収証 大阪府北河内郡寝屋川村收入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三二年一月二五日	一通	四二一四一九
〔領収証〕 寝屋川村收入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三一年一月二七日	〔領収証〕 大阪府北河内郡寝屋川村大字木田山口米太郎宛 明治三二年一月二七日	一通	四二一四一八
〔領収証〕 收入役辻本伊蔵 山口又一宛 明治三一年一月二七日	領収証書 甲可村收入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口米太郎宛 明治三二年二月二四日	一通	四二一七一二
〔領収証〕 寝屋川村收入役辻本伊蔵 山口又一宛 明治三一年一月二七日	領収証書 甲可村收入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口又一宛 明治三二年二月二四日	一通	四二一七一三
領収証 大阪府北河内郡寝屋川村收入役辻本伊蔵 大字菅島山口又一宛 明治三二年一月一日	領収証書 甲可村收入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口又一宛 明治三二年二月二四日	一通	四二一七一一

領収証書 甲可村収入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口米太郎宛 明治三二年三月二十九日 一通 四二一六一

領収証書 甲可村収入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口米太郎宛 明治三二年三月二十九日 一通 四二一五十二

領収証書 甲可村収入役代助岡嶋幸太郎 甲可村大字部屋山口又一宛 明治三二年三月二十九日 一通 四二一五十七

領収証書 甲可村収入役三島昇二 甲可村大字部屋山口米太郎宛 明治三二年五月二十九日 一通 四二一五十三

領収証書 甲可村収入役三島昇二 甲可村大字部屋山口又一宛 明治三二年五月二十九日 一通 四二一五十八

領収証書 日本赤十字社大阪支部北河内郡委員長向日保雄 山口米太郎宛 明治三三年三月三〇日 一通 四二一六十三

記〔明治三十一年度養水割領収証〕 甲可村大字南野塚協株 山口米太郎宛 明治三一年一月一日 一通 四二一八十八

〔領収証〕 山口米太郎宛 明治四一年七月三〇日 一通 四二一八十二

記〔算用書〕 吉本 西山口宛 一二月四日 一通 四二一八十四

記〔地修復人夫代領収書〕 住江庄三郎 西山口宛 八月三十一日 一通 四二一八九

記〔領収証〕 タキ大工田中重太郎 森本宛 一〇月十五日 一通 四二一八十七

覚〔人足賃覚〕 角祝十三郎 一通 四二一七十八

記〔南の組合割〕 一通 四二一八十二

領収証書 北河内郡寝屋川村収入役辻本伊蔵 山口又一宛 明治三一年三月二十五日 一通 四二一三十三

領収証書 北河内郡寝屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三一年三月二十五日 一通 四二一三十四

〔領収証〕 甲可村収入役岡島幸太郎 甲可村大字部屋山口米太郎宛 明治三一年四月二十九日 一通 四二一三十一

〔領収証〕 甲可村収入役岡島幸太郎 甲可村大字部屋山口又一宛 明治三一年四月二十九日 一通 四二一三十三

〔領収証〕 北河内郡寝屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三一年四月二十九日 一通 四二一四十一

領収証書 北河内郡寝屋川村収入役辻本伊蔵 山口又一宛 明治三一年五月二十四日 一通 四二一三十二

領収証書 北河内郡寝屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三一年五月二十四日 一通 四二一三十三

領収証書 寝屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三二年五月二十六日 一通 四二一三十九

領収証書 寝屋川村収入役辻本伊蔵 山口又一宛 明治三二年五月二十六日 一通 四二一三十二〇

〔領収証〕 甲可村収入役松本八三郎 甲可村大字部屋山口米太郎宛 明治三一年五月三〇日 一通 四二一三十三

領収証 北河内郡収入役松本八三郎 北河内郡甲可村山口米太郎宛 明治三一年五月三〇日 一通 四二一三十二

領収証 大阪府北河内郡甲可村収入役松本八三郎 甲可村大字部屋山口米太郎宛 明治三一年六月二一日 一通 四二一三十四

領収証 大阪府北河内郡甲可村収入役松本八三郎 甲可村大字部屋山口又一宛 明治三一年六月二八日 一通 四二一三十四

領収証 大阪府北河内郡寝屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三一年六月二八日 一通 四二一三十三

領收証 大阪府北河内郡寢屋川村収入役辻本伊蔵 大字 木田山口米太郎宛 明治三十一年七月二〇日	一通	四二一四一四	領收証書 寢屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三十一年一月二七日	一通	四二一三一二
領收証 大阪府北河内郡寢屋川村収入役辻本伊蔵 大字 蔀屋山口米太郎宛 明治三十一年七月二〇日	一通	四二一四一三	(領收証) 甲可村収入役岡嶋幸太郎 大字蔀屋山口又一宛 明治三十一年一月二八日	一通	四二一三一
領收証 収入役辻本伊蔵 北河内郡甲可村山口米太郎宛 明治三十一年七月二〇日	一通	四二一四一五	領收証書 北河内郡寢屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三十二年一月一日	一通	四二一三三
領收証 大阪府北河内郡寢屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三十一年八月二二日	一通	四二一四一六	領收証書 北河内郡寢屋川村収入役辻本伊蔵 山口又一宛 明治三十二年一月一日	一通	四二一三四
領收証 大阪府北河内郡甲可村収入役松本八三郎 甲可村大字蔀屋山口米太郎宛 明治三十一年八月二五日	一通	四二一四一五	(請求書兼領收証) 北河内郡甲可村大字蔀屋山口米太郎宛 明治三十二年一月二五日	一通	四二一三〇
領收証 大阪府北河内郡甲可村収入役松本八三郎 甲可村大字蔀屋山口又一宛 明治三十一年八月二五日	一通	四二一四一七	(領收証) 大字中野 山口又一宛 明治三十二年二月二〇日	一通	四二一三八
(領收証) 大阪府北河内郡寢屋川村大字木田山口米太郎宛 明治三十一年八月二〇日	一通	四二一四一七	領收証 大阪府北河内郡甲可村収入役助役岡嶋幸太郎 山口又一宛 明治三十二年二月二四日	一通	四二一三二
(領收証) 大字中野 山口又一宛 明治三十一年九月二三日	一通	四二一四一六	領收証書 寢屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三十二年二月二五日	一通	四二一三五
領收証書 寢屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三十一年九月二八日	一通	四二一三一	領收証書 寢屋川村収入役辻本伊蔵 山口又一宛 明治三十二年二月二五日	一通	四二一三六
(請求書兼領收証) 北河内郡甲可村大字蔀屋山口米太郎宛 明治三十一年一〇月二三日	一通	四二一三六	領收証書 寢屋川村収入役辻本伊蔵 山口又一宛 明治三十二年三月二五日	一通	四二一三八
(領收証) 甲可村収入役助役岡嶋幸太郎 甲可村大字蔀屋山口米太郎宛 明治三十一年一月二一日	一通	四二一三七	領收証書 寢屋川村収入役辻本伊蔵 山口米太郎宛 明治三十三年三月二五日	一通	四二一三七
(領收証) 甲可村収入役助役岡嶋幸太郎 甲可村大字蔀屋山口米太郎宛 明治三十一年一月二一日	一通	四二一三八	(領收証) 中野 谷口伊太郎宛	一通	四二一三七

村明細

(村明細帳) 副戸長中井伊三五郎戸長山口又造 一通 吾

乍恐奉願上候(病身ニ付庄屋役退願) 河州 一通 吾

讚良郡岡山村伊兵衛百姓代徳兵衛・他五名 境 縣御出張御役所宛 明治三年正月一八日

印鑑証明願 大阪府讚良郡甲可村大字藤屋第六 一通 六六

乍恐奉願口上書(草津宿助合之義御赦免願) 岡山村庄屋伊兵衛・砂東村庄屋九兵衛・他三 一册 六六

乍恐御歎願奉申上候(正□寺祠堂積立仕法取組 加入之義) 河州讚良郡中野村下庄屋利兵衛 一册 六六

乍恐書付ヲ以奉願上候(年寄退役仰付の儀御調 願) 河州讚良郡太秦村年寄与平治 御役知郡 一册 六六

乍恐御願口上書(田方立毛井木綿作之義作劣り のこと) 河州讚良郡岡山村 一通 六六

上納金

覚(上納銀覚) 讚良郡九ヶ村 子四月二一日 一通 六六

差上(上納金覚) 一通 吾

訴訟

乍恐御訴訟(預ケ銀滞出入) 市橋宅伎守殿領 分河内交野郡屋田村願人九右衛門・小堀敷馬様 御代官所河州讚良郡岡山村相手與治兵衛・他一 一册 六五

教育

(堀溝尋常小学校十九年度経費残金払出ノ件) 正富半三 細合久吉宛 明治二七年八月八日 一通 六七

廻状

添書(廻状) 岡山村 組合村々御役所宛 一通 六四

社 会

家 計

大正参年寅二月四日勘定 (大正三年) 一通 四〇一

大正六年巳二月一日勘定 (大正六年) 一通 四〇一

明治参拾八巳年二月一日勘定 (明治三八年) 一通 四〇一七

明治参拾九午二月一日勘定 (明治三九年) 一通 四〇一六

明治四拾壹申年式月一日勘定 (明治四一年) 一通 四〇一四

明治四拾貳酉年二月一日勘定 (明治四二年) 一通 四〇一五

明治四拾四亥年二月一日勘定 (明治四四年) 一通 四〇一三

書 簡

(書簡) 五平 なら田山口御老人宛 戊二二 月四日 一通 二〇六

(書簡) 二条又右衛門 山口伊兵衛宛 五月 二日 一通 六六

〔書簡〕 油屋重兵衛 奈ら田伊兵衛宛 六月八日	一通	壹	差入申規定書之事〔諸勸化取計料証文〕 御勸化御取計惣代大岡能之助 三ヶ村御手番岡山村御役人衆中宛 文久二年卯月二〇日	一通	壹
〔書簡〕 茨木 山口・岡嶋宛 八月一〇日	一通	六	〔おみくじ〕	一枚	〇六一三
〔書簡〕 茨木忠兵衛 山口伊重郎宛 八月一〇日	一通	〇〇三	娛 楽		
〔書簡〕 間太郎右衛門 茨木忠兵衛宛 八月一〇日	一通	〇〇七	〔角力興行案内〕 興行人丸屋事勇岩藤右衛門・油屋庄右衛門・他一〇名 三月	一通	〇
〔書簡〕 額田 山大君宛 一〇月一〇日	一通	〇八八	職 業		
〔書簡〕 山添文三郎 岡山村山口伊兵衛・植村吉兵衛宛 一〇月五日	一通	〇五	乍恐御請書〔新規杣木挽職御印札頂戴之儀〕 河州子本向寄杣木挽岡山村徳兵衛・同村喜左衛門・他一名 中井様御役所宛 嘉永三年十一月	一冊	〇三
〔書簡〕 植村吉兵衛 山口伊兵衛宛 一〇月一七日	一通	〇六	包 紙		
〔書簡〕 岡山村山口伊兵衛 竹盛嘉兵衛宛 一二月二六日	一通	〇六	御菓子料〔包紙〕 岡山村伊兵衛	一枚	〇三
〔書簡〕 竹盛嘉兵衛 山口伊兵衛・奥門市兵衛宛 一二月五日	一通	〇七	請取一通入〔包紙〕 芥川三嶋江屋忠兵衛	一枚	〇五
〔書簡〕 山口伊平 山口伊十郎宛 一二月八日	一通	〇三	雑		
〔書簡〕 精葉村小野作左衛門 山口伊兵衛宛 一二月八日	一通	〇三	請 求 書		
〔書簡〕 山口伊兵衛 野本又左衛門宛 一二月二一日	一通	〇〇	覚〔請求書〕 山の 山口御氏宛 酉八月二一日	一通	〇六
〔書簡〕 高安や左衛門 山口御伯父・御伯母宛 一二月二二日	一通	〇六	おぼへ〔請求書〕 砂弥友 なら田伊兵衛宛	一通	〇六
〔書簡〕 茨木 山口宛 一〇日	一通	〇〇三	〔請求書〕 喜楽亭 部屋山口米太郎宛	一通	〇三
信 仰			記〔請求書〕 魚久 人宮西山口宛	一通	〇五
			〔請求書〕 さゆ久市郎右衛門 山口伊兵衛宛	一通	〇五
			覚〔請求書〕 魚屋 なら田伊兵衛宛	一通	〇五

覚(請求書) 屋伊兵衛宛	郡屋村伊左衛門 奈良田村御庄	一通	三五
(石灰代請求書) 山御村方宛	左官市郎右衛門 山口・岡	一通	四六
覚(請求書) (請求書)	南兵介 御村方宛 奈良田伊兵衛宛	一通	四七
書出し(請求書)	大小藤左衛門 御村方宛	一通	四八
覚(請求書)	多田屋新助 山口伊兵衛宛	一通	四九
書出し(普請入用請求書) 伊兵衛宛	村藤左衛門 なら	一通	五〇
書出し(請求書)	松ノ島藤 なら田村方宛	一通	五一
覚(請求書)	なら市 岡山御村方宛	一通	五二
覚(請求書)	なら市 丁伊兵衛宛	一通	五三
書出し(請求書) 方宛	東山下八郎右衛門 岡山村	一通	五四
領収書			
掛金請取通	神並村 岡山村兵五郎宛	一通	五五
掛金請取通	神並村 岡山村九兵衛宛	一通	五六
掛金請取通	神並村 岡山村伊兵衛宛	一通	五七
掛金請取通 四年	神並村 岡山村彦左衛門宛	一通	五八
掛金請取通	神並村 岡山村市兵衛宛	一通	五九
掛金請取通 四年	神並村 岡山村喜右衛門宛	一通	六〇
勘定書			
記(領収書)	四條暖神社会計掛毛利三郎 山口米太郎宛	一通	六一
覚(受取書)	上鳥羽村藤右衛門 御役知郡御	一通	六二
覚(請取書)	大熊東村田中七左衛門 山口伊兵衛宛	一通	六三
覚(受取書)	新次郎 山口宛	一通	六四
覚(受取書)	水屋六兵衛 上宛	一通	六五
覚(請取書)	板屋要助 山口宛	一通	六六
覚(受取書)	砂束村 岡山村伊兵衛宛	一通	六七
覚(受取書)	山口米太郎兵衛 岡山村御役人	一通	六八
覚(受取書)	丸庄 御旦那宛	一通	六九
覚(受取書)	郡屋間屋伊左衛門 御村方宛	一通	七〇
証(受取書)	升廣屋 山口米太郎宛	一通	七一
記(受取書)	大権 甲可山口米太郎宛	一通	七二
覚(金銀子持七遣候)	山源 山口氏宛	一通	七三
覚(受取書)	西村 伊兵衛宛	一通	七四
覚(受取書)	八丁助半 なら田内御村方宛	一通	七五

丙寅秋通(勘定書) 鞍喜 岡山御役中宛 一通 四六七

(勘定書) まっ嘉 山口御旦那宛 丑極月 一通 一〇〇

算用書

覚(算用書) 子一二月一日 一通 四〇

覚(算用書) 南兵助 御村方宛 寅ノ七月晦日 一通 四六三

おぼへ(算用書) 南兵助 御村方宛 一二月七日 一通 四六七

おぼへ(算用書) 一通 四〇

覚(算用書) 西口 なら田伊兵衛宛 一通 四六

記(算用覚) 阪口自助社 郡屋山口宛 一通 四〇

記(算用覚) 郡屋山口宛 一通 四〇

添状

送升 紀の国屋平助 岡山なら田山口伊兵衛宛 一通 四六

酉一二月二六日 一通 四六

覚(御下ケ銀持セ遣候) 寺村久二郎 岡山村伊兵衛宛 五月二日 一通 一三

覚(銀子持セ遣し候) 砂東村 岡山村御役人中宛 一二月二九日 一通 四二

依頼書

記(米御渡依頼書) 中野田中由松 奈良西山口宛 大正六年一二月二〇日 一通 四六

覚(米御渡し依頼) 岡山村村役人 当村兵助 寅九月一三日 一通 四一

覚書

(人足入用覚) 村方宛 寅一二月 一通 四一五

(入用覚) 岡山村 酉三月八日 一通 四〇

覚(人足及び入用覚) 岡山村 太秦村宛 七月三日 一通 四〇

(人足覚) 郡役所宛 一二月五日 一通 四〇

覚(米代覚) 吉左衛門 人宛 一二月一日 一通 四六

覚(御役宅御長屋御入用相掛ケ覚) 太秦村庄屋定治郎・代同断市兵衛 岡山村庄屋伊兵衛宛 戌二月二四日 一通 四〇

大阪出勤覚 高橋孫兵衛 村御役中宛 戌四月一六日 一通 四六

覚(入用覚) 北吉左衛門 御村役人宛 七月二五日 一通 四〇

覚(貸銀覚) 一通 四〇

覚(人足及び入用覚) 一通 四六

(人足賃) 源七 一通 四一

(人足覚) 西山下久衛門 村方宛 一通 四一〇

覚(人足覚) 弥三兵衛 一通 四一〇

覚(人足覚) 与次兵衛 岡山村方宛 一通 四一〇

覚(大工・人足・他人用覚) 一通 四一六

覚(出勤入用覚) 一通 四〇

覚(入用覚) 南山下伊 御村方宛 一通 四一

記(買物入用覚) 一通 四〇

河内国讃良郡灰塚村中川家文書

金 融

銀 行

利息領収書 株式会社摂河銀行 明治三十七年一月二十九日	一通	三三〇
〔配当金支払通知〕 株式会社摂河銀行 中川太郎宛 明治三十八年一月二五日	一通	三〇九
郵便為替		
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十五年七月一八日	一通	三三二
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十五年七月二八日	一通	三三九
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十五年七月〇〇日	一通	三三三
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十五年八月五日	一通	三三八
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十五年八月三十日	一通	三三四
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十六年一月二二日	一通	三三一三
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十七年一月二五日	一通	三三一〇
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十八年一月八日	一通	三三一六

通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十八年八月一日	一通	三三一三
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎 (明治)三十八年八月一日	一通	三三一三
通常為替金受領証書 河内国三箇郵便局長西村榮太郎	一通	三三一六
講		
通写〔集金通〕 社主米澤豊吉 中川周治宛 明治一一年三月	一通	三〇九
記〔頼母子掛ケ金受取書〕 綿源 江ノ口中川御氏宛 一月二三日	一通	三〇三
〔掛込金覚〕	一通	三〇三
掛込金控	一綴	三〇〇

通 信

郵便物受領証

書留郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治)三十五年七月二八日	一通	三三〇
書留郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治)三十五年八月五日	一通	三二七
書留郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治)三十五年九月三日	一通	三三一五
書留郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治)三十五年一月一八日	一通	三三一

郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三七年一〇月一日	一通	五三一六
小包受取証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三七年一月一日	一通	五三一四
小包受取証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三七年一月八日	一通	五三一三
小包受取証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三七年一月八日	一通	五三一三
小包受取証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三七年一月八日	一通	五三一三
郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三七年一月八日	一通	五三一三
小包受取証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三八年一月八日	一通	五三一三
郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三八年一月八日	一通	五三一六
小包受取証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三八年二月一日	一通	五三一三
郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三八年六月四日	一通	五三一七
郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三八年七月三十一日	一通	五三一九
郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 三八年九月三日	一通	五三一八
小包受取証 中川 中川太郎宛 (明治) 三〇年一月三〇日	一通	五三一四
書留郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 〇年七月一日	一通	五三一三
書留郵便物受領証 中川吉内 中川太郎宛 (明治) 〇年七月一日	一通	五三一三

金融・通信・租税・雜

書簡	口叙 (書簡)	一通	K10
租税	年貢取立帳	一冊	三九
	年貢下作勘定帳 宝曆二年 〇月	一冊	三九
	已下作歳貢集帳 甚五兵衛 寛政九年一月	一冊	三九
	已下作年貢取附帳 甚五兵衛 明治二年一月	一冊	三九
	子癸年貢取附帳 中村新田 明治九年六月	一冊	三九
	酉ノ年貢取調集簿 地主田中源治郎 明治一八年一月一日	一冊	三九
	酉之年貢取立名寄帳 住道村大字灰塚 明治三〇年一月一日	一冊	三九
	亥之年小作米取立帳 東六郷村大字加納領 明治三二年一月〇月	一冊	三九
	寅年小作米取立帳 東六郷村大字加納 明治三五年一月	一冊	三九
	寅年小作米取立帳 明治三五年一月	一冊	三九
雜	算用書類	一冊	三〇
	八箇邑諸人用割賦帳 惣代甚五兵衛・加役長兵衛 天保三年七月五日	一冊	三〇

五

領収証 大阪府北河内郡住道村収入役大川長三郎代竹谷 明治六年九月二五日	一通	三三
不足書(算用書) 綿源講世話方 中川吉内宛 明治二五年一〇月三日	一通	三六
領収証 住道部地方委員日柳岩松 中川吉内宛 明治三五年一〇月二二日	一通	三二
領収証 大阪府北河内郡住道村収入役大川長三郎代後藤 中川吉内宛 明治三六年一〇月一日	一通	三三
領収書 大阪府北河内郡住道村収入役大川長三郎 中川吉内宛 明治三七年五月一六日	一通	三四
仮証(国庫債券払込金領収書) 住道村収入役大川長兵衛 中川吉内宛 明治三七年五月二〇日	一通	三〇
(受取覚) 明治三七年一〇月一〇日	一通	三九
領収証 大阪府北河内郡住道村収入役七川長三郎 中川吉内宛 (明治)	一通	三三六
領収証 大阪府北河内郡住道村収入役七川長三郎 中川吉内宛 (明治)	一通	三三五
領収証 大阪府北河内郡住道村収入役中川吉内代後藤 中川吉内宛 (明治)	一通	三三一三

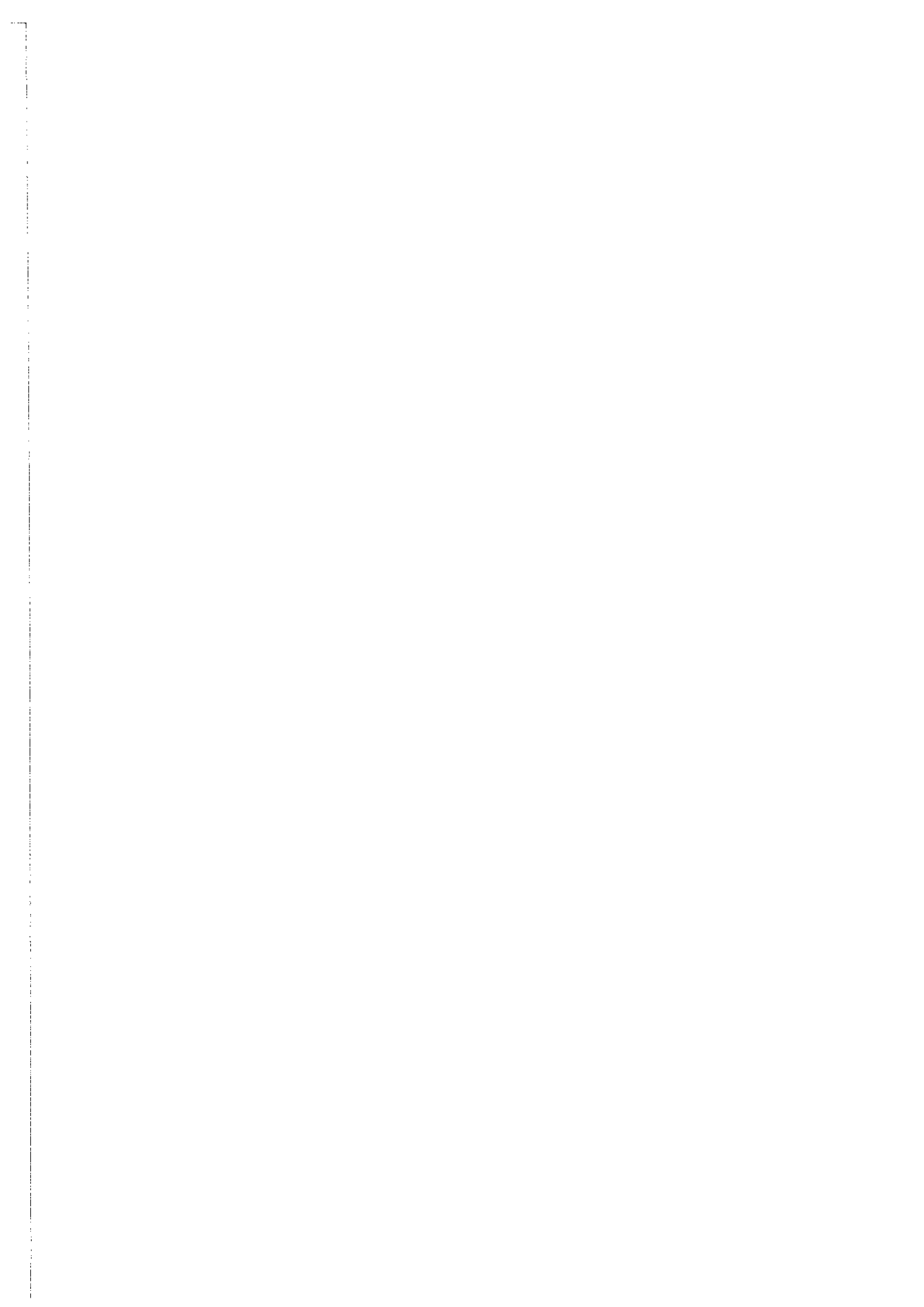
雑

和州嶋野村文書

覚(御物成皆済届書) 田中五兵衛・岡山八右衛門他一名 嶋野村庄屋与三左衛門宛 寛保二年一二月	一通	二二
覚(享保一八年) 寛保三年取米高書上) 和州嶋野村庄屋与三左衛門・同村年寄彦右衛門・他二名 岡山八右衛門宛 寛保四年二月	一通	一六

一札(駿府御加番夫役金皆済可仕候一札) 嶋野村庄屋与三左衛門 岡山八右衛門・坂上勘左衛門宛 延享二五年五月二一日	一通	三六
覚(夫役銀受取書) 坂上助左衛門・岡山八右衛門 嶋野村庄屋与三左衛門宛 延享二年五月	一通	二七
覚(受取書) 近江屋佐兵衛 岡山九兵衛宛 子一二月二三日	一通	二八
(書簡) 野原藤兵衛 嶋能村松田与三左衛門宛 一二月一三日	一通	三七
その他		
勝間村濃路年貢取立帳 別途合資会社所 明治三三年	一冊	三三
覚(金子御渡し可被下候) 河内正口 唐物町近江屋宛	一通	三六

和泉国泉郡千原文書目錄



分類項目表

		A	
		村	
	1	施政 取締、入用覚、願書、廻状、その他	五
	2	教育 学校	六
	3	治安 家出、災害、切支丹宗門取締	六
	4	土地 台帳	六
	5	戸口 宗門人別帳、送り状、請状	六
		B	
		租税	
	6	耕作 毛揃帳、下見帳、宛米	六
	7	租法 検見、定免	六
	8	上納	六
		C	
		貸借	
	9	金融 借金、質物、上納金	六
	10	その他 夫食種子、威鉄砲	六
		D	
		社会	
	11	訴訟 引合書、訴状、言渡書	六
	12	家業 売葉業、漁業、農業	六
	13	家政 婚礼、相続、家族、書簡、その他	六
	14	社寺 書上帳、普請、届書、その他	六
	15	地図 地形図、住宅地図、屋敷図、電信回線図	六
		E	
		入用、皆済、記録	



和泉国泉郡千原村文書目録

村

施政

取締

差上申一札之事(威鉄砲預り約条) 泉州泉郡太村庄屋預り主太兵衛・年寄藤右衛門・他一名
府中御役所宛 安永七年三月 一通 六

乍恐奉願上候(地車引込取締り御沙汰願) 泉州和泉郡森村庄屋覚左衛門・年寄茂左衛門・他一名
川口御役所宛 文久三年八月二九日 一冊 二番

差入申規定書之事(取締約条) 同州同郡大津村長尾後家つる・同村佐市 千原村御役人中宛
慶応二(年)六月 一通 六

御条目 一通 二

入用覚

酉年村方小入用帳 和泉国泉郡千原村 川口御役所宛 文久二(年)三月 一冊 六

戌年村方小入用帳 和泉国泉郡千原村 川口御役所宛 文久三(年)三月 一冊 六

(小入用之覚) 文久三年三月 一冊 七

(小入用之覚) 年寄茂右衛門・百姓代弥八・他一名 元治元(年)四月 一冊 二番

丑歳本郷高方勘定帳 千原村 慶応元年二月一六日 一冊 六

村方家別入用打割勘定帳 千原村 慶応元年二月一六日 一冊 六

昨覚 一通 二番

覚(飯数覚) 一通 二番

願書

池田御役所江森村歎願之写有増 六月六日 一通 六

乍恐御届奉申上候(大工職預印札差止のため難波の歎願御届のこと) 泉郡千原村庄屋員之助・年寄茂右衛門 川口御役所宛 天保二年二月二九日 一通 六

差入申一札(親不孝并村役人江不法之至赦免願) 一通 六

(森村の尾井千原村江六ヶ条之尋書御答願) 一通 二番

廻状

御用向急廻章 沼文次郎・森田与右衛門 太村・上村・他七村 四月一三日 一通 六

御廻章 富秋村・千原村・他一村・庄屋・年寄中宛 二月一八日 一通 六

その他

番銭米井外村番銭寄帳 千原村 慶応元年二月一六日 一冊 六

(組合割高) 一通 五

(茶屋七兵衛及び観音寺村掛り扶助方銀高覚) 一通 四

教 育

学 校

学資金明細簿 西角徳太郎 明治四四年四月 一冊 二
 (助松小学開校ニ就キ昇校通知) 助松小学教員・助松邨世話人山上宗三郎・他二名 田中茂十郎宛 一月九日 一通 四

治 安

家 出

乍恐御届奉上候(家出人帰村御届) 泉州郡千原村百姓代徳左衛門・年寄茂右衛門 川口御役所宛 安政六年一月二六日 一通 四

乍恐御届奉上候(家出人届出) 泉州郡千原村 安政六(年) 一通 六

乍恐家出御願奉上候 泉州千原村親類徳左衛門・年寄茂右衛門 一通 三

災 害

乍恐書付ヲ以御届申上候(地震ニ付村方大破御届) 泉州郡千原村年寄茂右衛門・百姓代徳左衛門 嘉永七年一月九日 一通 二

乍恐御届申上候(地震ニ付村方大破大痛奉書上候) 泉州郡千原村年寄茂右衛門・百姓代徳左衛門 嘉永七年一月九日 一通 四

(地震被害届) 千原村年寄茂右衛門・百姓代徳左衛門 川口御役所宛 嘉永七(年)一月一四日 一冊 二

乍恐奉願上候(当村道場本堂地震ニ而大破ニ付建直願) 一橋御領知泉州郡千原村年寄茂右衛門 御奉所宛 安政三(年)二月二〇日 一冊 三

病災書上帳 泉州郡千原村百姓代徳左衛門・年寄茂右衛門 川口御役所宛 文久二年八月五日 一冊 三

去一月四月五月兩度地震付御訴書 泉州郡千原村 一月八日 一冊 二

地震損所書上帳 何州何郡何村 川口御役所宛 一冊 二

切支丹宗門取締

(切支丹宗門之義者御高札面之通) 和泉国泉州郡分村組頭惣右衛門・同断弥兵衛・他三名 堺県御役所宛 明治二年 一冊 二

土 地

台 帳

鳥石池用水掛反別書抜帳 富口 嘉永四年九月 一冊 三

(千原村田地調査書) 一冊 二

戸 口

宗門人別帳

和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺曇英	天保三年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳參番 泉郡信太山蔭涼寺曇英	天保六年二月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺鐵牛	川口御役所宛 天保一年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳老番 大鳥郡綾井專称寺岱登	川口御役所宛 天保一年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺退吾	川口御役所宛 嘉永四年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺退吾	川口御役所宛 嘉永六年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳老番 大鳥郡綾井專称寺法登	嘉永六年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺退吾	川口御役所宛 嘉永七年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳式番 住吉郡堺北寺町善教寺正顯	嘉永七年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳老番 大鳥郡綾井專称寺猛譽	嘉永七年三月	和泉国	一冊	三〇

和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳老番 大鳥郡綾井專称寺猛譽	安政三年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺環溪	川口御役所宛 安政三年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳式番 住吉郡堺北寺町善教寺正顯	安政三年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三冊入 袋	安政六年三月	和泉国	一袋	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳老番 大鳥郡綾井專称寺猛譽	安政六年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳式番 住吉郡堺北寺町善教寺正顯	安政六年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺環溪	川口御役所宛 安政六年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三冊入 袋	安政七年三月	和泉国	一袋	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳老番 泉郡綾井專称寺猛譽	安政七年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳式番 住吉郡堺北寺町善教寺正顯	川口御役所宛 安政七年三月	和泉国	一冊	三〇
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺環溪	川口御役所宛 安政七年三月	和泉国	一冊	三〇
三冊入当西宗門人別御改帳袋	和泉国泉郡千原村 万延二年三月	和泉国	一袋	三〇

和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳壹番 泉郡綾井專称寺猛誓 万延二年三月	和泉国 一冊 一六
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳貳番 住吉郡堺北寺町善教寺正顯 川口御役所宛 万延二 年三月	和泉国 一冊 一五
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺環溪 川口御役所宛 万延二 年三月	和泉国 一冊 一四
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳肆番 住吉郡堺北寺町善教寺正顯 文久二年三月	撰津国 一冊 一七
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳伍番 泉郡信太山蔭涼寺環溪 川口御役所宛 文久二 年三月	和泉国 一冊 一六
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳六番 大鳥郡綾井專称寺猛誓 文久二年三月	和泉国 一冊 一五
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳七番 大鳥郡綾井專称寺猛誓 文久三年三月	和泉国 一冊 一五
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳八番 住吉郡堺北町善教寺正顯 文久三歲三月	撰津国 一冊 一四
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳九番 和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉郡信太山蔭涼寺環溪 川口御役所宛 文久三 年三月	和泉国 一冊 一三
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳十番 泉郡信太山蔭涼寺環溪 川口御役所宛 文久四 年三月	和泉国 一冊 一四
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳壹番 大鳥郡綾井專称寺猛誓 文久四歲三月	和泉国 一冊 一四
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳貳番 和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 町善教寺正顯 文久四歲三月	堺北寺 一冊 一四

宗門人別御改帳三冊・御条目并五人組帳一冊・ 鉄砲証文添(布袋) 泉州泉郡千原村 元治二 年三月	一袋 一七
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳壹番 和泉国 大鳥郡綾井專称寺猛誓 元治二(年)三月	一冊 一四
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳貳番 和泉国 大鳥郡綾井專称寺猛誓 元治二(年)三月	一冊 一四
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 堺北寺 町善教寺・他一寺 元治二歲三月	一冊 一四
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 和泉国 泉郡信太山蔭涼寺埤宗 川口御役所宛 元治二 年三月	一冊 一三
宗門人別御改帳三冊(布袋) 泉郡千原村 慶 応三年三月	一袋 一七
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳壹番 和泉国 大鳥郡綾井專称寺猛誓 慶応三年三月	一冊 一四
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳貳番 堺北寺 町善教寺・他一寺 慶応三年三月	一冊 一四
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 和泉国 泉郡信太山蔭涼寺埤宗 川口御役所宛 慶応三 年三月	一冊 一三
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳壹番 和泉国大 鳥郡綾井專称寺苗誓 慶応四年八月	一冊 一三
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳貳番 堺北寺町 善教寺・他一寺 慶応四年八月	一冊 一六
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳三番 泉州泉 郡信太山蔭涼寺埤宗 池田下村御役所宛 慶応 四年八月	一冊 一六

和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳卷番 大鳥郡綾井専称寺苗誉 明治二歳三月	和泉国 一册 一六	当申田畑諸作毛揃帳 嘉永元年一〇月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 三六
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳式番 町善教寺・他二寺 明治二年三月	一册 一七	当酉田畑諸作毛揃帳 嘉永二年九月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 三六
和泉国泉郡千原村宗門人別御改帳 泉州泉郡信 池田下村御役所宛 明治二年三月	一册 一八	当戌田畑諸作毛揃帳 嘉永三年一〇月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 三七
送 り 状		当亥田畑諸作毛揃帳 嘉永四年一〇月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 三八
宗旨送り手形之事 泉州大町村円勝寺 北額原 村庄屋・年寄中宛 明和(二年)二月	一通 一七	当子田畑諸作毛揃帳 嘉永五年一〇月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 三九
宗旨送証文之事 久米多寺五大院 開蔵寺宛 天明八(年)二月	一通 一八	当寅田畑諸作毛揃帳 嘉永七年一〇月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 四〇
請 状		当卯田畑諸作毛揃帳 安政二年九月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 四一
俗姓請状之事 泉州南部三ヶ山村年寄善左衛門 小松里村御役人衆中宛 安永三年三月	一通 一九	当辰田畑諸作毛揃帳 安政三年九月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 四二
奉公人請証文之事 奉公人親久蔵 同村茂右衛 門宛 明治三年二月	一通 二〇	当巳田畑諸作毛揃帳 安政四年九月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 四三
俗性送り一札手形之事	一通 二一	当申田畑諸作毛揃帳 万延元年九月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 四四
俗性送り手形事	一通 二二	当酉田畑諸作毛揃帳 文久元年九月 泉州泉郡千原村 川口御	一册 四五
租 税		文久元酉歳毛揃再改 (文久元年)	一通 二二
耕 作		当戌畑諸作毛揃帳 泉州泉郡千原村 川口御役 所宛 文久二年九月	一册 二六
毛 揃 帳			

文久二戌年毛揃 (文久二年)

当亥田畑諸作毛揃帳	泉州泉郡千原村	川口御	一通	八
役所宛 文久三年九月			一冊	三七
当亥田畑諸作毛揃帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	三六
役所宛 文久三年九月			一冊	三五
当子田畑諸作毛揃帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	三三
役所宛 元治元歳九月			一通	九
元治元子とし毛揃 (元治元年)			一冊	二七
当丑田畑諸作毛揃帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	二六
役所宛 慶応元年九月			一冊	二五
当卯田畑諸作毛揃帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	二四
役所宛 慶応三年九月			一冊	二三
当辰田畑諸作毛揃帳	泉州泉郡千原村	池田御	一冊	二二
役所宛 慶応四年九月			一通	二一
卯とし毛揃			一通	二〇
卯とし毛揃			一通	一九
辰とし毛揃			一通	一八
乍恐奉願上候(上毛株江組入願)	泉州泉郡千原村		一通	一七
川口御役所宛			一冊	一六
下見帳			一冊	一五
当申秋田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口	一冊	一四
役所宛 嘉永元年一〇月			一冊	一三
当酉秋田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口	一冊	一二
役所宛 嘉永二年九月			一冊	一一
当戌秋田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口	一冊	一〇
役所宛 嘉永三年一〇月			一冊	〇九

当亥田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	二四
役所宛 嘉永四年一〇月			一冊	二三
当子田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	二二
役所宛 嘉永五年一〇月			一冊	二一
当丑田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	二〇
役所宛 嘉永六年一〇月			一冊	一九
当寅田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	一八
役所宛 嘉永七年一〇月			一冊	一七
当卯田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	一六
役所宛 安政二年九月			一冊	一五
当辰田地諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	一四
役所宛 安政三年九月			一冊	一三
当巳田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	一二
役所宛 安政四年九月			一冊	一一
当午田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	一〇
役所宛 安政五年九月			一冊	〇九
新檢当申田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	〇八
口御役所宛 万延元年九月			一通	〇七
毛揃下見 万延元年九月			一通	〇六
文久元年酉九月下見	文久元年九月一日		一通	〇五
新檢当酉田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	〇四
口御役所宛 文久元年九月			一冊	〇三
当戌田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	〇二
役所宛 文久二年九月			一冊	〇一
当亥田畑諸作下見帳	泉州泉郡千原村	川口御	一冊	〇〇
役所宛 文久三年九月			一冊	九九

<p>当子田畑諸作下見帳 泉州泉郡千原村 川口御 一冊 二五</p> <p>役所宛 元治元歲九月</p> <p>当丑田畑諸作下見帳 泉州泉郡千原村 川口御 一冊 二五</p> <p>役所宛 慶応元歲五月</p> <p>当卯田畑諸作下見帳 泉州泉郡千原村 川口御 一冊 二五</p> <p>役所宛 慶応三歲一〇月</p> <p>安政四年已下見 巳八月二九日 一通 二五</p> <p>宛 米 一冊 二五</p> <p>田畑宛米帳 吉右衛門 嘉永七(年)三月 一冊 二五</p> <p>租 法 一通 二五</p> <p>検 見 一通 二五</p> <p>乍恐以書付御願奉申上候(当秋作之儀大損毛ニ相成御檢見願) 寛政三年九月 一通 二五</p> <p>定 免 一冊 二五</p> <p>御免状写 和泉国泉郡千原村百姓代弥八・年寄 一冊 二五</p> <p>茂右衛門 岸和田御役所宛 慶応四年</p> <p>入 上 納 一通 二五</p> <p>用 一冊 二五</p> <p>寅歳御上納諸入用勘定附込帳 泉州千原村 嘉永七(年)一〇月 一冊 二五</p> <p>乍恐以書付乍恐御日延御願奉申上候(米方浜入用勘定日延願) 泉州泉郡千原村 一通 二五</p>	<p>皆 濟 一通 二六</p> <p>午御年貢皆濟目録 杉傳次郎 和泉国和郡千原村庄屋・年寄・他一 安政六年四月</p> <p>亥御年貢皆濟目録 崎清兵衛 和泉国泉郡千原村庄屋・年寄・他一 元治元年四月</p> <p>記 録 一通 二六</p> <p>乍恐奉願上候(高間達・未進勘定間違書面之認) 南部小松里村宇左衛門方百姓 一冊 二六</p> <p>×奥印仰付願) 南部小松里村宇左衛門方百姓 源吾 一通 二六</p> <p>乍恐奉願上候(高間達・未進勘定間違書面之認) 南部小松里村宇左衛門方百姓 源吾 一通 二六</p> <p>借金 融 一通 二六</p> <p>借用申銀子之事 千原村孫左衛門・弥八・他八名 綿屋三郎兵衛宛 安政六年五月 一通 二六</p> <p>一札之事(銀子借用証文) 千原村百姓惣代徳左衛門・同村年寄茂右衛門 綿屋三郎兵衛宛 安政六年五月 一通 二六</p> <p>(銀子借用証文) 千原村百姓惣代徳左衛門・同村年寄茂右衛門・他一名 綿屋三郎兵衛宛 安政六年五月 一通 二六</p> <p>約定一札之帳(拜借銀返納のこと) 年寄茂右衛門・百姓代徳左衛門・他五五名 安政六年七月 一冊 二六</p>
--	--

耕作・租法・上納・金融

乍恐口上(拜借御請連印証文御聞濟願) 泉州郡千原村百姓代徳左衛門・年寄茂右衛門・他二名 安政六年一〇月二六日	一通	三
拜借銀取調書上帳 泉州郡千原村百姓代徳左衛門・年寄茂右衛門・他二名 川口御役所宛 安政六年一〇月	一冊	一〇
差入申一札之事(銀子借用証文) 尾井千原村 滝蔵 河内屋喜兵衛宛 万延元年一二月	一通	三
記(訴訟費残額・御借金受取書) 中村惣代山本重次郎・尾井村惣代林楠松・他一名 千原邨地主惣代宛 明治二〇年十一月二一日	一冊	一三
貸金請取証書 田中幸治郎 西角安太郎宛 明治四一年四月二日	一通	三
公正証書 公証人竹井小野右衛門役場 西角徳太郎宛 昭和七年六月二〇日	一冊	一五
(金子借用依頼) 伊之助 千原村御役人衆中宛	一通	四
金員借用証書	一通	五
質物		
乍恐御歎半奉申上候(質物譲り渡不埒之段日延願) 年寄茂右衛門 天保五(年)三月一二日	一通	三
諸事實物奥卯帳 川上吉右衛門 嘉永三年一二月より(安政六年)一二月	一冊	一六
奥印帳 千原村 嘉永七年三月二日	一冊	一七
田地質物証文之事 田地貸物置主千原村年寄茂右衛門・百姓代徳左衛門 堺代木町笹屋茂八宛 安政四(年)一二月	一通	一八
差入申一札之事(田地質物証文) 質物主利兵衛 村役人衆中宛 安政四年閏五月	一通	一八

本銀返売渡し田地証文之事 田地売主千原村年寄茂右衛門・百姓代徳左衛門 同村弥左衛門宛 安政五年八月	一通	一四
地所書入証文之事 泉州郡千原村地所書入主西角彌太郎・同郡下条大津村請人釜野源作 明治一七年三月二三日	一冊	一五
土地建物抵当權設定金圓貸借契約証書謄本 公証人神村泰蔵 明治三五年三月一六日	一冊	一六
地所建物第老式番書入証書 泉北郡上條村大字千原第七番邸金借用主西角安太郎・他一名 泉北郡鶴田村大字菱木第百貳拾五番屋敷堀田幾三郎宛 明治三七年五月一九日	一冊	一六
地所建物第老番書入証書 泉北郡上條村大字千原第七番屋敷西角安太郎 同郡同村同大字五十四番邸田中幸治郎宛 明治三九年一二月二五日	一冊	一七
上納金		
献金上納請取并勘定結拜帳 千原村 安政二年三月二九日	一冊	一三
御役所江献金村方割分控下帳 信太組千原村 安政二年一一月五日	一冊	一三
御上金小前帳 泉州郡千原村 安政二年一二月	一冊	一六
献金上納請取并勘定結帳 千原村 安政三年五月二五日	一冊	一三
御用金 千原村 亥一〇月二日	一通	一八
その他		
夫食種子		

乍恐筆面付奉御願申上候（夫食種子貸并御拝借願）
 泉州南郡小松里村庄屋宇左衛門・年寄吉兵衛
 寛政六年一〇月
 一通 五

威鉄砲

差上申一札之事（威鉄砲借用証文）
 一通 三

社 会

訴 訟

引合書

引合書 下条大津村役人 千原村御役人中宛
 安政四（年）一〇月
 一通 三

引合書 豊中村役人 千原村御役人中宛 安政
 五年一二月
 一通 三

御引合書 高石南村役人 千原村御役人中宛
 慶応四年九月二八日
 一通 三

引合書 富秋村役人 千原村御役人中宛 明治
 二年正月一四日
 一通 三

引合書 富秋村役人 千原村御役人中宛 明治
 三年三月
 一通 三

御引合 泉州大鳥郡湊村 千原村御役人中宛 辰
 四月
 一通 四

御引合 堺舞台町組頭 泉州千原村御役人中宛
 巳三月
 一通 六

御引合 御料所泉郡尾井千原村 千原村御役人
 衆中宛 巳八月一五日
 一通 六

引合書 池山村役人 千原村御役人中宛 午二
 月二一日
 一通 六

訴 状

「書付御届奉申上候（取替銀滞出入のこと）」
 千原村庄屋吉右衛門 川口御奉行所 文化七
 年三月一一日
 一通 六

乍恐御届奉申上候（年賦連印証文銀出入御届）
 泉州泉郡千原村年寄茂右衛門 川口御役所宛
 文久三年九月一三日
 一通 六

（「濟口銀返濟方相滞候」付及催促候） 川口御
 役所 酉一二月一八日
 一通 三

乍恐願下ケ御断奉申上候（宛米代銀出入願下ケ
 御断）
 一通 三

言 渡 書

裁判言渡書 堺治安裁判所 森村三番地平民被
 告森田キヌ宛 明治一七年五月八日
 一冊 一五

家 業

売 薬 業

売薬營業免許讓渡御願 西角安太郎 福井松之
 介宛 大正六年八月二七日
 一通 六

売薬発売免許申請書
 （薬処方記録）
 一冊 三

漁 業

船及網類調簿 明治三二年七月 一冊 一

農業 干鯛通 さつまや喜助 千原村茂右衛門宛 一冊 三

(安政三年) 安政五年年通(干鯛通) 大和屋徳兵衛 千原 一通 三

茂右衛門宛 安政五年 干鯛通 薩摩屋喜助 千原村茂右衛門宛 (安 一通 三

政五年) 政五年) 一通 三

家 政

婚禮 天保三歳二月一六日より七日迄 一冊 二八

縁組証券 井口村吉田儀八 千原村田中茂十郎 一通 三

宛 明治一一年八月 相 統 譲り渡シ申相統講之事 相統講売主作左衛門・ 証文請人安左衛門 講元喜右衛門宛 文化二 (年)一二月一一日 一通 三

乍恐奉申上候(相統人御聞濟願) 一通 五

家 族 一札之事(倅御世話依頼) 貝塚北之町ばこや 一通 五

久七 加久村六右衛門宛 巳三月二四日 一通 五

書 簡 包近村元次郎 千原村・尾井千原村 一通 五

御役人中宛 午六月一九日 一通 五

(書簡) 長井村文蔵 千原村茂右衛門・徳左 衛門宛 四月二六日 一通 三

口上(書簡) 南面利邑材木屋平兵衛 弥右衛 門宛 五月二日 一通 三

(書簡) 蔭原寺典座 千原村田中茂右衛門宛 一〇月一九日 一通 三

口上(書簡) 川上内 田中宛 極月四日 一通 三

戒兵恵光信女 施主弥右衛門 天保一一年八月 二五日 一通 三

会則並會員名簿 上東青年会 明治四三年二月迄 履歴書 西角安太郎 大正六年一月二一日 一通 三

古勇士 西角桂花 見聞雜記写 山西作左衛門 (平氏記他) 一通 三

(手習い) 一通 三

社 寺 一通 三

書 上 帳 和泉国泉郡千原村寺社書上帳 千原村庄屋吉右 衛門・年寄茂右衛門 川口御役所宛 天保一〇 年一一月 一通 三

社院取調書上帳 和泉国泉郡千原村年寄茂右衛 門・惣代弥八 池田下村御役所宛 明治二年二月 一通 三

一通 三

一通 三

一通 三

和泉国泉郡千原村寺社書上帳 泉郡千原村年寄
茂右衛門・百姓代弥八 社院局堺県御役所宛 一冊 二〇

普 請

廊下拝殿御普請ニ附願書控 貞之助 堺御奉行
宛 文化一四(年)四月 一冊 二〇

常夜灯台石・手水鉢新建寄進帳 嘉永元年葉月 一冊 二〇

乍恐奉願上候(氏神天神社大破のため屋根葺替
願) 千原村年寄茂右衛門・百姓代徳左衛門・
他二名 御奉行所宛 万延二年二月 一冊 二〇

乍恐奉歎願申上候(氏神修覆銀并神事道具引渡
仰付願 泉州泉郡御領尾井千原村・同州同郡一
橋領千原村 明治二年六月 一通 六

届 書

乍恐御届奉申上候(親鸞聖人六百回御忌追悼御
届) 泉州泉郡千原村年寄茂右衛門 川口御役
所宛 文久二年三月一〇日 一通 六

乍恐御届奉申上候(天満宮神拜之義御届) 泉
郡千原村 池田下村御役所宛 一綴 三〇

乍恐書附以奉申上候(寺社御改相濟御届) 泉
郡千原村・同郡森村 社院局御役所宛 明治二
年六月 一綴 三〇

乍恐奉申上候(堺県社寺御役所御召出之趣)
泉郡千原村年寄茂右衛門 池田下村御役所宛
明治二年八月一九日 一通 六

そ の 他

神酒神饌願主姓名記 山本巖 明治九年一月 一冊 三〇

横尾山施福寺出土品目録 和泉市史編纂委員会
昭和三十七年十一月 一冊 二〇

(御献納願上候) 角田太夫 八月 一通 二〇
(三十三所巡礼の濫觴) 一通 三〇

地 図

地 形 図

岸和田二万分之一地形図大阪近傍二十八号(共二
十八面) 大日本帝国陸地測量部 大正元年一
〇月三〇日 一枚 三〇

内畑二万分之一地形図大阪近傍二十一号(共二十
八面) 大日本帝国陸地測量部 大正元年一
月三〇日 一枚 三〇

午龍二万分之一地形図粉河近傍一号(共八面)
大日本帝国陸地測量部 大正二年四月三〇日 一枚 三〇

住 宅 地 図

和泉国泉郡千原村地図 (明治一〇年頃) 一枚 二二

泉大津市東雲町旭町北部(住宅地図) 西角桂
光 昭和三年六月 一枚 二〇

泉大津市森地図 西角桂花 昭和三年七月 一枚 三〇

高百八拾五石六斗三升七合一夕和泉国泉郡千原
村繪図(寛政十年六月) 和泉国泉郡千原村
庄屋吉右衛門・年寄孫左衛門・他一名 一枚 二〇

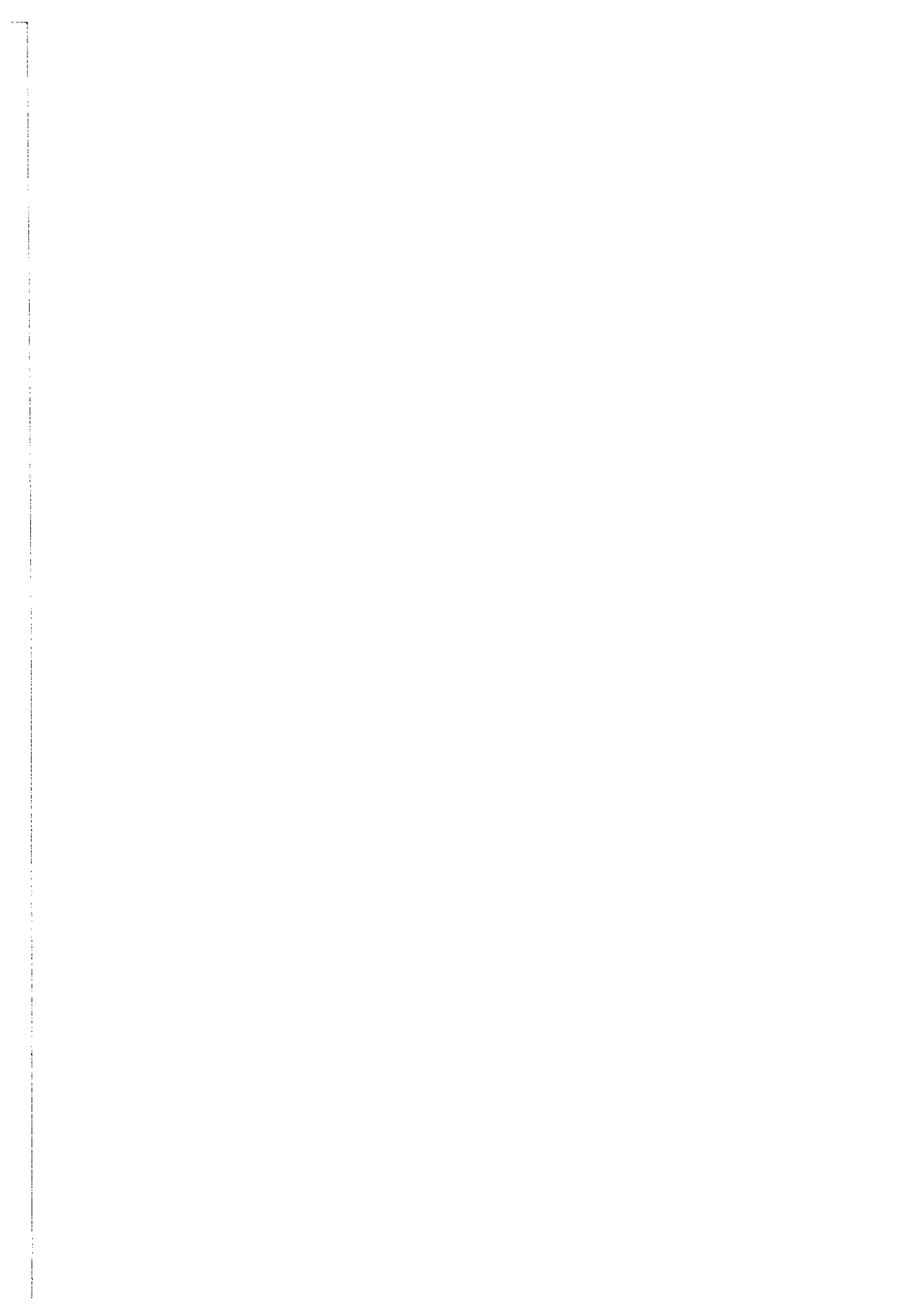
昭和三十一年泉大津市助松之浜(住宅地図)
西角桂花 昭和三四年八月八日 一枚 三〇

昭和三十一年泉大津市我孫子・地浦ノ宮(住宅
地図) 西角桂花 昭和三四年八月九日 一枚 六

泉大津市板原(原図昭和三十一年七月) 德太郎 昭和三十四年八月二三日	西角	一枚	二〇
泉大津市田中町菅原町若宮町春日町(昭和三十一年六月製図住宅地図) 西角桂花 昭和三十四年八月二十四日	西角	一枚	二〇
泉大津市上之町下之町西港町東港町本町神明町戎町(昭和三十一年六月製図住宅地図) 西角桂花 昭和三十四年八月二十八日	西角	一枚	二〇
千原略図(草稿) 西角桂花 昭和三十四年八月	西角	一枚	二〇
泉大津市曾根附寿町住宅(住宅地図) 西角桂花 昭和三十四年八月	西角	一枚	二〇
泉大津市高津、清水、河原、汐見町 西角桂花 昭和三十四年九月一日	西角	一枚	二〇
泉大津市二田地図(昭和三十一年製図) 西角桂花 昭和三十四年	西角	一枚	二〇
(住宅地図草稿)	西角	一枚	二〇
(住宅地図草稿)	西角	一枚	二〇
(住宅地図草稿)	西角	一枚	二〇
(住宅地図草稿)	西角	一枚	二〇
泉大津市松之浜西部並小松町(住宅地図) 西角桂花	西角	一枚	二〇
昭和三十一年泉大津市豊中、穴田(住宅地図) 西角桂花	西角	一枚	二〇
泉大津市虫取旭町之一部(住宅地図) 西角桂花	西角	一枚	二〇

千原地図草稿	一枚	二〇
千原略図	一枚	二〇
千原略図	一枚	二〇
千原略図	一枚	二〇
(千原未完略図)	一枚	二〇
屋敷図		
西角旧宅之図 西角德太郎 明治三十五年三月二一日	一枚	二〇
川上吉右衛門家(安政四年三月末現在屋敷図) 西角桂花 昭和三十四年六月一日	一枚	二〇
電信回線図		
広島逓信局管轄区内電信回線図(甲) 昭和七年四月一日	一枚	二〇
広島逓信局管轄区内電信回線図(甲) 昭和七年四月一日	一枚	二〇

河内国洪川郡西足代村米沢家文書目録、同国若江郡長田村
村上家文書目録、同国志紀郡弓削村清水家文書目録、仏光
寺文書・靈源寺文書・大阪府中河内郡長吉村文書・滋賀県
高島郡文書・雑文書目録



村上家文書目錄分類項目表

A		支配	
1	治安
	規則、裁判、軍事
2	財政
	予算
3	戸口
	寄留届
4	土地
	杭帳、反別歩合帳
5	農政
	農会、通達、小作、年貢
6	表彰
	表彰状
B		社会	
7	家政
	納税、家計簿、算用書、不動産、永代録
8	貸借
	貸金、借地、借金
9	習俗
	講、寺院

清水家文書目錄分類項目表

A 清水家		六
1 仏事	六
葬式、年忌、過去帳	六
2 祝事他	六
婚礼、出産、見舞、覚書	六
3 家政	六
預金通帳、履歴書、奉公人証書、親族、裁判、算用書、その他	六
4 公務	六
辞令、給与証書、会員証書、当選証書、表彰	六
5 村政	六
学務、訴訟、戸籍、算用書	六
B 八尾市	六
6 行政	六
議会、条例、予算、職員録、その他	六
C 金融	六
D 農業		六
7 借金	六
金子借用証文、年賦借用証文、連印借用証文、米借用証文	六
8 質物	六
質物証文、書入証文、譲渡証文、売渡証文、買渡証文	六
9 その他	六
雑	六
E 社寺		六
10 年貢	六
免状、小作証書	六
11 田地	六
絵図、差戻し願	六
12 神社	六
取調帳	六
13 寺院	六
雑	六

仏光寺文書・靈源寺文書・大阪府中河内郡長吉村文書・滋賀県高島郡文書・雜文書目録
分類項目表

<p> 仏光寺文書 一〇四 1 銀子借用証文 一〇五 靈源寺文書 一〇五 1 銀子借用証文 一〇五 大阪府中河内郡長吉村文書 一〇五 1 村政 一〇五 滋賀県高島郡文書 一〇六 1 土地台帳 一〇六 雜文書 一〇六 1 支配 一〇六 法規、土木、帳簿、戸口、治安、届 2 金融 一〇六 借金、質物、振手形、鴻池 </p>	<p> 3 租税 一〇七 年貢、免割、納米 4 覚書 一〇七 受取書、算用書、勘定書、受渡書、入用覚書 5 その他 一〇七 書簡、講、宗教、地誌、農業、雜 </p>
---	---

河内国洪川郡西足代村米沢家文書目録

租 税

納 米

年貢受取

御年貢之通 西足代村兼岸田堂村庄屋平右衛門 吉兵衛宛 享保元年	一通	一五
御年貢之通 西足代村兼帶穴太村庄屋半藏 穴太村肝煎中徳兵衛宛 文化一四年	一通	一六
御地当様 ^{御宅} 下添用捨米 文政六年一二月	一通	一七
御年貢之通 西足代村庄屋吉兵衛・同断作右衛門 小路嘉兵衛宛 文政八年	一通	一八
御年貢之通 西足代村庄屋吉兵衛・同断作右衛門 村由兵衛宛 文政一〇年	一冊	一九
御年貢銀并米納帳 天保八年九月	一冊	二〇
初割付并ニ初請取之覚帳 天保一四年九月下旬	一冊	二一
覚(石代及び利足覚) 庄屋吉兵衛 茂右衛門宛 丑一二月	一通	二二
覚(納米受取書) 中川善兵衛 西足代村次右衛門宛 午一二月二五日	一通	二三

庚申御年貢收納之通 西足代村庄屋治兵衛・百姓代治郎左衛門 村吉兵衛宛 一二月一九日	一通	二四
覚(御年貢銀等覚) 庄屋吉兵衛 清吉宛 一二月二四日	一通	二五
(酉年納米覚)	一通	二六
(地租覚書)	一通	二七
(年貢・利足銀等覚)	一通	二八
(年貢米覚) 西足代村	一通	二九
覚(納米覚)	一通	三〇
(年貢覚)	一通	三一
送 状		
送状(蔵米送状) 稲葉对馬守殿領分河州洪川郡西足代村年寄徳兵衛 伏見屋惣兵衛宛 文政二年一〇月	一通	三二
送り状之事(下書)	一通	三三
上 納 入 用		
西足代村控 文政五(年)一二月	一冊	三四
初納入用覚帳 天保一三年極月中旬	一冊	三五
覚(納米入用覚) 中川吉兵衛 西足代村御役人中 酉一二月	一通	三六

〔年貢米上納入用覚〕

買 米

買米直違差引勘定定留長^④ 文政七年二月

〔振合帳控〕

皆 濟

皆 濟 目 録

皆濟銀上納覚帳 天保一一年二月二日

覚〔伊兵衛皆濟通〕 庄屋吉兵衛 亥一二月二日

覚〔皆濟銀覚〕 庄屋吉兵衛 茂右衛門宛 一二月二四日

皆濟目録

皆濟目録

亥御年貢皆濟目録

金 融

貸 借

借 金

預り申銀子之事 西足代村徳兵衛 馬質屋九兵衛宛 宝曆一三年一二月

一通 三毛

一冊 七

一冊 二

一冊 八

一通 六

一通 四

一通 六

一通 四

一通 六

一通 四

一通 六

一通 四

一通 六

一通 四

一通 六

預申銀子之事 穴太村庄屋半蔵 西足代村肝煎吉兵衛 岸田堂村平左衛門宛 文政四年一月一日

御拝借帳 文政五年九月

御主法元銀小前引分帳 西足代村 天保一五年一二月

引請証文之事〔銀子借用保証人引請証文〕 右引請主西足代村亀次郎 今福村善兵衛宛 弘化四年一二月

御主法銀利足・年賦渡方勘定帳 米沢 嘉永七年一二月

預り申銀子之事 柏田村銀子預り主平三郎・伊賀ヶ村同断作右衛門・他三名 たき宛 安政四年六月

〔貸借銀取調之事〕

〔年賦殘銀御渡依頼〕

質 物

田畑質物奥印帳 弘化五年正月

訳ヶ合もの田畑質物奥印帳 〔嘉永元年〕安政元年

差入申一札之事〔田畑質物入替願〕 中川村西ノ庄屋亀次郎宛 嘉永二年一二月六日

一札〔田地質物証文〕 儀兵衛 亀次郎宛 嘉永三年五月

一札〔田畑質物証文〕 摂州^④ 西足代村庄屋亀次郎宛 嘉永五年一二月二六日

田畑質物奥印帳 嘉永六年正月

一通 台

一冊 元

一冊 三

一通 四

一冊 四

一通 六

一通 六

一通 六

一通 六

一通 六

一通 六

一通 六

一通 六

一通 六

一通 六

一冊 五

田畑質物証文事(前書)

引当 河州若江郡本庄村嘉七・三右衛門・他二名

一通 一冊 三

売 買

田畑売買

当西足代村領内御領分田畑売買覚帳質物ニ差入
記 天保一年一二月

御領分田畑売買帳并質物指入 天保一五年一二
月

譲り渡申田地之事

一通 一冊 二
一通 一巻

治 安

取 締

下人召抱

(召抱下人等吟味のこと) 西足代村庄屋治兵
衛・同村同吉兵衛 文政六年三月一二日

(下人召抱取締御差紙下書) 西足代村庄屋吉
兵衛 御役所宛 文政六年三月

家 出

乍恐書付御届奉上候(家出人帳外御聞濟願)
西足代村庄屋吉兵衛・同村庄屋治右衛門 加藤
是之助・根平勝右衛門宛 文政六年正月

一通 三

乍恐以書付奉申上候(三十日尋申上候得共行衛
相知不仲候御断) 洪川郡西足代村庄屋吉兵衛
・同治兵衛門 加藤是之助・根本□□宛 文政
六年五月

乍恐以書付奉申上候(家出人帳外願)

西足代村庄屋吉兵衛・同次右衛門 三月一三日

乍恐以書付御願奉申上候(家出人借財引請困窮
のこと)

乍恐書付御届申上候(家出のため帳面御除き願
下書) 西足代村庄屋吉兵衛

検 約

定(凶作につき検約のこと)

一札(凶作につき検約のこと)

訴 訟

願 書

覚(訴訟願下げのこと) 木野村平兵衛 西足
代村御役人中宛 未正月二四日

乍恐口上(預ケ銀出入のこと)

村

財 政

借 金

一通 一巻

一通 三

一通 六

一通 六

一通 一巻

一通 二巻

一通 三

一通 三

一通 三

村借覚留帳 文政六年九月一二日	一冊	三	月番割	一通	三
郡中引訳ニ付借入并調達元銀取調帳 米澤姓 安政四年二月	一冊	六	月番割	一通	三
天保一五辰年郡中借入嵩銀成行書勘定帳	一冊	七	月番割	一通	三
御用金			井路さらへ		
美国船ニ付高石式拾五匁宛御用銀出作高石納ニ付 安政四巳年五月御領分村ノ地領江出作高取調淀 表江書上ケ写帳	一冊	三	〔井路さらへ人足賃覚〕	一通	三
勘定書			〔井路さらへ人足賃覚〕	一通	三
氏神屋根替入用帳 天保四年八月	一冊	五	〔井路さらへ人足賃覚〕	一通	三
取調勘定帳 嘉永七年四月	一冊	五	〔井路さらへ人足賃覚〕	一通	三
村高帳			〔井路さらへ人足賃覚〕	一通	三
郡中拾五ヶ村高書帳 米澤姓 天保一五年九月	一冊	三	年中控覚帳 文政六年一二月	一冊	三
安永二癸巳年河州波川郡西足代村高反別小前帳	一冊	三	中谷一件中諸控覚帳 米澤姓 安政四年正月	一冊	三
五月改之写 稲葉長門守殿領分河州波川郡西足	一冊	六	安政四巳年□ ^{（イ）} より中谷一件□ ^{（ニ）} 控もの帳并	一冊	三
代村莊 ^{（イ）} 屋亀治郎・肝煎像兵衛 安政四歳五月			右ニ付書もの類入袋（袋） 安政六歳五月	一袋	三
施政			控物心覚 米沢善兵衛 巳一二月	一冊	三
月番割			通達	一通	三
戌年月番割	一通	三	御配府申入候（御勝手御用掛名簿） 根平勝右 衛門・加藤孫之元 波川・若江郡右村々庄屋・ 肝煎共方 七月二日	一通	三
亥年月番割	一通	六	戸口		
亥年月番割	一通	六			

送り状之事 福島屋五郎兵衛 広路村嘉右衛門 一通 三〇
・西足代村徳兵衛宛 巳四月三日

(河内渋川郡西足代村宗門人別覚) 一通 三〇

(五人組覚) 一通 二九

廻 状

(廻状) 輪番西宗寺 中西おとう宛 三月二 一通 二六
五日

廻章 西足代村 矢柄村・伊賀ヶ村・他一二ヶ 一通 二六
村御庄屋中宛 一〇月朔日

口上(廻状添書) 一通 二六

家

通 信

書 簡

口上(書簡) 稲田村伊右衛門 足代村徳兵衛 一通 二六
宛 午一二月一六日

(書簡) 中西 米沢御主人宛 三月一二日 一通 二六

(書簡) 伊達隠居 米澤龜次郎宛 三月一八 一通 二六
日

(書簡) 三月二四日 一通 二六

(書簡) 米澤龜次郎 村上木作宛 三月二六 一通 二六
日

口上(書簡) 中川喜八 西足代村米沢吉兵衛 一通 二六
宛 三月

(書簡) 矢柄村年寄平右衛門 西足代村庄屋 一通 三〇
米沢龜次郎宛 四月二日

(書簡) 井上源^(カ) 米澤徳兵衛宛 四月一〇 一通 二九
日

(書簡) 四月二〇日 一通 二九

口上(書簡) 中西 米沢宛 四月二二日 一通 二六

(書簡) 村上木右衛門 米澤龜次郎宛 四月 一通 二〇
二七日

(書簡) きし伊達 にし米澤氏宛 四月二七 一通 二七
日

口上(書簡) 妻作久右衛門 米沢龜次郎宛 一通 二九
五月一日

(書簡) 中川村生田六之助 穴田村谷浦半兵 一通 二六
衛宛 五月一八日

(書簡) 清水林蔵・立花官蔵 庄屋龜次郎宛 一通 二六
五月一九日

(書簡) 中川村真野兵之助 穴田村御庄屋谷 一通 二六
浦半蔵宛 六月二〇日

(書簡) 谷浦半蔵 米沢龜治郎宛 六月二七 一通 二六
日

(書簡) 柴田 米澤御主人宛 七月一〇日 一通 二六

口上(書簡) 谷浦 米沢御氏宛 七月一〇日 一通 二六

(書簡) 谷浦・伊達 西足代村米澤龜治郎宛 一通 二六
八月二日

(書簡) 谷浦 西足代村米沢龜治郎宛 八月 一通 二六
二日

〔書簡〕	大ノ柴田 西ノ米沢亀治郎宛	八月三日	一通	二七
〔書簡〕	伊達 にし米沢宛	八月一日	一通	二八
舌代〔書簡〕	儀兵衛 米沢大姓宛	八月二八日	一通	二九
〔書簡〕	笹部 米沢宛	八月二十九日	一通	三〇
〔書簡〕	西ノ柴田 米沢亀治郎宛	九月三日	一通	三一
〔書簡〕	柴田茂 米沢御主人宛	九月八日	一通	三二
〔書簡〕	山城屋治作 西足代村徳兵衛・治右衛門宛	九月九日	一通	三三
〔書簡〕	伊ノ中西 西ノ米沢宛	九月一〇日	一通	三四
口上〔書簡〕	だて よねざわ宛	九月一日	一通	三五
〔書簡〕	津田 米沢御氏宛	九月二日	一通	三六
〔書簡〕	柴田儀兵衛 米沢亀治郎宛	九月三日	一通	三七
〔書簡〕	山田常郎 米沢大人宛	九月七日	一通	三八
〔書簡〕	山田惣二郎 米沢亀次郎宛	九月五日	一通	三九
〔書簡〕	山城屋卯兵衛 米沢御氏宛	九月二六日	一通	四〇
〔書簡〕	内田一郎右衛門 米沢亀次郎宛	〇月二日	一通	四一
口述〔書簡〕	中西 米沢宛	一〇月二日	一通	四二
〔書簡〕	亥ノ澤田 伊ノ中西御賢若宛	一〇月七日	一通	四三

〔書簡〕	中西 米沢御主君宛	一〇月七日	一通	四四
〔書簡〕	山城屋治作 西足代村御役人中宛	一〇月九日	一通	四五
〔書簡〕	中西 西足代村米沢宛	一二月三三日	一通	四六
口上〔書簡〕	澤田 米沢宛	二六日	一通	四七
〔書簡〕	木村良藏 西足代村米沢亀次郎宛		一通	四八
〔書簡〕	行松 西足代村米沢宛		一通	四九
〔書簡〕	柴田 米沢宛		一通	五〇
〔書簡〕	いノ辻間十兵衛 米沢吉兵衛宛		一通	五一
〔書簡〕	片江井上 米沢御氏宛		一通	五二
〔書簡〕	柴田茂右衛門 米沢亀次郎宛		一通	五三

儀 礼
 仏事・葬儀

拾七年忌志 太平寺村藤七 六月二〇日 一通 三三
 悔帳 一通 二六

雜

算用書

受取書

銀取引之通 村吉兵衛・同五兵衛宛 寛政四年 一通 四
 二月 証〔領収書〕 本石原 村上彦三郎宛〔明治〕 一通 二五
 三二年八月六日 覚〔受取書〕 中川眞野 西足代村御役人中宛 一通 三
 卯四月二〇日 覚〔受取書〕 西足代村役人中 卯九月 一通 四
 覚〔利足受取書〕 米市 西足代村御村役人宛 一通 二七
 午十一月二五日 覚〔受取書〕 柴田 米澤御氏宛 未五月朔日 一通 三
 覚〔受取書〕 中屋助左衛門 未五月三日 一通 三
 覚〔請取書〕 岸田堂村伊達平右衛門 西足代 一通 二五
 村吉兵衛宛 未二月一八日 覚〔受取書〕 中屋助左衛門 西足代村御役人 一通 三
 中宛 三月二七日 覚〔受取書〕 住方 西足代村德兵衛宛 七月 一通 二
 二一日

覚〔受取帳〕 河松 米澤御旦那・桑原御旦那 一冊 六
 宛 九月八日

覚〔受取書〕 亀吉 米澤・吉田・他三宛 九 一通 六
 月八日

覚〔受取書〕 亀吉 谷村・吉田・他一宛 九 一通 六
 月八日

おぼえ〔請取書〕 瓦屋治兵衛 西あじろ村德 一通 六
 兵衛宛 九月二四日

勘定書

覚〔勘定書〕 西足代村役人中 未五月一八日 一通 三
 二日

覚〔勘定書〕 大善 岩本飛次作宛 申九月一 一通 三
 二日

勘定書 一通 三

請求書

覚〔請求書〕 山城屋治郎 西足代村御役人中 一通 三
 宛 丑九月九日

〔請求書〕 しか楽城屋直九郎 西足代村德兵 一通 三
 衛宛

〔請求書〕 はくさ安兵衛 德兵衛宛 一通 三
 三

覚〔請求書〕 吉兵衛 西足代德兵衛宛 一通 三
 三

算用書

覚〔算用書〕 西足代村庄屋吉兵衛 一一日 一通 三
 三

〔算用書〕 みと店 西足代德兵衛宛 一通 三
 三

〔算用書〕 西足代德兵衛宛 一通 三
 三

(算用書)	西足代村徳兵衛宛	一通	一六
(算用書)	西足代村徳兵衛宛	一通	一五
覚(算用書)		一通	一〇
覚(算用書)		一通	一〇
覚書・その他			
人足覚			
小歩人足覚帳	天保一三年九月	一冊	一四
覚(人足賃覚)		一通	一三
覚(京詰所人足料)		一通	一〇
覚(淀表と飛脚賃)	西足代村庄屋治右衛門	一通	一〇
(人足賃覚)		一冊	一三
入用覚			
(夫々出銀之覚)	天保一四年	一冊	一三
覚(入用覚)	谷浦 吉兵衛宛 辰一二月二三日	一通	一六
(代金覚)	稲田瓦屋伊右衛門 足代村徳兵衛宛 戌一二月	一通	一六
覚(諸入用覚)	桑田 米澤主君宛 四月七日	一通	一四
覚(飯数小入用覚)	中屋助左衛門 米澤宛	一冊	一三
小入用書出し		一通	一五
覚(入用覚)		一通	一三
覚(接待花代等明細)		一通	一六
覚(入用覚)		一通	一六
その他覚			
覚(金子持参添状下書)	西足代村吉兵衛 行松三郎兵衛宛 亥一〇月三日	一通	一五
覚(金式拾五両式朱御渡申候)	西足代村庄屋吉兵衛 谷浦半左衛門宛 亥一月二〇日	一通	一五
覚(代銀送り状)	桑原徳治郎 米澤亀治郎宛 一二月二九日	一通	一三
(覚書)	桑原利三郎 波川郡西足代村伊兵衛宛	一通	一三
覚(名前覚)		一通	一五
覚(寸法覚)		一通	一〇
(米綿売捌覚)		一通	一〇
覚(差上一札之事下書)	西足代村庄屋吉兵衛	一通	一五
覚(掛ヶ金相渡添状下書)	西足代村庄屋吉兵衛	一通	一五
包紙・表紙			
人足通(表紙)	肝煎惣代中 久兵衛宛 巳正月	一枚	一〇
酒之通(表紙)	伊賀利 西足代村徳兵衛宛 巳正月	一枚	一〇
上・私分証文巻通(包紙)	西足代村教恩寺	一枚	一七
八丁目寺町大福寺(証文包紙)	河州西足代村与兵衛	一枚	一七

〔包紙〕 大坂八けんや堺屋源兵衛

一枚 罫

算用書・覚書・その他

河内国若江郡長田村村上家文書目録

支配

治安

規則

五人組御条目書 村上平助 天保四年一〇下旬 一冊 元

明治十七年第五月一日布達証券印紙規則改正 村上 一通 六

裁判

大阪輕罪裁判所^工出頭記 河内国若江郡長田村 明治一八年 一冊 一五二

大阪控訴裁判所^工田中吉五郎ニ対スル件ニ付 出頭録 河内国若江郡長田村 明治一九年一月 一冊 一五三

大阪輕罪^口出頭^口 一冊 一五一

軍事

〔歩兵予備徴員徵募令状〕 第七旅管徴兵署 大阪府若江郡楠根村西尾竹次郎宛 明治三三年七月一九日 一通 三

財政

予算

昭和六年度楠根村歳入歳出予算 中河内郡楠根町長高林市太郎 昭和六年二月二六日 一冊 六

中河内郡楠根村明治三三年度歳入出総計予算 一冊 六

中河内郡楠根村明治参拾貳年度歳入出計予算 一冊 六

戸口

寄留届

住所転寄留届 世帯主村上邦太郎 大阪府布施市長宛 昭和一六年 一通 九

住所転寄留届 世帯主村上邦太郎 大阪府布施市長宛 一通 六

土地

杭帳

村領内井路杭帳 長田村 文政五年四月 一冊 三

村方道杭帳 河内国第一区長田村村上勇 一冊 三

反別歩合帳 〔所有反別歩合表〕 一冊 三

農政

農 会

通知書(楠根村農会評議員当選通知) 楠根村
農会代表者助役沢田佐五郎 村上彦三郎宛 一通 三
明治三十八年度楠根村農会歳入出統計精算 一冊 三
大阪府中河内郡楠根村農会明治三十九年度経費
総計予算 一綴 三

通 達

(麦黒穂之事) 楠根村農会長吉川定治郎 農
事督励委員東崎栄三郎・村上彦三郎宛 明治三
九年五月一〇日 一通 三
(苗代地時ゆノ儀) 楠根村長吉川定治郎 農
事督励委員村上彦三郎宛 明治三十九年五月一
九日 一通 三

小 作

(苗代地ノ害虫採印実行の件) 楠根村長吉川
定治郎 農事督励委員村上彦三郎宛 明治三九
年五月一九日 一通 三
小作宛証書 河内若江郡楠根村大字西堤小作人
大石リサ・同郡同村大字同請人大原正五郎 鴻
野奥田孫兵衛宛 明治二八年五月 一通 三

年 貢

田畑年貢領収帳 昭和六年二月二日 一冊 六

表 彰

表 彰 状

(「県下凶作ニ因リ窮民救恤物品惠与表彰状」)
宮城県知事從三位勲三等田辺輝實他四名 大阪
府中河内郡楠根村村村上彦三郎 明治三十七年六月
一日 一通 三

社 会

家 政

納 税

記(納税勘定書) 村上国太郎 村上弁二郎宛 一通 三
大正元年二月一五日
勘定書 村上国太郎 村上弁二郎宛 大正元年
一月 一通 三
(大正三年度分家弁二郎様之納税勘定書) 大
正四年一月五日 一通 三
大正四年度之税金とかへ弁二郎分家 村上邦太
郎 村上弁二郎宛 大正四年二月二四日 三通 四
キ(納税勘定書) 村上邦太郎 村上弁二郎宛
大正五年二月二七日 一通 三
勘定書 村上邦太郎 村上弁二郎宛 大正七年
二月二二日 一通 三
弁二郎勘定書 大正九年二月一四日 三枚 七
(納税勘定書) 大正九年二月一六日 一通 七
(納税勘定書) 大正九年二月一六日 一通 六
記(納税勘定書) 村上邦太郎 村上弁二郎宛
(大正)九年二月一六日 一通 六

キ(諸税皆済覚) 邦太郎 村上弁二郎宛 大正一〇年一月二〇日	一通	呉
勘定書 村上邦太郎 村上弁二郎宛 (大正) 一〇年一月	一通	元
(納税勘定書) 大正一一年二月二四日	一通	番
(納税勘定書) 大正一一年二月二四日	一通	英
勘定書 邦太郎 弁二郎宛 大正一一年二月二四日	一通	七
(納税勘定書) 村上邦太郎 村上春幸宛 大正一三年二月二八日	一通	谷
勘定書控へ 邦太郎 村上弁二郎宛 大正一五年二月三日	一通	益
村上弁二郎ノ勘定書 村上弁二郎宛 昭和二年六月二日	一通	五
(村上弁二郎分納税勘定書) (昭和)一〇年一月	一通	兎
(納税勘定書) 村上弁二郎 (昭和)一二年三月一二日	一通	吾
勘定書 村上邦太郎 村上弁二郎宛 昭和一二年三月一二日	一通	登
(大正六年税金覚) 大正元年	一冊	登
(大正八年度弁二郎分納税勘定書)	一通	兎
大正一一年度弁二郎割当書	一通	突
(税金計算書)	一通	吾
(彦三郎・弁二郎納税勘定書)	一通	孟

(納税勘定書)	一通	器
勘定書 村上弁二郎	一通	登
(納税勘定書)	一通	六
勘定書 村上邦太郎 村上弁二郎宛	一通	空
(納税勘定書)	一通	查
(弁二郎分反別覚)	一通	六
家計簿		
會計日記帳 大正二年一月三日	一冊	齒
明治三九年度受払簿	一冊	七
算用書		
領受証 大和国信貴山朝護孫子寺 河内若江郡長田村上彦三郎宛 明治二六年一月二日	一通	三
受領証 大和国信貴山奥之院多聞院住職古田龍寶 功德主村上彦三郎宛 明治三〇年六月四日	一通	六
記(領收書) 玉蔵院 村上彦三郎宛 明治三八年一〇月六日	一通	七
領收証書他五通 大阪府中河内郡楠根町収入役澤田源十郎 村上弁二郎宛 昭和一〇年七月二日	六通	兎
領收証書他四通 大阪府中河内郡楠根町収入役燒野市太郎 村上弁次郎宛 昭和一一年一月二日	五通	兎
(綿実柏・鯉柏受取明細) 昭和一一年一月二二日	一冊	三

領収書 爱国婦人会大阪支部楠根町委員区 上チヨ宛	一通	六	貸借		
キ(勘定書) 助栄 村上宛	一通	七	貸金		
キ(元金利息覚)	一通	九	貸附金覚帳 村上國太郎 大正三年四月二日	一冊	三
(西堤長田分落札金覚)	一通	三	ろ号貸金記入覚帳 大正五年二月八日	一冊	三
(米・麦・綿・豆売上覚)	一通	三	は号貸金記入覚帳 大正二年二月三日	一冊	三
(受取書) 花豊 村上家葬儀帳場御中 二三日	一通	六	貸金記入覚帳 村上邦太郎 大正元年二月一 八日	一冊	三
不動産			借地		
田売渡証文之事 長田村売渡人五三番地村上シ カ・同村一三九番地分担人川畑庄吉・他二名 同村六番地村上彦三郎宛 明治二〇年二月 二七日	一通	八	郡村宅地借用証書 借請人山田友吉・引請人坂 本熊吉 村上彦三郎宛	一通	二
差入申証(地所売渡証文) 平井彦七 若江村 市村平五郎宛 明治二二年二月二日	一通	一	借金		
(所有地坪数反別覚) 大正一年二月二四 日	一通	五	米書入金円借用証書	一冊	三
(所有地坪数地価覚) (大正) 二二年二月 一八日	一通	五	習俗		
(所有地反別坪数覚) 大正二年二月二三 日	一通	六	講		
不動産競売手續開始決定 大阪区裁判所判事山 本武 村田安太郎宛 大正一四年七月一五日	一通	七	通(掛金請取覚) 仕法元岡崎善作 西堤村杉 山平十郎宛 明治七年七月	一冊	二
(所有地反別坪数覚)	一通	七	講元	一通	〇
永代記録 村上 慶応四年三月	一通	四	寺院		
永代記録帳 村上 慶応四年三月	一通	四	信貴山玉蔵院(布袋)	三袋	三

河内国志紀郡弓削村清水家文書目錄

清水家

仏事

葬式

葬式諸入用并香儀至來 <small>（家世）</small>	万延元年五月	一冊	三〇
葬式諸入用帳	明治七年一月	一冊	三三
葬式烈并役割帳	明治七年一月	一冊	三三
葬式烈并役割帳	明治一年六月	一冊	三〇
葬式諸入用帳	明治一年六月	一冊	三〇
悔來帳	明治一年六月	一冊	三〇
葬式諸入用帳	明治一三年七月	一冊	三三
葬式役割及雜覚帳	明治三七年七月	一冊	三三
御願書 <small>（葬式執行ノ為花門建設願）</small>	弓削清水	一通	六
武雄	大正一〇年一月一八日		
年忌			
祖母年廻經營事記載名簿	明治七年二月一三日	一冊	三五

祖父三十三回忌經營三付茶子配当名前并諸雜費記載帳	河内二大区三小区弓削村 清水武逸	一冊	三〇
明治一一年三月三十一日			
先祖仏事吊諸入用并至來帳	清水本家	一冊	三六
過去帳			
（過去帳）		三枚	一六

祝事他

婚禮

婚禮諸雜用記載	清水政太郎	明治六年七月	一冊	三三
梶仕附植諸買物控簿		明治六年一月二月	一冊	三〇
かの婚禮諸入費欠他記載帳		明治二七年五月	一冊	三〇
梶婚禮諸入費記載帳		明治二八年一月	一冊	三〇
梶再婚諸事記載帳		明治三一年二月	一冊	三〇
目録品下調帳	清水政太郎 福井重三郎宛	明治三一年二月	一冊	三〇
せい婚嫁節記録帳		大正二年四月一日	一冊	一六
出産				
出産之節至來物及ヒ諸費記載帳	清水かじ	明治一〇年二月	一冊	三七

出產ノ節至來物及^(註)諸費記載帳 明治一
五年四月 一冊 三七一

出產ノ節到來物及諸人費帳 清水政嗣 明治一
七年七月 一冊 三七一

見 舞

ひめ病氣見舞記載帳 明治七年一月 一冊 三三

父病中見舞到來記載帳 明治二六年五月 一冊 三六

覺 書

當役ニ付赤飯配當名帳 清水武兵衛 文久元年
霜月 一冊 三三

五月節句粽配當覺 明治七年五月 一冊 三三

家 政

預金通帳

小口当座預金通帳 住吉郡平野郷町株式會社平
野銀行柏原支店 清水政太郎宛 明治二八年一
二月一六日ヨリ同三三年一月一五日マデ 一冊 三三

貯蓄預金通帳 摂津平野郷町株式會社平野貯蓄
銀行柏原支店 清水政太郎宛 明治二九年三月
二八日ヨリ明治三九年三月二七日マデ 一冊 三三

小口当座預金通帳 中河内郡八尾村株式會社八
尾銀行 清水武雄宛 明治三一年六月一日 一冊 三三

小口当座預金通帳 中河内郡八尾町株式會社八
尾銀行 清水政太郎宛 明治三七年六月四日 一冊 三三

履 歷 書

履歷書 志紀郡田井中村・弓削村・老原村・二
侯新田・天王寺屋新田戸長清水政太郎 明治一
八年二月 一通 三六

履歷書 志紀郡田井中村・弓削村・老原村・二
侯新田・天王寺屋新田戸長清水政太郎 明治一
八年二月 一通 三六

履歷書 志紀郡田井中村・老原村・二侯新田・
弓削村・天王寺屋新田戸長清水政太郎 明治一
八年二月 一通 三六

奉公人証書

年季雇入証書ノ事 河内国志紀郡弓削村はる実
父田井京藏・同村請人松本平七 同村清水政太
郎宛 明治一四年五月一三日 一通 三三

年季奉公人請証文之事 志紀郡弓削村奉公人親
高嶋清平・同郡同村請人大島德松 同村清水政
太郎宛 明治一五年一月二八日 一通 三三

年季奉公人証書ノ事 志紀郡志紀村大字弓削親
請人大島德松・同郡同村大字弓削請人根屋弘吉
同村清水政太郎宛 明治二四年九月一三日 一通 三三

奉公人証書之事 河内国志紀郡志紀村大字田井
中秋口寅吉 右同村請人松本松次郎 同村大字
弓削清水政太郎宛 明治二九年一月四日 一綴 三三

年季奉公人証書ノ事 大阪府中河内郡堅上村大
字雁尾畑村岡田弥平 同村南河内郡志紀村大字
弓削清水政太郎宛 明治三九年七月二四日 一通 三三

親 族

新宅分家目錄帳 清水德治郎 嘉永元年霜月 一冊 三六

清水武弥修業学費記載帳 (明治三七年三月二
一日ヨリ同四一年一月五日) 一冊 三六

裁判

代人許可御願 大阪府河内国志紀郡弓削村第三拾六番地平民農清水政太郎同府同郡同村第三十六番地平民農清水友次郎・他一名 天王寺治安才判所治安裁判所判事黒川勉宛 明治一九年九月二十九日

委任状之事 河内国志紀郡弓削村第三十六番地平民清水政太郎 同国同郡同村清水友次郎宛 明治一九年九月二十九日

上伸書 大阪府下河内国波川郡正覚寺村五十一番地平民農被告人田中彦太郎 天王寺治安裁判所判事黒川勉宛 明治一九年一〇月八日

算用書

証(落札金受取証書) 弓削村半津岩吉 清水政太郎宛 明治一五年七月一六日

算用書 木村五七郎 清水政太郎宛 明治一八年三月二五日

証(預り証) 樋口通三郎 清水政太郎宛 (明治)二〇年八月一二日

飯預り証 島岡松造 清水武雄宛 明治四五年二月二八日

記(算用書)

その他

口代(書簡) 吉内 清水宛 九月四日

マネービル新聞 日興証券株式会社上六支店 田坪弘宛

一冊 二六一

一冊 二六一

一冊 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

公務

辞令

(河州三十六番小学周旋方辞令) 堺県 清水政太郎宛 明治七年九月

(小学教会世話掛辞令) 堺県 清水政太郎宛 明治八年四月四日

(小学世話掛辞令) 堺県 清水政太郎宛 明治一〇年二月一日

(河内国第二大区三小区弓削村総代辞令) 堺県 清水政太郎宛 明治一一年四月一八日

(河内国二大区三小区消防組頭) 堺県 清水政太郎宛 明治一一年一〇月

(志紀郡弓削村二俣新田戸長辞令) 大阪府 清水政太郎宛 明治一四年四月一日

(河内国志紀郡第一学区学務委員辞令) 大阪府 戸長清水政太郎宛 明治一五年二月一日

(准十六等官辞令) 大阪府 志紀郡弓削村二俣新田戸長清水政太郎宛 明治一六年七月二五日

(第五十戸長役場用掛辞令) 石川古市安宿部錦部八上丹南志紀郡役所 清水政太郎宛 明治一七年七月一日

(志紀郡弓削村二俣新田田井中村老原村天王寺屋新田戸長辞令) 大阪府大書記官從六位遠藤達奉 清水政太郎宛 明治一七年七月一日

(河内国志紀若江波川郡第四学区学務委員辞令) 大阪府 戸長清水政太郎宛 明治一七年七月一日

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

一通 二六一

〔富田林支部田井中村外四ヶ村委員囑託辭令〕 大阪府獎武会富田林支部長 清水政太郎宛 明治二十一年五月一日	一 通	三
〔富田林支部志紀村委員囑託辭令〕大阪府獎武 会富田林支部長正八位弘道輔 清水政太郎宛 明治二十二年六月一日	一 通	三
〔日本赤十字社大阪支部志紀郡委員囑託辭令〕 日本赤十字社大阪支部長從四位西村捨三 清 水政太郎宛 明治二十二年六月一日	一 通	三
〔富田林支部志紀郡志紀村委員囑託辭令〕大 阪府獎武会總裁從四位西村捨三 清水政太郎宛 明治二十三年六月七日	一 通	三
〔弘道会幹事選任辭令〕弘道会長弘道輔 清 水政太郎宛 明治二十三年九月二十五日	一 通	三
〔日本赤十字社大阪支部第三回總會委員囑託辭 令〕日本赤十字社大阪支部長從三位勲三等山 田信道 清水政太郎宛 明治二十七年四月九日	一 通	三
〔日本赤十字社大阪支部南河内郡委員囑託辭令〕 日本赤十字社大阪支部長從三位勲三等内海忠 勝 清水政太郎宛 明治二十九年四月一日	一 通	三
〔南河内郡委員解囑辭令及び功勞感謝狀〕日 本赤十字社大阪支部長從三位勲三等内海忠勝 清水政太郎宛 明治二十九年六月三〇日	一 通	三
〔日本赤十字社大阪支部南河内郡志紀村分區委 員委囑辭令〕日本赤十字社大阪支部長從三位 勲三等内海忠勝 清水政太郎宛 明治二十九年七 月四日	一 通	三
〔南河内郡志紀村分區委員解囑辭令及び功勞感 謝狀〕日本赤十字社大阪支部長正四位勲三等 神守固 清水政太郎宛 明治三十一年六月二十六日	一 通	三

〔富田林支部志紀村委員解囑辭令及び功勞感謝
狀〕大阪府獎武会總裁正四位勲三等神守固
清水政太郎宛 明治三十一年六月三〇日

一
通

三

給与証書

〔准十六等官月俸支給証書〕大阪府戸長清水 政太郎宛 明治一十七年七月一日	一 通	三
〔准判任官九等給月俸証書〕戸長清水政太郎 宛 明治一十九年一〇月九日	一 通	三
〔准判任官九等給月俸証書〕大阪府戸長清 水政太郎宛 明治二〇年四月一日	一 通	三
〔事務勉勵賞金給与証書〕大阪府戸長清水 政太郎宛 明治二十一年二月八日	一 通	三
〔准判任官八等給月俸証書〕大阪府戸長清 水政太郎宛 明治二十一年五月三十一日	一 通	三
〔地押調査特別勤勞金賞与証書〕大阪府志 紀郡田井中村外四ヶ村戸長清水政太郎宛 明治 二十一年一二月二十六日	一 通	三
〔事務特別勤勞候賞金給与証書〕大阪府戸 長清水政太郎宛 明治二十一年一二月	一 通	三
〔事務勉勵勞金給与証書〕大阪府元志紀 郡田井中村外四ヶ村戸長清水政太郎宛 明治二 十二年四月一日	一 通	三
〔職務勉勵賞与証書〕大阪府中河内郡長松村 秀真 清水政太郎宛	一 通	三
御請書〔准判任官九等給月俸〕戸長清水政太 郎宛	一 通	三

會員証書

(日本赤十字社賛助社員証書) 日本赤十字社
總裁大勲位彰仁親王・日本赤十字社長正三位勲
一等佐野常民 清水政太郎宛 明治二十二年五月
六日 一通 三三

(日本赤十字社社員証書) 日本赤十字社
總裁大勲位二級彰仁親王・日本赤十字社長從二
位勲等伯爵佐野常民 清水政太郎宛 明治二九
年七月二十四日 一通 三六

(大阪府獎武會尋常會員証書) 大阪府獎武會
總裁從四位建野郷三・大阪府河内國志紀郡弓削
村清水政太郎宛 明治三十一年九月二十五日 一通 三九

當選証書

(衛生會會員當選通知) 石川古市安宿部錦部
八上丹南志紀郡長増田潤・弓削村戸長清水政太
郎宛 明治一四年一〇月 一通 三九

(所得稅村選舉人當選証書) 大阪府石川錦部
八上古市安宿部丹南志紀郡役所 志紀郡志紀村
大字弓削二十五番屋敷清水政太郎宛 明治二六
年五月二十二日 一通 三九

(所得稅調查委員當選狀) 富田林郡役所第一
課 志紀郡志紀村御役人中宛 明治二六年六月
一〇日 一通 三九

御請書(所得稅調查委員請書) 志紀郡志紀村
大字弓削二十五番屋敷清水政太郎 石川外六郡
長島田祐信宛 明治二六年六月一二日 一通 三九

(所得稅調查員當選証書) 大阪府石川錦部八
上古市安宿部丹南志紀郡役所 志紀郡志紀村大
字弓削二十五番屋敷清水政太郎宛 明治二六年
六月一〇日 一通 三九

(青地井手口普通水利組合會議員補欠當選通知)
青地井手口普通水利組合管理石川外六郡長嶋
田祐信 清水政太郎宛 一通 三九

(青地井手口普通水利組合會議員補欠當選通知)
青地井手口普通水利組合管理石川外六郡長嶋
田祐信 清水政太郎宛 明治二十七年二月五日 一通 三九

御請書(青地井手口普通水利組合會議員補欠承
諾のこと) 志紀郡志紀村大字弓削清水政太郎
青地井手口水利組合管理石川外六郡長島田祐
信宛 明治二十七年二月六日 一通 三九

(青地井手口普通水利組合會議員當選通知)
青地井手口普通水利組合管理大阪府石川外六郡
長島田祐信 清水政太郎宛 明治二十八年四月一
二日 一通 三九

(青地井手口普通水利組合會議員當選通知)
青地井手口普通水利組合管理大阪府石川・錦部
・八上・古市・丹北・丹南・志紀郡長島田祐信
志紀郡志紀村清水政太郎宛 明治二十八年四月
一二日 一通 三九

御請書(青地井手口普通水利組合會議員當選請
書) 志紀郡志紀村大字弓削清水政太郎 青地
井手口普通水利組合管理郡長島田祐信宛 明治
二十八年四月一五日 一通 三九

表彰

(勲七等下賜に係る届書類) 河内國第一大区
二小区志紀郡小山村陸軍兵庫川野淺吉 堺県令
稅所篤宛 明治一二年六月九日 一冊 三九

(職務勉勵表彰狀) 大阪府 志紀郡弓削村二
侯新田戸長清水政太郎宛 明治一四年一二月二
三日 一通 三九

(貧民救助ノ為メ玄米施与候段奇特ニ付賞木盃
下賜証書) 大阪府知事從五位建野郷三 河内
國志紀郡弓削村清水政太郎宛 明治一七年八月
一五日 一通 三九

〔石川錦部八上古市安宿部丹南志紀郡役所建築費寄附候段表彰狀〕大阪府知事從五位建野郷三志紀郡弓削村外四ヶ村戸長清水政太郎宛
明治一八年一月一八日

〔窮民救助トシテ玄米差出候段奇特ニ付賞木杯下賜証書〕大阪府知事從五位建野郷三河内国志紀郡弓削村平民清水政太郎宛
明治一八年二月二十五日

〔八尾警察署柏原分署建築費寄附候段表彰狀〕大阪府知事從五位建野郷三志紀郡田井中村外四ヶ村戸長清水政太郎宛
明治一九年四月二十八日

〔公立柏原太田田井中三小学校寄付金表彰狀〕大阪府知事從五位建野郷三志紀郡弓削村清水政太郎宛
明治一九年九月二四日

〔柏原小学校ヘフラフ一梳井台寄附表彰狀〕大阪府知事從五位建野郷三志紀郡弓削村清水政太郎宛
明治一九年一月一五日

〔席列拉病檢疫事務尽力表彰狀〕大阪府清水政太郎宛
明治二〇年六月二〇日

〔堺治安裁判所富田林出張所建築費寄附表彰狀〕大阪府知事從四位西村捨三志紀郡志紀村大字弓削清水政太郎宛
明治二二年一月一九日

〔富田林郡役所庁舎増築費寄附表彰狀〕大阪府知事從三位敷三等山田信道志紀郡志紀村清水政太郎宛
明治二六年九月二五日

〔露国皇太子感謝ノ意伝達狀〕大阪府知事山田信道志紀郡志紀村長清水政太郎宛
明治二七年二月二〇日

一通 三三

一通 三三

一通 三三

一通 三三

一通 三三

一通 三三

一通 三三

一通 三三

一通 三三

〔明治二十七八年事件ノ勞ニ依リ木盃下賜証書〕賞勳局總裁正三位敷一等子爵大給恒
南河内郡志紀村長清水政太郎宛
明治三〇年四月一日

村政

学務

明治十二年第六月分雜費及定費取調簿 河内国第二大区三小区教興寺小学 三小区事務所宛
明治一二年七月一日

明治十二年六月分雜費及定費取調簿 河内国第二大区三小区恩智小学
明治一二年七月五日

明治十二年第六月分雜費及定費取調簿 河内国植松小学分含む 河内国第二大区三小区青谷小学
明治一二年七月一〇日

明治十二年第六月分雜費及定費取調簿 河内国二大区三小区八尾木小学 二大三小区事務所宛
明治一二年七月一二日

明治十二年第六月分雜費及定費取調簿 河内国第二大区三小区平野小学 〔明治〕

明治十二年第六月分雜費及定費取調簿 河内国第二大区三小区柏原小学

訴訟

為取替一札之事 〔狼藉を以水堰留妨出入のこ
と〕 田井中村庄屋茂兵衛・年寄庄左衛門・他
九名 弓削村庄屋恒右衛門・年寄久兵衛・他二
名宛
安政五年一二月

一通 三三

一綴 二七

一綴 二七

一綴 二七

一綴 二七

一綴 二七

一綴 二七

一綴 二七

一通 三三

為取替一札之事(狼藉を以用水堰留妨出入の
と) 田井中村庄屋茂兵衛・年寄庄左衛門・他
一〇名 弓削村庄屋恒右衛門・年寄久兵衛・他
二名宛 安政五年一月二月

戸籍

河内国志紀郡弓削村戸籍 庄屋小枝源平 明治
四年五月 一冊 一六

算用書

証(免役料受取書) 三小区出納役高萩彌一郎
平野村早川亀太郎宛 明治一三年四月一二日 一通 一七

申請書(火葬場建築費負担金のこと) 志紀村
大字老原協議委員林繁作・島田宗三郎・他一〇
名 南河内郡志紀村村長清水政太郎宛 明治二
九年一月六日 一冊 一八

記(収支勘定書) 清水政太郎 福井武三宛
明治四一年一月一日 一冊 一九

八尾市

行政

議 会

報告並びに協議事項 八尾市行政能率委員会
昭和三十三年九月二七日 一通 二〇

八尾市水道事業給水条例制定の件 八尾市長脇
田幾松 昭和三十三年九月二九日 一冊 二一

八尾市教育委員会の委員を選任するについて同
意を求める件 八尾市長脇田幾松 昭和三十
三年九月二九日 一通 二二

市立西郡小学校々舎増築工事請負契約を締結す
るについて承認を求める件 八尾市長脇田幾松
昭和三十三年九月二九日 一通 二六

八尾市教育委員会の委員を選任するについて同
意を求める件 八尾市長脇田幾松 昭和三十三年
九月二九日 一通 二七

八尾市議会定例会(継続分)再会について 八
尾市議会議長谷口安吉 固定資産評価員田坪弘宛
昭和三十三年一月二日 一綴 二八

事務改善に関する審議経過の概要報告 八尾市
事務改善委員会 昭和三十三年一月二日 一冊 二九

(市議会定例会招集通知) 八尾市長脇田幾松
昭和三十四年一月二日 一通 三〇

一月臨時市会議案送付について 市議会事務局
長今西昇 固定資産評価員田坪弘宛 昭和三四
年一月二日 一通 三一

昭和三十三年九月定例会日程 一通 三二

昭和三十三年九月定例会提出議案 八尾市 一冊 三三

八尾市職員旅費条例中一部改正の件八尾市職員
の特殊勤務手当に関する条例中一部改正の件 一綴 三六

定例課長会記録(抄) 田坪評価員宛 一冊 三七

定例課長会記録(抄) 田坪評価員宛 一冊 三九

条 例

八尾市水道使用条例 一冊 四〇

八尾市税条例中改正条例 一冊 四一

八尾市納税貯蓄組合補助金交付規則 一綴 四二

予 算

主要施策その他予算の実績報告書 八尾市 昭和三年 一冊 三三

八尾市各種経済歳入歳出決算書 八尾市 昭和三年 一冊 三三

職 員 録

職員録 八尾市役所職員組合 昭和三年一月一日 一冊 三三

そ の 他

大阪府下衛屋都市諸手当旅費等支給実態調査一覽表 昭和三年七月 一枚 三六

地方人名録一九五九版 東大阪新聞社 昭和三年一月一日 一冊 三三

借 金 融

金子借用証文

預申金子之事 弓削村預り主次郎兵衛・同村同断長左衛門 田井中村平兵衛宛 慶応四年七月 一通 三六

預り申金子之事 弓削村預り主治右衛門・同村同断長左衛門 植松村徳三郎宛 明治二年一月 一通 三六

預り申金子之事 預り主弓削村武兵衛・同断同村治右衛門・他一名 三井両替店清水覚治郎宛 明治三年四月 一通 三六

預り申金子之事 弓削村預り主武兵衛・同村同断治右衛門・他一名 三井両替店清水覚治郎宛 明治三年四月 一通 三六

一札(金子借用証文) 河州志紀郡弓削村吉内長左衛門・田坪次右衛門・他一名 (西京越後屋播三郎)宛 明治三年四月 一通 三六

借用申金子之事 河州志紀郡弓削村田坪治右衛門・吉内長左衛門・他一名 京都中谷金七宛 明治四年五月 一通 三七

村借用証文之事 弓削村金借用主弥次兵衛・宗玄・他六名 別所村定治宛 明治四年六月 一通 三七

差入申添一札之事(借用金ノ儀) 弓削村清水武造・吉内是次・他三名 田井中村富田孝三郎宛 明治五年七月 一通 三六

差入申添一札之事 弓削村吉内弥次平・安田宗玄 別所村中山定治宛 明治五年八月 一通 三三

借用申金子之事 河内国第一八区志紀郡弓削村田中留八・同村受人大屋安松 河内国第一八区志紀郡弓削村清水友治郎宛 明治六年八月 一通 三六

借用申金子之事 二俣新田借用主山本徳平 弓削村田坪治郎宛 明治六年九月 一通 三三

借用申金子証文之事 河内国第式大区三小区三番組志紀郡弓削村借用主大島徳松・大島友平 同村清水友次郎宛 明治八年七月二日 一通 三三

借用申金子之事 第二大区三小区三番組志紀郡弓削村借用主西川政八 同村清水友治郎宛 明治八年二月二日 一通 三八

借用申金子之事 第二大区三小区三番組志紀郡弓削村大石安松 同村清水友治郎宛 明治八年一二月 一通 三三

借用証文之事 河内国第二大区三小区二番組志紀郡柏原村借主林平八・請人大高佐平・他一名 河内国第二大区三小区三番組志紀郡弓削村中沢平七宛 明治九年三月二十八日	借用証文之事 河内国第二大区三小区三番組志紀郡志紀郡弓削村借主深井勝平・同国同郡同郎請人浅井久吉 同国同区内同郡同郎清水友治郎宛 明治九年八月	金子借用申証文之事 河内国第二大区三小区志紀郡弓削村借主吉内定治郎 同村清水友次郎宛 明治一〇年一月	金子借用申証文之事 河内国第二大区三小区志紀郡弓削村借主寺内とめ・同村請人田井京造 同村清水友次郎宛 明治一〇年一月	金子借用申証文之事 弓削村金子借用主北山助松 談村清水友次郎宛 明治一〇年三月五日	金子借用申証文之事 弓削村弓崎徳平 同村清水友治郎宛 明治一〇年三月	金子借用申証文之事 河内国志紀郡弓削村松本忠五郎 同国同区同村清水政太郎宛 明治一〇年九月	借用証券 河州二大三小区市村新田山中嘉市郎・藤林喜代春 清水政太郎宛 明治一一年一月二日	借用申証書之事 借用主梅立惠忠 清水友次郎宛 明治一二年二月三日	借用申証書之事 借用主梅立惠忠 清水友次郎宛 明治一二年二月三日	借用申証書之事 河内国志紀郡弓削村借主時田徳松・同村請人中沢莊吉 同郡清水政太郎宛 明治一三年一月一日	
一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	
三	三	四	二	三	元	美	香	五	六	六	
借用申金子証書之事 河内国志紀郡柏原村借主武田善次郎 弓削村戸長清水政太郎宛 明治一四年六月六日	借用申金子ノ事 河内国志紀郡弓削村借主松本平七・同村請人勝山要三 同村清水政太郎宛 明治一四年六月二九日	金借証文之事 志紀郡弓削村借主勝山要造 同村清水政太郎宛 明治一四年二月三〇日	金子借用証文之事 志紀郡弓削村借主西川半吉 清水政太郎宛 明治一五年三月二七日	金借申証文之事 志紀郡弓削村借主巽富三郎・同村受人吉田藤二郎 同郡同村清水政太郎宛 明治一五年一月二二日	預り金証書 志紀郡柏原村二百六番地寄留中嶋祥吉郎 志紀郡弓削村清水政太郎宛 明治一六年五月二三日	金借申証文之事 志紀郡借主河村辰治郎 清水政太郎宛 明治一六年九月三日	借用証券 市村新田借主川村辰治郎 志紀郡弓削村清水政太郎宛 明治一六年九月五日	借用申金子証券 志紀郡弓削村借主福島龜造 同村清水政太郎宛 明治一六年九月二二日	借用申証書ノ事 志紀郡弓削村借主西川平吉・同村受人松本平七 明治一七年一月一四日	預り申証書之事 河内国志紀郡弓削村預り主北山助松・同郡同村同断織屋喜三郎 清水友次郎宛 明治一七年一月二二日	借用申金子之事 河内国志紀郡市村新田借主河邑辰治郎・同国同郡弓削村清水政太郎宛 明治一八年三月二〇日
一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
三	三	三	三	七	一	元	四	四	三	三	三

証(金子預り証文) 志紀郡北木本村金預り主樋口通三郎 弓削村清水政太郎宛 明治一八年四月二三日 一通 〆

借用証券 河内国志紀郡弓削村住借用主稲毛外人 同村清水政太郎宛 明治一八年九月一五日 一冊 三

借用申証書之事 弓削村借用主巽富三郎 同村清水友次郎 明治一九年一月一四日 一通 〆

借用申証書之事 弓削村借用主吉内藤次郎 同村清水友次郎宛 明治一九年一月一四日 一通 〆

借用申証書之事 弓削村借用主津野音吉 清水友次郎宛 明治一九年一月一六日 一通 〆

金子借用申証文之事 河内国河内郡横小路村借用主倉角龜吉・同村受人倉角清造 明治一〇年〇月五日 一通 〆

金借用申証文之事 河内国志紀郡志紀村大字弓削借用主西川庄吉・同村大字同断請人淺井又藏 清水政太郎宛 明治二三年三月二六日 一通 〆

金員借用証書之事 河内国志紀郡志紀村大字弓削借用主吉内定次郎・同村同断西村林三郎・他一名 明治二四年一月 一通 〆

金子借用証文之事 河内国志紀郡柏原村大字市村廿八拾五番屋敷之内第壹号借用主河村辰治郎・同国同郡志紀郡柏原村大字市村廿八十五番屋敷右同断荒井キク 清水政太郎宛 明治二四年一月三〇日 一通 〆

金員借用証書之事 河内国志紀郡志紀村大字弓削借用主寺田船松・同村同断小松清七 明治二四年二月 一通 〆

借用証書之事 河内国志紀郡志紀村大字弓削借用主谷嘉市・同村大字同断借用主高野常八 同村清水政太郎宛 明治二五年一月 一通 〆

借金

借用申金子之事 南河内郡柏原村大字柏原借用主松本久三郎 清水政太郎宛 明治三三年一月二九日 一通 一六

借用証書 大阪府南河内郡志紀村大字弓削借用主大島徳松 同郡同村同字清水政太郎宛 明治三八年一月 一通 一五

金借証書 南河内郡志紀村大字弓削借用主田井京藏 志紀村清水政太郎宛 明治三八年七月一〇日 一通 一五

借用申金子之事 南河内郡志紀村大字弓削借用主大島徳松 清水政太郎宛 明治三九年二月二六日 一通 一五

金借証書 南河内郡志紀村大字弓削借用主勝山安兵衛・大内力造 同村清水政太郎宛 明治四一年五月七日 一通 一五

借用金証書 大阪府南区天王寺北河堀町四千百拾三番地福井民藏 中沢駒吉宛 明治四二年一〇月一七日 一通 一〇

借用証書 奈良県生駒郡龍田町字龍田借用主岡田弥平 大阪府南河内郡志紀村大字弓削清水武雄宛 大正三年二月一二日 一通 一五

覚(金子相渡候) 已八月二九日 一通 一〇

覚(金子相渡候) 出納方 吉内長左衛門・他二人 已一月 一通 一〇

覚(返済金相渡覚) 出納方 弓削村 已一月 一通 一〇

覚(天金・利足覚) 老原村高内與治兵衛 弓削村七兵衛宛 已二月二七日 一通 一〇

(証券御預り覚) 田井中村富田孝三郎 弓削村清水武逸宛 未三月一八日 一通 一〇

貸(借入金覚)

借用申金子証文之事 河州第貳大区三小区志紀郡弓削村借用人米澤嘉吉・同村請人米澤藤吉
同村清水友次郎宛
一通 一六

借用申証書之事 河内国志紀郡市村新田借用主河村長治郎 同国同郡弓削村清水友治郎宛
一通 一七

借用申証書之事 河内国志紀郡市村新田借用主河村辰治郎 同国同郡弓削村清水友次郎宛
一通 一八

借用申証書之事 河内国志紀郡市村新田借用主河村辰治郎 同国同郡弓削村清水友次郎宛
一通 一九

金借証書ノ事 志紀郡弓削村借用主田中梅吉同村清水友次郎宛
一通 二〇

年賦借用証文

預り申年賦証文之事 弓削村銀子預り主長左衛門・同村右断次郎兵衛・他一名 下小坂村保太郎宛 慶応四年四月
一通 二一

年賦定約証書之事 河内国第二大区三小区志紀郡弓削村借り主吉村友七・同国同郡同村同断西川弁吉 同村清水友治郎宛 明治一〇年四月四日
一通 二二

年賦借用証書之事 河内国志紀郡弓削村借用主米沢藤次郎・同村請人米沢岩吉 同村清水政太郎宛 明治一四年三月三十一日
一通 二三

年賦借用証書之事 志紀郡弓削村借用主西田清次郎・同郡同村同断大島徳松 同村清水政太郎宛 明治一四年一〇月一六日
一通 二四

年賦金借証文之事 志紀郡弓削村借用主時田徳松・同郡同村請人中津莊吉 清水政太郎宛 明治一五年一〇月二六日
一通 二五

年賦金借証文之事 志紀郡弓削村借用主中津莊吉・同村同断六田亀吉
一通 二六

連印借用証文

連印預り証文之事 弓削村預り主武兵衛・同村同断治右衛門・他一名 三井両替店清水覚次郎宛 明治三年四月
一通 二七

借用申金子連印証文之事 弓削村借用主清水武兵衛・同村同断吉内長左衛門・他三名 田井中村富田孝三郎宛 明治四年六月
一通 二八

連印借用証文之事 河内国志紀郡弓削村借用主百西勘七・同村同郡小村嘉平 同村清水政太郎宛 明治一三年一二月一九日
一通 二九

連印借用証書之事 河内国志紀郡弓削村借用主清水政太郎・同郡同村同断田坪次良・他九名 同国丹北郡東瓜破村大谷竹三郎宛 明治一四年一月一三日
一通 三〇

連印金証書ノ事 河内国志紀郡弓削村借用主龜田吉造・同郡同村同断亀井好平・他二名 同郡弓削村清水友次郎宛 明治一七年一二月二〇日
一通 三一

米借用証文

約定証書(米借用証文) 河内国志紀郡志紀村大字弓削借用主吉内藤次郎・田井京蔵・他七名 明治一三年六月一〇日
一通 三二

米借用証文之事 河内国志紀郡志紀村大字弓削大島彦七・右断馬野藤吉・他一〇名 清水政太郎宛 明治三年一月一六日
一通 三三

質物証文

質物差入申田畑之事 西弓削村質置主儀兵衛・ 同村請人留吉・他五名 植松村繁次郎宛 慶応元年五月	質物ニ差入申田畑之事 西弓削村質置主嘉兵衛 ・同村請人忠左衛門・他六名 植松村繁次郎宛 慶応元年九月	質物差入申田畑之事 弓削村質物主藤七・同村 受人平左衛門 植松村てる 慶応二年十一月	田畑質物証文之事 弓削村質主幾四郎・同村請 人平兵衛 植松村徳三郎宛 慶応四年正月	田畑質物証文之事 弓削村質入主長左衛門・同 村請人清左衛門 下小坂村保太郎宛 慶応四年四月	田畑質物証文之事 弓削村質主七兵衛・同村請 人重太郎 南老原村 高内與治兵衛宛 慶応四年一〇月	質物差入申御田地之事 弓削村質主長左衛門・ 同村請人宗玄 法善寺村九右衛門宛 明治二年三月	質物ニ差入申証文之事 弓削村質主治郎兵衛・ 同村請人七郎兵衛 東川波村庄右衛門宛 明治二年三月	質物差入申田地之事 弓削村質主治郎兵衛・同 村請人宗玄 同村清左衛門宛 明治二年三月	質物証之事 弓削村質主作右衛門・同村請人長 左衛門 植松村徳三郎宛 明治二年十一月	質物ニ差入申証文之事 弓削村質主弥次兵衛・ 同村請人長左衛門 東瓜破村みち宛 明治三年正月
一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷

質物差入申証文之事 弓削村質主宗太郎・同村 請人治郎兵衛 東瓜破村まぢ宛 明治三年正月	質物田畑之事 河州志紀郡弓削村質屋主百姓武 兵衛・庄屋定助 三井両替店清水寛次郎宛 明治三年四月	質物田畑之事 弓削村質主武兵衛・同村請人治 右衛門 東瓜破村まぢ宛 明治四年四月	約定証(建家等質物借入証書) 河内国志紀郡 三木本村大字北本樋口通三郎同郡志紀村 大字弓削清水政太郎宛 明治二年二月二〇日	書入証文 河内国第二大区三小区志紀郡弓 削村借用主清水武造・米澤藤次郎・他一名 同 国同大区老小区丹北郡東瓜破村大谷満知宛 明 治七年十一月一〇日	(書入建家証文) 堺県河内国老大区二小区古 市郡登田村第三百三十番地建物持主豊田徳松 同国二大区三小区志紀郡弓削村清水政太郎宛 明 治一〇年十一月二二日	建家書入確証之事 志紀郡弓削村書入借用主亀 田吉造・同村請人中澤莊吉 明治一四年一二月 二六日	(書入建家証文) 大阪府河内国志紀郡弓削村 豊田孫吉 同村清水政太郎・田坪治郎宛 明 治一六年七月一九日	書入年賦金借証書之事 志紀郡弓削村書入借用 主巽富三郎・同郡同村請人吉内藤次郎 同郡同 村村田坪治郎・同清水政太郎宛 明治一七年七 月二七日	田地書入金子借用証文 河内国志紀郡弓削村借 用主清水政太郎 明治一八年四月
一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷

田地書入借用証書之事 河内国志紀郡弓削村書入借用主清水政太郎・同国同郡同村請人吉内藤次郎 同国同郡柏原村岡田留吉宛 明治一九年六月一日 一通 三

第一番地所書入金字借用證証 河内国志紀郡弓削村借用主清水政太郎・同国同郡北木本村請人樋口通三郎 同国丹北郡出戸村竹村熊造宛 明治二十一年三月二三日 一通 二

契約証(地所書入借用金) 河内国志紀郡志紀村大字弓削金借用主清水政太郎・同国同郡三木本村大字北木本保証人樋口通三郎 同国丹北郡長吉村大字出戸竹村久三郎宛 明治二十三年一月一七日 一通 一毛

建物書入借用証書之事 志紀郡志紀村大字弓削建物書入主六田龜吉・同郡同村大字弓削請人今水榮吉 同郡同村大字弓削清水政太郎宛 明治二十四年一月 一通 三

(書入建家証文) 志紀郡弓削村松本弥之吉清水友次郎宛 一通 二毛

讓渡証文

譲り渡申御田地之事 弓削村之内四軒町譲り主平藏・証人同村伝兵衛 同村武兵衛宛 文化一三年二月 一通 二毛

一札(田地讓渡証文) 猪飼野村小路鶴松・同村請負人賢猛 龜次郎宛 嘉永五年三月 一通 六

差入申一札之事(田地讓渡証文) 本人初造庄屋武兵衛宛 明治二年一月 一通 五

差入申一札(田地讓渡証文) 本人初造 請人忠左衛門 庄屋武兵衛宛 明治三年一月 一通 五

売渡証文

売渡し証 弓削村売渡主市仁恒次郎 同村清水政太郎宛 明治一四年一月一八日 一通 五

建家売渡証券 志紀郡弓削村売渡主左殿貫・同郡同村保証人田中龜松 志紀郡弓削村清水友次郎宛 明治一八年一月一七日 一通 二六一

売渡証券 売渡主安田徳次郎 清水友次郎宛 明治一十九年二月一七日 一通 四

地所売渡証書之事 河内国志紀郡弓削村売渡人巽富三郎・同郡同村保証人吉内藤次郎 河内国志紀郡弓削村清水友次郎宛 明治一十九年二月一十九日 一通 二六

地所売渡申証書之事 大阪府南河内郡志紀村大字弓削賣渡主清水友次郎・同郡同村大字弓削保証人清水宇之造 同郡同村大字同清水政太郎宛 明治三十一年七月一八日 一通 二五

(売渡建家証文) 大阪府河内国志紀郡弓削村売渡人左殿貫 志紀郡弓削村清水友次郎宛 一通 二六一

買渡証文

田地買渡申証文之事 河内国第三大区三小区志紀郡弓削村買渡主西村長藏・同郡同村請人加藤岩吉 同国同郡同村清水友治郎宛 明治九年一月三十一日 一通 二四

建物買渡証文之事 河内国老大区二小区古市郡荅田村買渡人豊田徳藏・同国二大区三小区志紀郡弓削村請人吉内たけ・他二名 同国同郡同郡弓削村清水政太郎宛 明治一〇年一月二二日 一通 三三

買渡し申田地之事 河内国二大区老小区志紀郡弓削村売主安田宗玄・同国同村請人大嶋理平 清水武逸宛 明治一一年四月一五日 一通 二五

地所買渡証書 南河内郡志紀村大字弓削壳渡人
時田德松・同郡同村同字保証人清水友治郎 同
郡同村大字弓削清水政兵衛宛 明治二九年一〇
月三日

その他

雜

定約証(油値段極及代金払方約定) 水野種代
理前谷橋右衛門・木村重治郎 明治一八年五月
一三日

覚(両替) 植松村辻田槽次郎 西弓削村清水
武兵衛宛 庚午閏一〇月二〇日

農業

年貢

免状

戌年免定之事 酒井三平・西村金助・他五名
弓削村庄屋・年寄・他一宛 文久二年一月

子年免定之事 秋田金米・西村金助・他七名
弓削村庄屋・年寄・他一宛 元治元年一月

丑年免定之事 酒井三平・西林金助・他六名
弓削村庄屋・年寄・他一宛 慶応元年一月

寅年免定之事 佐々木廣之助・西林金助・他六
名 弓削村庄屋・年寄・他一宛 慶応二年一月

一通 二〇

一冊 五

一通 二〇

一通 二五

一通 二四

一通 二三

一通 二六

卯年免定之事 山本為司・在沼田吉和田平作・
他八名 弓削村庄屋・年寄・他一宛 慶応三年一
一月

辰年免定之事 酒井三平・秋田金米・他八名
弓削村庄屋・年寄・他一宛 明治元年一月

巳年免定之事 秋田金米・西村金助・他四名
弓削村庄屋・年寄・他一宛 明治二年一月

(午年免定之事) 秋田廣・西林金助・他五名
弓削村庄屋・年寄・他一宛 明治三年一月

御免定御下札

小作証書

小作請負証文之事 弓削村小作人次郎兵衛・同
村請人清左衛門 下小坂村保太郎宛 慶応二年
四月

小作請負証文之事 志紀郡弓削村小作人馬野清
吉・同村請人馬野秀吉 同州同区内同村清水友
治郎宛 明治一〇年四月二一日

小作請負証文之事 弓削村小作人大島友平・同
村請人寺西兼七 同村清水政太良宛 明治一
年二月六日

小作請負証文之事 弓削村小作人寺西兼七・同
村請人大島友平 同村清水政太良宛 明治一
年二月六日

小作請負証文之事 河内國志紀郡田井中村小作
人山田弥十郎・同國同郡弓削村請人西川平吉
弓削村清水政太郎宛 明治一二年一〇月二八日

小作請負証書ノ事 河内國志紀郡弓削村小作人
西川弁吉・同村請人木下太吉 同村清水政太郎
宛 明治一二年一二月九日

一通 二〇

一通 二

一通 二六

一通 二五

一通 二六

一通 七

一通 二五

一通 二〇

一通 二五

一通 二三

一通 二六

小作請負証書之事 河内国志紀郡弓削村小作人
西村長造・同郡同村諸人西村茂七 同郡同村清
水政太郎宛 明治一五年六月二二日 一通 一五

小作請負証書之事 河内国志紀郡弓削村大川音
七・同郡同村寺西兼七 同郡同村清水政太郎宛 一通 一五

田地

繪圖

田畑惣繪図帳 河州志紀郡弓削村 明治三年三月 一冊 一五

差戻願

(田地差戻願) 弓削村庄屋休兵衛 御役所
慶応元年七月 一通 一五

社寺

神社

取調帳

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区九番組
大塚村 堺県令税所篤宛 明治七年九月一三日 一冊 一五

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区九番組
大平寺村 堺県令税所篤宛 明治七年九月一三日 一冊 一六

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区九番組
高井田村 堺県令税所篤宛 明治七年九月一四日 一冊 一六

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区九番組
本堂村 堺県令税所篤宛 明治七年九月 一冊 一六

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区拾番組
青谷村 堺県令税所篤宛 明治七年九月 一冊 一五

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区九番組
高井田村 堺県令税所篤宛 明治七年九月 一冊 一六

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区三番組
弓削村 堺県令税所篤宛 明治七年九月 一冊 一六

式内神社取調書上帳 河内国第式大区三小区六
番組塚村 明治七年九月 一冊 一六

式内神社取調書上帳 河内国二大区三小区六番
組東弓削村 明治七年九月 一冊 一五

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区八番組
平野村 明治七年九月 一冊 一六

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区八
番組神宮寺村 明治七年九月 一冊 一六

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区七番組
恩智村 一冊 一五

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区七番組
教興寺村 一冊 一五

式内神社取調帳 河内国第二大区三小区拾番組
鴈多尾畑村 堺県令税所篤宛 一冊 一六

式内郷社波川神社取調帳 河内国第二大区三小
区五番組波川郡植松村座 堺県令税所篤宛 一冊 一六

寺院

雜

差入申一札之事へ寺預り什物品々引渡し住僧退
院のこと一河内国第一八区志紀郡弓削村開法
寺住職惠忍吉村友七・他二八名 明治六年二月
相続社仕法書 道明寺松寿院 明治一〇年一二
月 一冊 一冊 二冊

仏光寺文書・靈源寺文書・大阪府中河内郡長吉村文書・滋賀県高島郡文書・雑文書目録

仏光寺文書

銀子借用証文

奉預り御銀子之事 河内屋吉兵衛・河内屋重兵衛 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	一
奉預り御銀子之事 玉造稲荷新町河内屋藤吉・尾張屋留蔵 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	二
奉預り御銀子之事 天王田村佐作兵衛・源兵衛 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	四
奉預り御銀子之事 河内屋市松・田辺屋利助 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	五
奉預り御銀子之事 紐屋町河内屋利兵衛・越中町三丁目掃磨屋利兵衛 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	六
奉預り御銀子之事 森村源口屋幸助・国分町稲田屋幸兵衛 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	七
奉預り御銀子之事 玉造かせ屋町源屋重助借家丹波屋亀造・丹波屋平作借家大坂屋鶴七 寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	八
奉預り御銀子之事 下清水町石川屋卯兵衛・河内屋平吉 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	九

奉預り御銀子之事 森高彦三郎 様御役人中宛 安政四年五月	一通	一〇
奉預り御銀子之事 加賀屋藤吉・播磨屋音吉 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	二
奉預り御銀子之事 玉造菱屋町河内屋その・越中町三丁目大坂屋藤兵衛 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	三
奉預り御銀子之事 岡山町越前屋久兵衛・石川屋安兵衛 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	三
奉預り御銀子之事 燧町天満屋重兵衛・大和屋藤兵衛・他一名 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	四
奉預り御銀子之事 越中町三丁目北国屋新七・加賀屋清兵衛 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	五
奉預り御銀子之事 越中屋与吉・さめきや鹿蔵 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	六
奉預り御銀子之事 綿屋佐兵衛・笠屋徳兵衛 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年五月	一通	七
奉預り御銀子之事 左官所河内屋庄五郎・河内屋忠兵衛 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年六月	一通	三
奉預り御銀子之事 左官所難田屋彦七借家河内屋平兵衛・河内屋平吉 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年八月	一通	七

奉預り御銀子之事 摂州東成郡今福村吉兵衛・
大吉 仏光寺御門跡様御役人中宛 安政四年九
月 一通 六

奉預り御銀子之事 玉造伊勢町播磨屋徳兵衛・
森町加賀屋藤吉 仏光寺御門跡様御役人中宛 一通 六

靈源寺文書

銀子借用証文

奉拝借御銀子之事 河州若江郡新家村佐兵衛・
恒七・他二名 靈源寺様御貸附所御役人中宛
安政二年六月 一通 九

奉差上御請証文之事〔拝借銀請取証文〕 仁左
衛門・與兵衛・他一名 靈源寺様御貸附所御役
人中宛 安政三年二月 一通 三

差入一札之事〔質物借入証文〕 放出村熊右衛
門・弥右衛門・他一名 靈源寺御貸所御役人中
宛 安政四年一〇月 一通 一

奉拝借御銀子之事 多羅尾民部御代官所河州若
江郡本庄村松右衛門・平七・他一名 靈源寺様
御貸附所御役人中宛 安政五年五月 一通 〇

奉拝借御銀子之事 河州河内郡日下村儀右衛門
・きよ・他一名 靈源寺様御貸附所御役人中宛
安政五年一月 一通 三

奉差上御添証文之事〔拝借銀受取証文〕 儀右
衛門・きよ・他一名 靈源寺様御貸附所御役人
中宛 安政五歳一月 一通 三

奉差上御添証文之事 松原村河内屋利兵衛・四
條屋卯兵衛 靈源寺様御貸附所御役人中宛 安
政六年五月 一通 二

奉拝借御銀子之事 〔^借〕 靈源寺様御貸附
所御役人中宛 安政六年五月 一通 六

奉拝借御銀子之事 河州若江郡橋本新田嘉兵衛・
河州茨田郡今津村文七 靈源寺様御貸附所御役
人中宛 安政六年九月 一通 七

奉差上御添証文之事〔拝借銀受取証文〕 長原
屋伊助・京屋伊三郎 靈源寺様御貸附所御役人
中宛 文政六年一月 一通 五

奉拝借御銀子之事 上木綿町岩井文藏借家長原
屋伊助・山家屋町大和屋治兵衛借家京屋伊三郎
靈源寺様御貸附所御役人中宛 一通 四

奉差上御添証文之事〔拝借銀請取証文〕 橋本
新田嘉兵衛・今津村文七 靈源寺様御貸附所御
役人中宛 一通 八

奉差上御添証文之事〔拝借銀請取証文〕 本庄
村松右衛門・平七・他一名 靈源寺様御貸附所
御役人中宛 一通 二

大阪府中河内郡長吉村文書

村 政

大正十年協議費徵收原簿 字長原 (大正一〇年) 一冊 一
大正十一年協議費徵收原簿 大字長原 (大正一
一年) 一冊 二

〔長吉村大字長原年貢米交渉委員会開催通知〕
〔大正一一年〕 一冊 三

滋賀県高島郡文書

土地台帳

地目地位等級調書 高島郡第五区南新保邨・今津村・弘川村・大供村・弘部村・藪生村・生見村・第六区五十川村・岡村・日爪村・木津村・米井村・今市村・辻澤村・安養寺村・河原市村・南井ノ口村 滋賀県令 笹手田安定宛 明治九年 一冊 一〇元

雑文書

支配

法規

〔通達〕 七月八日 一通 三

〔取締通達〕 七月 一通 三

〔村方儉約の定〕 一通 元

土木

〔道路修繕費等控〕 一通 一〇元

〔道杭明細〕 一通 八

帳簿

〔村費情勘簿中費目調仕訳帳〕 〔明治一五年〕 一通 七

十五年十二月帳〔土木費・衛生費等覚〕 一通 六

戸口

差入申約定証之事〔養子相統約定〕 本人市口
恒二郎・親代門野雄策 吉内左七郎・親類井上
嘉一郎宛 明治九年九月二四日 一通 三

乍恐以書付奉願上候〔家出人帳外願〕 一通 五

乍恐書付御願奉申上候〔家出人届出のこと〕 一通 六

治安

防空演習在滿將兵慰問寄附金芳名帳 天満橋筋
二丁目 昭和一二稔七月 一通 二

乍恐以書付御届奉申上候〔嘉介博奕掛リニ付御
番所様御手当ニ相成行方相知レ不申のこと〕 一通 三

届

乍恐書付を御届奉申上候〔内容不詳〕 一通 三

金融

借金

借金申金子之事 京都「」^{〔敬想〕}「」^{〔敬想〕} 明治四年四月 一通 三

〔拝借銀覚〕 一通 一〇元

覚〔寺寄銀・御拝借銀等覚〕 一通 五

〔借用金覚〕 一通 三

質物

〔家財請道具明細〕 一冊 六

〔家財諸道具代金〕

振手形

覚〔振手形〕他一六枚 和泉屋九兵衛 具足屋
半兵衛宛 寅十一月一日卯正月一五日

〔振手形〕他三〇枚 いつみや九兵衛 山家屋
九兵衛宛 午二月一八日卯三月三〇日迄

鴻池

鴻池年表 中尾善之助

租税

年貢

覚〔御年貢米金・高掛物勘定書〕 濃州安八郡
楡保村庄屋五郎右衛門・同断喜多助・他三名
大垣御領御役所宛 天保八年三月

〔年貢取集帳〕

覚〔米取調覚〕

覚〔年貢米覚〕

〔年貢米覚〕

覚〔年貢米覚〕

子年分かし〔年貢銀覚〕

〔年貢米覚〕

〔畑租税明細〕

免割

一通 三

一七枚 五

三枚 五

一折 六

一通 六

二枚 四

一通 六

一通 六

一通 七

一通 五

一通 五

一通 二

一綴 六

敵斗書 亥一二月

小免割

明治二十九年米收穫見積書

覚〔石高覚〕

〔分米高覚〕

〔反別覚〕

〔小前帳証文類下ヶ札御遣し依頼〕

納米

覚〔御損替米覚〕

〔刎米人数覚〕

覚〔刎米覚〕

覚〔刎米覚〕

〔納米入用覚〕

覚〔初納米掛り覚〕 四条村 桑原利三郎

覚書

受取書

証〔供物料請取書〕 本山黒谷役者榮撰院・永
運院 文政五年八月二五日

請取書 島田貞三 明治三六年六月一〇日

覚〔受取書〕 三や村七郎右衛門 腹見村勘兵
衛外印形中宛 申三月二五日

一冊 六

一通 三

一通 六

一通 三

一通 九

一通 六

一通 八

一通 七

一通 三

一通 六

一通 六

四通 七

一通 六

一通 五

一通 六

一通 五

算用書

覚〔算用書〕	六月二四日	一通	一〇
覚〔算用書〕	一二月二五日	一通	三
〔算用書〕		一通	九
覚〔算用書〕		一通	六
覚〔算用書〕		一通	六
〔算用書〕		一通	四
〔算用書〕		一通	三
覚〔算用書〕		一通	九
覚〔算用書〕		一通	五
〔算用書〕		一通	四
覚〔算用書〕	西吉宛	一通	一
勘定書			
覚〔勘定書〕		一通	五
〔勘定書〕	村善兵衛 徳兵衛宛	一通	二
受渡書			
証〔金銭受渡し覚〕		一通	五
覚〔銀子渡し覚〕		一通	二
覚〔橋板代相持参遣申候〕		一通	七
入用覚			
覚〔実綿代金覚〕	伊作 清兵衛宛 子正月二	一通	三

七日

〔入用覚〕	七月二三日	一通	一〇
〔入用覚〕		一通	一〇
〔入用覚〕		一通	一〇
覚〔入用覚〕		一通	三
〔入用覚〕		一冊	五
覚〔入用覚〕		一通	三
覚書			
〔覚書〕	西足代御村方宛 未長月	一通	六
〔備忘録〕		一冊	四
〔名前覚〕		一通	四
〔気候覚〕		一通	五
〔名前覚〕		一通	六
おぼへ		一冊	六
〔覚書〕		一通	七
〔覚書〕		一通	七
その他			
書簡			
〔書簡〕	笹部儀兵衛宛 西六月二〇日	一通	四
〔書簡〕	西六月二〇日	一通	三

〔書簡〕 酉一〇月二五日	一通	四	葛井寺	
〔参加通知〕 佐堂村儀兵衛 右村々宛 五月一六日	一通	四	当村香篋	
〔書簡〕 六月一八日	一通	五	地誌	
〔書簡〕 七月	一通	四	〔大坂〆姫路道中日記〕	
〔書簡〕 七月	一通	五	農業	
〔書簡〕 一〇月二日	一通	五	肥料控簿記 明治四四年	
〔書簡〕	一通	五	雜	
〔書簡〕	一通	七	劍術心得事 恒久 弘化二年正月	
〔書簡〕	一通	七	〔色紙〕 安政三つのとし霜月二〇日	
〔書簡〕	一通	七	課誦功德要文	
講			〔歌集〕	
御講月別〔參詣案内〕 在二十二講肝煎	一通	七	自力更生〔書〕 農林大臣後藤文夫	
〔新家具講興業札〕 ばくらう町なにハ橋すし	二枚	七	進上鹿漉印紙〔包紙〕 松江吉郎左衛門	
南へ入塚屋喜兵衛	二枚	七	酒印紙〔包紙〕	
家具講仕方 大坂ばくらう町なにハ橋筋講元塚屋喜兵衛	七枚	七		
出世家具講仕方 ばくらう町なにハばしすじ講元塚屋喜兵衛	七枚	七		
〔天満御堂報恩講執行案内〕	一通	七		
宗 教				
〔如来の掛軸〕	五卷	七		
重光明最勝福德円満如意宝殊五経	二枚	七		
〔挿絵入燈籠由緒書〕 西国第五番札所河州	一枚	七		

撰津国嶋上郡富田村小方家文書、仏光寺文書・靈源寺文書目録解題

撰津国嶋上郡富田村小方家文書

小方家文書の構成と目録作成

本文書は、昭和六二年四月に古書店より購入した文書群である。これらは購入後荒仕分けを行い、書庫内ロッカーに収納していた。

小方家は、近世撰津国富田村の庄屋であり、また油屋の屋号を持つ酒造家であった。本文書は、現在同家に残る文書群の分かれてあり、本学所蔵の約一五〇〇点に対し、同家所蔵分は約四五〇〇点にのぼる。後者は、昭和四五年に高槻市が市史編纂事業のために調査・整理したもので、この経緯からすると前者は、昭和四五年以前に分割されたと思われる。

同家文書が収録されている『高槻市史料目録』第一三号によると、家業経営、庄屋日記、家系・家訓に関する文書に見るべきものが多いのに対し、本学所蔵分には、租税、村方財政関係の帳簿類が数多く含まれている。例えば、内見帳は元禄末から寛政期に及び、約一六〇点の簿冊が残る。

また年代的に見ると、小方家所蔵分は近代以降の史料が全体の約四分の三を占めるのに対し、本学所蔵分は近世文書が大半を占め、特に一七〇〇年代後半（明和・安永・天明・寛政）期の史料が多い。

目録作成にあたっては、必要に応じて表記の統一を図った。例えば、「嶋上郡富田村」の場合、「嶋」は「島」の二とおりの表記があり、現在でも使われる「嶋」の表記をそのまま採用した。また、「富」は「富」と「富」の表記に分かれるが、このうち常用漢字の「富」に統一した。その他、技番付手については、各文書の位置付けや関連を理解する上での必要最小限に留めた。

富田村の概要

近世初期の富田は、酒造業を中心とした在郷町として発展するが、その基礎は、戦国時代初期文明八（一四七六）年頃に創建された一向宗の富田道場を核とする寺内町にさかのぼる。寺内町としての富田の成長は、永禄二（一五六九）年のポルトガルの宣教師ルイス・フロイスの記録に現れ、疫病によって千人余りもの死者を出すほどの町場であったことがわかる。

また、天正一三（一五八五）年頃には「富田宿久」と呼ばれ、文禄三（一五九四）年に実施された検地帳には、宿屋・かごや・かごかき等の屋号が見つけられることから、宿場としての性格ももうかがい知れる。

しかし、同検地において石高二九六石の村方と位置付けられたことから、公事免除等の寺内町としての特権を失った。一方では、当時一割近の余業従事者を持ち、酒造業の嚆矢もこの時期に見られる。

宿場としての富田は、近世初期西国街道が整備されたことから、その機能が街道筋の芥川宿へ移行し、延宝検地帳には宿屋・かごや・かごかき等の屋号は消滅する。

本格的な酒造業の展開は、大坂の陣に際し、紅屋が家康に香の物を献じ、兵糧などの軍用に貢献したことにより、特権的な酒造株を得たことに始まる。その後、明暦三（一六五七）年の幕府による酒造株設定時には、二四人の酒造家が名を連ね、総酒造米高は八二七〇石にのぼる。当時江戸積み成した摂泉二州の醸造地は一二郷と称し、摂津では大阪三郷・伝法・北在・三田・池田・伊丹・尼崎・西宮・今津・灘四組・兵庫の一二郷がこれに含まれる。富田酒はこのうちの北在に属し、江戸積み地方特産物としての地位を確保するに至る。

しかし、富田の酒造業は、酒造株が設定された明暦期が記録に残る最盛期で、それ以後の度重なる減醸令により衰退の途をたどる（表1参照）。この減醸令は、米価上昇を調整するために行われた政策の一つで、それまで放任されていた都市酒造業も、酒造米改、酒道具改の面から生産統制がはかられた。

本文書に残る元禄二二（一六九九）年の「摂津国嶋上郡富田村造酒米高帳」（史料番号九二四）によると、明暦三年に二四あった酒造家

表1 幕藩体制確立期の幕府の減醸令による酒造の増減について

酒造米高年々増減之事	
先年	米 1000 石造候者は
寛文 7 未	米 500 石造
“ 8 申	米 250 石造
“ 10 戌	米 250 石造
“ 11 亥	米 125 石造
以下 9 年間	同断
延宝 8 申	62 石・5
天和 1 酉	31 石・25
“ 3 亥	125 石
但、延宝 7 未年之酒造米高被仰付、 去年四双位になる。 <small>（倍カ）</small>	
貞享 3 年	125 石
貞享 5 年	62 石・5
	* }

【中部よし子「封建都市酒造業の展開」
大阪歴史学会編『封建社会の村と町』】

も元禄一二年には九家に減り、このうち明暦三年より酒屋株が継承されているのは、蔵屋、紅屋、井筒屋、かめ屋、壺屋、油屋（二家）の七家のみである。さらに、元禄一五（一七〇二）年の「富田村酒屋中不入桶符印覚」（史料番号九一四）を見ると、この時点では元禄一二年の九家から紅屋とかめ屋がなくなり、七家に減少している。

酒造業の衰退に伴って、これに投下されていた資金は土地集積に向けられ、従来の酒造家は、在地地主として小作経営への転換をはかる。これに応じて酒造業も、地域市場に依存する地売型の作徳米加工業に規模を縮小していくが、その伝統は継承されていく。酒造地としての富田の伝統は、享保一九（一七三四）年に石代納の際の公定米価である石代値段が、摂津では大坂・高槻・富田・尼崎・三田における上新米の平均相場を指標としたことにも影響している。すなわち、文化五（一八〇八）年の摂河幕領の村々の石代値段に関する歎願には、次のように記されている。

一（略）摂津国富田村、河内国久宝寺村・国分村・八尾寺内村・富田林村・枚方宿之儀ハ、是迄書上来候上米直段二三匁増銀仕上米と書上、是迄書上ケ来候上米直段を中米と相立候様、巳年以來相改り候由、右村々者酒造人并米商人有之、外村々者米売買数多候故、前々々米直段書上ケ場所ニ被為仰付候儀与奉存候、〔「布施市史」第二巻〕

これによると、米値段書上ケ場所の指定理由として、酒造に係り米売買が他村より多いことがあげられている。

農村としての富田は、二、八五三石一合（新検高）を持つ近世高槻市域では最も大きな村である。支配は基本的には天領であったが、領主が複雑に入り組み、変遷も激しい。例えば、新検による村高改正以前の経緯を图示すると、図1のようになる。

『高槻市史』第四卷(二)史料編Ⅲに掲載の天明七（一七八七）年「明細帳」より村況を概観してみる。

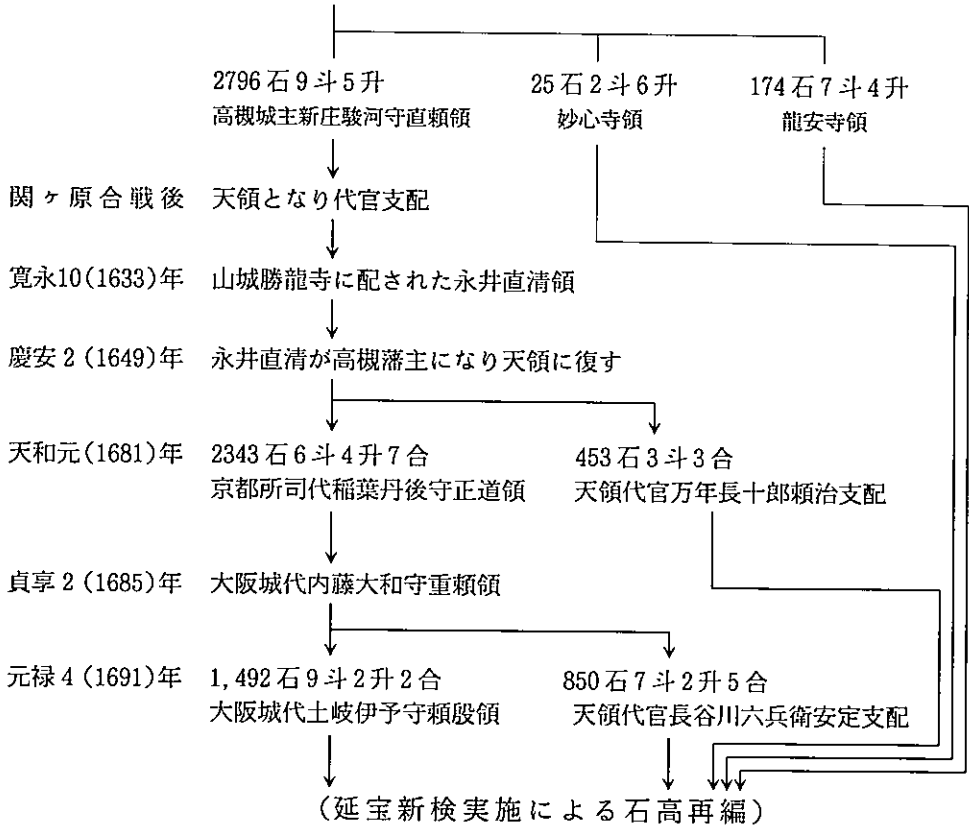
村高 二、八五三石一合
内 三、四石五斗 永井日向守様御領所

三、八三石七斗五升二合 青山美濃守様御知行所
一、九四石二斗八升一合 普門寺領

二、二四〇石四斗六升八合 小堀数馬様御支配所

図 1

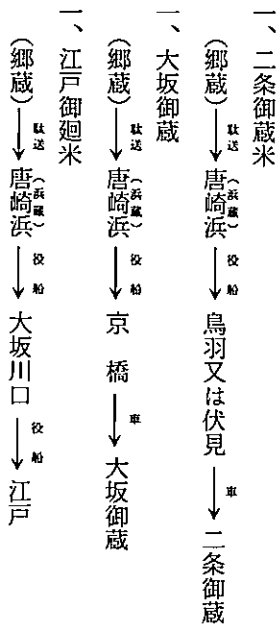
文 禄 検 地 2996 石 9 斗 5 升



本文書には、「五社野内見帳」(史料番号三九二)や「丑水田損引・五社野早損・五社野前木綿帳」(史料番号八〇九)等に「五社野」という地名が散見されるが、これについては、早損場字五社野と申候而、安威川筋字五社井関当村の道法菴里余御座候、嶋下郡安威村領ニ有之、七ヶ村立会井関ニ而番水ニ用水引来り申候、尤当村水末ニ而用水行届キ不申候而年々早損仕候

と記されている。田方では、早損場三分に対し水損場が四分とあり、水損場は「五位庄」と称して、悪水逆流による被害の状況を記している。

「御物成」については、十分一銀納、三分一米納、六分方米納とされ、「御年貢米津出シ」の径路は次の通り。



寺社は、禅宗京都竜安寺末寺普門寺・浄土真宗京都西本願寺兼帶所本照寺・浄土真宗京都東本願寺末寺教行寺・浄土宗京都知恩院末寺青蓮寺・法花宗京都本満寺末寺円通寺・禅宗山城宇治黄葉山満福寺末寺慶瑞寺・当村慶瑞寺末寺長福寺・当村慶瑞寺末寺正興寺・当村教行寺末寺永照寺・氏神三輪大明神及びその末社五社があげられている。

戸口については、天明七年の「明細帳」のみならず、他の資料も参考にしながらその推移を確認したい。表2を見ると、元禄六（一六九三）年～宝暦二（一七五二）年の間の数字の開きが大きすぎるが、元禄六年の基礎資料となる宗門改帳は、いずれも「長谷川六兵衛」宛である。つまり、これは代官長谷川六兵衛安定が支配する天領を意味し、石高で言うと八一―石六斗七升一合の支配地で、村全体の約三分の一弱の数字となる。石高の割合を単純に人口に反映させることはできないが、こういう理由で他年次の数字とは単純に比較できない。しかし、2と4の数字及び3と5の数字の推移を見ると、江戸中期から幕末期にかけて漸増傾向にあると言える。

因みに、天明七年「明細帳」の内容を抜粋すると次のようになる。

家数四百三拾八軒	穢多家数七拾貳軒
内	内
貳百五拾軒 高持百姓	四拾八軒 高持百姓
百七拾九軒 無高百姓	貳拾四軒 無高百姓
九ヶ寺 寺	人数合三百三拾人 ^(三拾三人を)
人数合千八百八拾四人	内
内	百六拾八人 男
九百六拾六人 男	百六拾貳人 女

表2 近世富田村の人口推移

No	年次	家数	人数	男	女	僧
1	元禄6	201	916	451	456	9
2	宝暦2	(404)	(1,837)	(928)	(889)	(20)
3	天明7	510	2,217	1,134	1,065	18
4	寛政8	(423)	(1,778)	(899)	(863)	(16)
5	天保3	537	2,237	1,091	1,146	—

(注) 1. 「摂州嶋上郡富田庄酉年宗門改帳」(史料番号1120)「摂州嶋上郡富田庄穢多酉年宗門改帳」(『高槻市史』第4巻(二)史料編Ⅲ)
 2. 4. 『高槻市史』第2巻本編Ⅱ
 3. 「富田村明細帳」(『高槻市史』第4巻(二)史料編Ⅲ)
 5. 「富田村書上帳」()
 ※ () 内の数字は「穢多」を含まない。

九百三人 女
 拾五人 僧
 僧三人

その他、

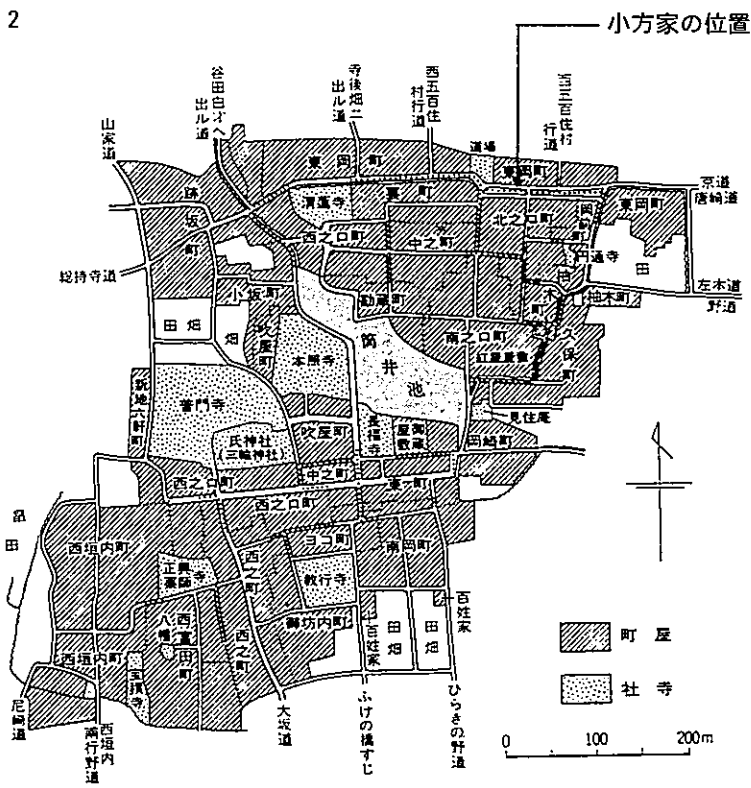
清水市郎右衛門儀、毎年年頭・八朔ニ御江戸様へ御香物献上仕候

とあり、初めて酒造株を許された由緒を重んじてか、事実上の休株となって以後も、香物献上が紅屋の年中行事となっていたようである。

時代はさかのぼるが、小方厚彦家文書の中で庄屋新右衛門作成の「東岡町家々由来ニ付覚書」によると、寛文七（一六六七）年の村内字名は、南岡・新家北ノ口・新家町・裏町・新家西ノ口・跡坂・勘蔵・長福寺・久保丁・柚木・岡前・岡崎・東町・中町・町西ノ口・西ノ丁・南岡・横町・西富田町・西垣内・御坊内・馬場岡・北条の二三町が確認できる。また、『高槻市史』第二巻本編Ⅱには、年代は明記されていないが「江戸時代前期の富田」として図2の地図が掲載されている。

村割の呼称として、本文書にはこれ以外に、「大株」の名称が頻出する。高槻市の見解によると、この区分は支配によるもので、

図2



江戸時代前期の富田

これ以外には「小株」、「青株」の呼称が見られ、それぞれ天領、高槻藩領、旗本領を指すと思われる。

小方家の概要

小方家は先述のとおり、油屋の屋号を持つ酒造家で、富田村の庄屋を勤める村役人でもあった。もとは村内の新家町に居を構えていたが、天正年中の新家町取立に際し高槻奉行所より立退きを命ぜられ、村内北端の東岡札辻、橘屋八左衛門跡地に移ったと記録にある。(小方厚彦家文書「小方七右衛門栄安諸事留」、「富田由来覚」)

同家は湊川の戦いで戦死した南朝の臣岡田四郎兵衛友春の後裔で、もとは岡田とも称した。(『高槻市史史料目録』第一三三号) 小方厚彦家文書「小方七右衛門栄安諸事留」によると、

小方家之文字古ハ岡田共両様ニ書来候様被存候、慶長元和寛永之頃者両様ニ書有之候、其後も寛文之頃迄ハ両様ニ相見申候

とあり、一七世紀後半頃までは両姓を併用していたことがわかる。

『高槻市史史料目録』第一三三号によれば、小方家は寛政期以降は醬油醸造と買い酒販売を中心に家業を変えたようである。

また「小方七右衛門栄安諸事留」には

小方家を昔時^も所之人^々座之衆と申^ふ□□是ハ往古^も三輪明神御神事等つかさとり申家^{にて}則^ち菰座とも申候

と、氏神の神事を司っていたことを記している。

小方家の系譜は、小方厚彦家文書に残る「小方家近世血脈之記」に詳しく、小方家中興の祖岡田新右衛門(一五三八―一六〇九)から江戸期を経て、近代に至る家系を辿ることができる。ここでは、同家当主の系譜に限定して概略を記し、本文書理解の一助としたい。

新右衛門 (一五三八―一六〇九)

・小方(岡田)家の甥で、同国同郡氷室村出身。

・墓所石塔青蓮寺に在り。

善右衛門 (一五六五―一六二三)

・新右衛門の婿養子

七右衛門 (一五八五―一六七二)

・善右衛門養子で摂津国太田郡上音羽村出身

・酒造を始める(「小方七右衛門栄安諸事留」)

半右衛門 (一六一二前後―一六六一)

・七右衛門長男

七右衛門 (一六五二―一七二二)

・改名前は半左衛門と称す。

・半右衛門次男

新右衛門 (一六七九―一七一九)

・幼少につき、万治四(一六六二)年より叔父小兵衛(寛文五年新右衛門と改名。法名洞雲)の後見を仰ぐ。

・七右衛門三男、幼名午之助。

七右衛門 (一七〇七―一七五六)

・新右衛門長男、幼名武之助。

・幼少につき、叔父三郎右衛門の後見を仰ぐ。七右衛門成人の後、三郎右衛門は西へ分家、西小方の元祖となる。

新右衛門 (一七三六―一七九五)

・七右衛門長男、幼名元之助。

七右衛門（二七七四―一八四五）

・新右衛門次男、実名栄安、幼名武之助

新右衛門（二八〇四―一八六三）

・七右衛門長男、実名重賢、幼名龜三郎

七右衛門（二八三四―一八五八）

・新右衛門三男、実名重孝、幼名熊二郎又は武之助。

これを見ると、「新右衛門」、「七右衛門」の名はほぼ交互に踏襲されている。

檀那寺は、「小方家近世血脈之記」に「清蓮寺什物ノ過去帳」、「慶瑞寺什物ノ過去帳」、あるいは「清蓮寺慶瑞寺両寺墓所石塔之文面」との記載があり、浄土宗清蓮寺、禅宗慶瑞寺の二寺が考えられる。初代新右衛門の墓石は青蓮寺にあるが、本文書に残る元禄年間の宗門人別帳には慶瑞寺の檀家として記載があり、近世前期に宗旨が変わったと考えるのが妥当であろう。

酒造業

先述のとおり、富田村の酒造株は明暦三年に二四株が許され、八、二七〇石の酒造米高を誇った。これ以降の減醸令で村の酒造米高は年々減少し、酒造家の数も減ってゆく。この数字をまとめたのが表3である。

この表をみると小方家は二株を有し、割合としては、二株で村全体の約六%を占める。

そこで、元禄一二年の「摂津国嶋上郡富田村造酒米高帳」（史料番号九二四）により、この時の酒造家と酒造米高をまとめると表4のようになり、村全体に占める油屋二家の酒造米高の割合は約一七%に増えている。

小方家の酒造業は、これ以後徐々に隆盛したと思われ、『高槻市史料目録』第一三号には、享保年間の酒造米高は八五七石余に上ったと記されている。しかし、富田酒造業の衰退とともに家業は変わり、天保一〇（一八三九）年には酒造家として名を連ねていない。（表5参照）

表3 近世前期富田村の酒造家

近世前期富田村の酒造家

人 名	酒 造 米 高	延宝8年	天和元年	天和2年	天和3年
	元 高	酒造米高	酒造米高	酒造米高	酒造米高
紅屋市郎右衛門	1,800	112.5	56.25	—	28.125
紅屋仁左衛門	1,500	93.75	46.875	300	23.437
蔵屋忠兵衛	450	28.125	14.0625	200	7.031
つほや勘右衛門	300	18.75	9.375	150	4.687
いつつや普右衛門	300	18.75	9.375	50	4.687
かしわや藤兵衛	500	31.25	15.625	200	7.810
かめや伊右衛門	150	9.375	4.6875	—	2.343
樽屋弥右衛門	100	6.25	3.125	50	1.522
橋屋弥右衛門	200	12.5	6.25	100	3.125
大塚屋五兵衛	200	12.5	6.25	130	3.125
萩谷屋伝右衛門	300	18.75	9.375	—	4.687
泉屋与兵衛	400	25	12.5	200	6.25
ほりや伝左衛門	150	9.375	4.6875	120	2.343
せにや甚兵衛	250	15	7.5	230	3.906
きくや三郎兵衛	400	25	12.5	200	6.25
利左衛門	150	9.375	4.6875	90	2.343
八文字屋半兵衛	100	6.25	3.125	70	1.562
丸屋五右衛門半兵衛所持	100	6.25	3.125	80	1.562
くすりや加右衛門	100	6.25	3.125	—	1.562
尾崎屋忠右衛門	100	6.25	3.125	60	1.562
銭屋弥右衛門	70	4.375	2.1875	50	1.093
つほや利兵衛	150	(延宝5年野田村庄左衛門へ譲渡)			
小方半右衛門	350	31.25	—	200	5.469
半右衛門親新右衛門	150		—	—	2.343
合 計	8,270	506.875	237.8125	2,480	126.824

中部よし子「封建都市酒造業の展開」(大阪歴史学会編『封建社会の村と町』)。

表5 天保10年富田村の酒造家

人 名	株 高	酒造米高
		石
糺屋七郎兵衛	520	173.333
布屋忠兵衛	200	66.666
新屋茂八	200	66.666
奈良屋次右衛門	300	100
笹屋幸助	630	210
亀屋幸次郎	150	50
合 計	2,000	666.665

「当亥歳酒造買入米届替扣」(吉田家文書)により作成。

表4 元禄12年富田村の酒造家

人 名	酒造米高
蔵屋忠兵衛	5.4 石
紅屋六郎右衛門	4.8
井筒屋宗貞	5.4
かめ屋権兵衛	0.6
壺屋清兵衛	5.042
小松屋利右衛門	3
奈良屋吉右衛門	5.4
油屋新右衛門	1
油屋七右衛門	5
合 計	35.642

本文書には小方家文書のほかに、河内国讃良郡岡山村山口家文書一六六点、同国同郡灰塚村中川家文書五六点等が混入していた。これらは文書群中に散在するのではなく、かたまって収納されていたので、小方家との関係で残った文書ではなく、おそらく古書店で混入したものと考えられる。これらは、標題、作成、宛名等からわかる限り区分し、整理した。

仏光寺文書・靈源寺文書

仏光寺・靈源寺の概略

1 仏光寺

京都市下京区高倉通仏光寺下ル新開町西側に位置し、浄土真宗仏光寺派本山。山号は洪谷山（汁谷山とも言う）。正式には阿弥陀仏光寺と号す。近世初期の朱印寺領は、愛宕郡萱谷内三石、三本木内三石八斗と記録され、境内一〇〇間四方、寺家七軒であった。

2 靈源寺

京都市北区西賀茂北今原町に位置し、清涼山と号する臨濟系の単立寺院である。現在はその面影はないが、延宝六（一六七八）年には靈元天皇より勅願所にあてられるなど歴代皇室の崇拜が厚く、寺域も広大であった。

寺社名目金

名目金とは、幕府の許可を得て、何等かの名目を付して行なわれた貸付金のことを言うが、その中でも寺社が行う名目金のことを寺社名目金と言う。寺社以外には、皇族、公卿、諸侯などもその主体になる場合がある。この名目金は、享保以後江戸京都大阪を中心として各地で広く行なわれた。ただし諸侯については、徳川幕府の御三家である水戸、尾張、紀州のみに許可された。

仏光寺文書及び靈源寺文書は、合せて三三点と数は少ないが、全て寺社名目金の証文であり、その内容を探る上で貴重な史料と言える。そもそも寺社名目金の起こりは、幕府が寺社に対する物質的補助を免れんがために、一時的に資金を寄付又は貸付け、それを資金に寺社自らが

表1 仏光寺名目銀証文一覧

年 代	借 主	金 額	利 足	貸 付 資 本
安政4年5月	河内屋吉兵衛・河内屋重兵衛	銀 50目	月1歩定	東福門院様御寄付金・深層院宮様御法料・御平山様御祠堂銀井＝江戸表御参向御手当銀
〃	玉造稲荷新町河内屋藤吉・尾張屋留蔵	〃 60目	〃	〃
〃	綿屋佐兵衛・笠屋徳兵衛	〃 60目	〃	〃
〃	天王田村佑作兵衛・玉造美濃屋源兵衛	〃 70目	〃	〃
〃	河内屋市松・田辺屋利助	〃 60目	〃	〃
〃	紐屋町河内屋利兵衛・越中町三丁目播磨屋利兵衛	〃 60目	〃	〃
〃	森村源口屋幸助・国分町稲田屋幸兵衛	〃 80目	〃	〃
〃	玉造かせ屋町源屋重助借家丹波屋亀造・丹波屋平作借家大坂屋鶴七	〃 60目	〃	〃
〃	下清水町石川屋卯兵衛・河内屋平吉	〃 60目	〃	〃
〃	森高彦三郎	〃 60目	〃	〃
〃	加賀屋藤吉・播磨屋音吉	〃 60目	〃	〃
〃	玉造菱屋町河内屋その・越中町三丁目大坂屋藤兵衛	〃 40目	〃	〃
〃	岡山町越前屋久兵衛・石川屋安兵衛	〃 50目	〃	〃
〃	麴町天満屋重兵衛・大和屋藤兵衛・他1名	〃 100目	〃	〃
〃	越中町三丁目北国屋新七・加賀屋清兵衛	〃 60目	〃	〃
〃	越中屋与吉・さぬきや鹿蔵	〃 60目	〃	〃
安政4年6月	左官所河内屋庄五郎・河内屋忠兵衛	〃 70目	〃	〃
〃 8月	左官所難田屋彦七借家河内屋平兵衛・河内屋平吉	〃 60目	〃	〃
〃 9月	摂州東成郡今福村吉兵衛・大吉	〃 100目	〃	〃
(記載なし)	玉造伊勢町播磨屋徳兵衛・森町加賀屋藤吉	〃 60目	〃	〃

表2 霊源寺名目銀証文一覧

年 代	借 主	金 額	利 足	貸 付 資 本
安政2年6月	河州若江郡新家村佐兵衛・恒七他2名	銀 400目	月1歩定	禁裏御所様御祈抜料・御先帝様方御祠堂金・御公儀様御祠堂金
3年2月	仁左衛門・與兵衛・他1名	300目	(記載なし)	(記載なし)
4年10月	放出村熊右衛門・弥右衛門 他1名	40目	(〃)	(〃)
5年5月	多羅尾民部御代官所河州若江郡松右衛門・平七・他1名	350匁	月1歩定	〃
5年11月	河州河内郡日下村儀右衛門・きよ・他1名	200目	〃	〃
6年5月	松原村河内屋利兵衛・四條屋卯兵衛	200目	〃	〃
6年9月	河州若江郡橋本新田嘉兵衛・河州茨田郡今津村文七	150目	〃	〃
6年12月	長原屋伊助・京屋伊三郎	200目	〃	〃

貸付金として利殖を行うためのものであった。この成功例としては、熊野三山名目金が有名である。これは、享保二二（一七三六）年に將軍徳川吉宗より、熊野三山が修理料として寄付された金二千両を元手に貸付を行ったのをはじめとするが、江戸時代において寺社名目金の中で最も多いのは寺院の名目金であり、仏光寺や靈源寺もそれにもれない。

ここで、両文書の内容をみると表1・表2のとおりである。

これをみると、貸付金額は仏光寺で銀四〇目〜一〇〇目、靈源寺で銀四〇目〜四〇〇目と貸金としては小額である。資金は祈禱料、祠堂金、寄付金、法事料などを元手とし、農民や町人に対して貸付けている。中でも、借家住まいの町人等が借主に多いとみえ、土地や屋敷を担保にできない点も貸付額が低い理由であろう。このため、家財諸道具一式が質物にとられ、仏光寺文書の中にはその明細が添証文として挿入されているものが多い。その一例をあげておく。

年代—安政四年五月

金額—銀六〇目

借主—綿屋佐兵衛・笠屋徳兵衛

綿屋佐兵衛

一筆寄 老本 一畳 八畳

一男綿入 三枚 一女綿入 三枚

一なべかま 三つ

其外家財諸道具有姿之俣

一仏壇 老本 一畳 八畳

一男綿入 三枚 一女綿入 三枚

なべかま 三つ 裕 二枚

其外諸道具有姿之俣

笠屋徳兵衛

例示される質物の項目は、いずれの証文も概ね同様で、一定の形式を踏んでいる。中でも衣類は多く、引用した項目以外にも、「夜着」、「単物」などが質物としてあげられている。

また、貸付額の大小と質物の数量とは必ずしも相関せず、証文に書かれるとおり、家財諸道具全てを担保として、必要な金額を借用したというのが実態であろう。利足は両寺とも月一步定と高率で、貸付額との連動性はない。

仏光寺と靈源寺の貸付額を比較すると、先述のとおり概ね仏光寺は一〇〇目以下、靈源寺は一五〇目〜四〇〇目と、同率の利足で仏光寺の方が小額の貸付けとなっている。このことから、両寺とも名目金貸付としてはおおざっぱな面もありながら、仏光寺の方が質倒れを防止するという意味では、経営観念があったと思われる。

一方、借手の立場としては、利足に関係なく家財諸道具全てを質に入れても、当座の資金を得たいという思いがうかがえる。両寺の名目金貸付は、こういった借手の切迫した経済事情を反映した金融であったと言える。

最後に、今回の目録作成についてご助力、ご指導願った方々の名を記し謝意を表す。

まず、小方家文書の解題作成については、高槻市総務部文書課資料係の富井康夫、山本邦文両氏に『高槻市史料目録』の寄贈とともに貴重な助言を受けた。また、黒木樹氏はじめ本学比較地域研究所の方々には、基本データの作成等全般にわたって多大な協力を仰いだことを記しておく。

参考文献

解題を書くにあたり、主に次の資料を参考にした。

『高槻市史』・『封建社会の村と町』・『近世都市の成立と構造』・『高槻市史料目録』第一三号・『灘酒史』・『熊野三山経済史』・『角川日本地名大辞典』京都府26上巻

平成一〇年三月

池田 治司

